

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	시사일본어				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공선택	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0469			반번호	01
강의시간	화16:30-17:45 목16:30-17:45				
강의실	C27-301 C27-301				
담당교수	나공수	팀티칭	N	소속	일어일문학과
면담시간	いつでも可能、事前に連絡必要。				

• 과목 관련 정보

동일과목	시사일본어(JAE016), 시사일본어(JAL015)
선수과목	

• 세부내용

※선행과제 :

1. 강의소개 :

時事日本語は、特定の時期に話題となっている出事やニュースに連する日本語表現を指します。これは、社、政治、文化などの多岐にわたる分野で使われる用語やフーズを含み、その時の世相や流行を反映しています。時事日本語を理解し、使用することは、日本の現代社を深く理解する上で非常に重要です。

時事日本語の特

最新の出事に連:

時事日本語は、現在進行中の出事や最近起こった事件に連しています。これには、外のニュース、政治的な表、自然災害、文化的なイベントなどが含まれます。例えば、新型コロナウイルスの流行時には、「ソーシャルディスタンス」や「テレワーク」などの新しい表現が一般的に使われるようになりました。

言語の化を反映:

新しいテクノロジーや社の化に伴い、新しい言葉やフーズが生まれます。例えば、SNSの普及により、「インフルエンサー」や「バズる」といった言葉が登場しました。また、環境問題への心が高まる中で「SDGs(持続可能な開目標)」や「炭素」といった表現も頻繁に使われるようになりました。

メディアの影響:

テレビ、新聞、インターネットなどのメディアは、時事日本語の普及に大きな役割を果たします。ニュース報道や特集記事、SNSでのトレンドなどを通じて、特定の表現や用語がく認知され、使用されるようになります。メディアはまた、新しい言葉やフーズを紹介し、定着させる役割も担っています。

時事日本語の具体例

政治:

・ 세부내용

아베노믹스:安倍晋三元首相による政策。

우크라이나危機:ロシアによるウクライナ侵攻に連するニュースや用語。

社:

코로나禍:新型コロナウイルスの流行に伴う況や問題を指す言葉。

기方改革:環境の改善を目指す一連の政策。

환경에너지:

炭素:二酸化炭素の排出を減らす取り組み。

再生可能에너지:太陽光や風力など、持可能な에너지源。

테크노로지:

AI (人工知能):人工知能技術にする用語。

핀테크:金融と테크노로지의融合を指す言葉。

時事日本語の習方法

뉴스의視解:

テレビの뉴스番組、新聞、オンライン뉴스サイトを定期的にチェックすることで、最新の時事日本語にれることができます。これにより、際の文脈でどのように使われているかをぶことができます。

SNS의活用:

TwitterやInstagramなどのSNSで、ハッシュタグを使ってトレンドを追いかけることができます。SNSでは、若者を中心に新しい言葉やフーズが頻繁に使われるため、最新の時事日本語を率的にぶことができます。

門的な記事やブログ:

特定の分野にする門的な記事やブログをむことで、その分野に特有の時事日本語をぶことができます。例えば、뉴스사이트や環境問題にするブログなどが考になります。

言語交換や話練習:

日本語を母語とする人との話を通じて、際に時事日本語を使用してみることが重要です。言語交換パトナや日本語師との話練習を通じて、正しい使い方やニュアンスを理解することができます。

つまり、@時事日本語は、現代の日本社を理解するために不可欠な要素です。最新の出事や社の化にして、新しい言葉や表現が生まれ、それがく使われるようになります。これらの表現をぶことは、日本語能力を向上させるだけでなく、日本の文化や社をより深く理解するための重要な手段です。뉴스의視、SNS의活用、門的な記事の解、言語交換など、さまざまな方法を使用して時事日本語を積極的にんでいくことが求められます。

2. 수업목표 : 時事日本語の授業目標

時事日本語の授業は、現代日本社の理解を深めるとともに、日本語運用能力を向上させることを目的としています。具体的な目標は以下の通りです。

1. 最新の語彙と表現の習得

目的

生が最新の時事用語や表現を習得し、際のコミュニケーションで活用できるようにすること。

方法

ニュース記事の解：新聞やオンラインニュースサイトから最新のニュースを取り上げ、その容を理解し、連する語彙をびます。

時事用語リストの作成：授業中にんだ時事用語をリスト化し、定期的に復習します。

的な話練習：んだ語彙を使ってディスカッションやロールプレイを行い、際の話での使用法を身につけます。

2. 解力と解力の化

目的

ニュースや時事問題にする文章や音を理解する能力を高め、合的な解力と解力を向上させること。

方法

ニュース動の視：テレビニュースやYouTubeのニュースチャンネルなどの動を視し、要約や意見を表する練習を行います。

記事の精と要約：新聞記事や時事問題にするエッセイをみ、その容を要約し、理解を確認します。

3. 批判的思考力の育成

目的

ニュースや時事問題にして批判的に考察し、自分の意見を論理的に表現できるようにすること。

方法

ディスカッションとディベート：時事問題にするテーマを設定し、グループディスカッションやディベートを行います。これにより、異なる視点を理解し、自分の意見を論理的に構築する能力を養います。

エッセイライティング：んだ容を基に、時事問題にするエッセイを書きます。論理的な構成と得力のある文章を書く練習をします。

4. 日本社と文化の理解促進

目的

時事問題を通じて、現代日本社の課題や文化的背景を理解し、日本にする知識と心を深めること。

方法

文化的背景の習：各時事問題が日本社にえる影響や、その背後にある文化的背景についてびます。例えば、少子高化や環境問題など、特定のテーマに焦点をてて深く掘り下げます。

ゲストスピカの招待：門家や際に時事問題にわる人をゲストスピカとして招き、直接話を聞く機を設けます。これにより、現場の視点からの理解を深めます。

5. 的なコミュニケーション能力の向上

目的

んだ知識と語彙を使って、際の場面で果的にコミュニケーションを取る能力を向上させること。

方法

プレゼンテーション：んだ時事問題について、自分の考えをまとめてプレゼンテーションを行います。衆にする果的なえ方を練習します。

インタビュー形式の練習：ペアになってインタビュー形式で質問と回答を行い、際の話での即力を養います。

6. 的な習習慣の確立

目的

授業でんだ容を的にび、自主的に最新の時事日本語を追いかける習慣を身につけること。

方法

週次レポートの提出：週、んだ時事問題についてのレポートを提出し、理解度を確認するとともに、

· 세부내용

적인습을促시합니다.

自己習ツルの提供: 生が自主的に習できるように、信でできるニュースサイトや時事問題にするリソスを紹介し、利用方法を指導します。

時事日本語の授業目標は、多岐にわたる現代日本の課題を理解し、最新の語彙や表現を習得することで、合的な日本語運用能力を向上させることです。これにより、生は日本社にする理解を深め、的なコミュニケーション能力を身につけることができます。また、批判的思考力の育成や的な習習慣の確立を通じて、生涯にわたるびの基盤を築くことを目指します。

3. 수업진행방법 :

ただえられた事項についての表ではなく、自分で日本ではどういう問題を抱えており、それは何故であるのかなどを探る問題意識を持つことが大事である。自分が日本についてどの分野に心を持っているのかの尺度にもなると思われる。

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 : 日本の各種メディア.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	日本の諸問題について		
2	日本の諸問題について		
3	日本の諸問題について		
4	日本の諸問題について		
5	日本の諸問題について		
6	日本の諸問題について		
7	日本の諸問題について		
8	中間考査		
9	日本の諸問題について		
10	日本の諸問題について		
11	日本の諸問題について		
12	日本の諸問題について		
13	日本の諸問題について		
14	日本の諸問題について		
15	期末考査		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	이문화의이해캡스톤디자인				
학점(시간)	2(4)				
이수구분	전공선택	과목유형	실험실습	수업형태	외국어
수강번호	0479			반번호	01
강의시간	목17:00-20:25				
강의실	B03-204				
담당교수	기쿠치세이지	팀티칭	N	소속	일어일문학과
면담시간	(수) 15:00 - 17:00 / 인문관 417호실				

• 과목 관련 정보

동일과목	이문화의이해(JAL100)
선수과목	

• 세부내용

※선행과제 : 세계가直面するさまざまな課題の中から自分のグループで取り上げたいテーマを選び、まずは個人的に調べ学習に取り組んでおくこと。

1. 강의소개 :

* 協定校である北海道大學、今期はさらに香港大學を交え3大學間で行われるオンライン協授業である。北大、香港大の學生との間でオンライン上での相互學習を行うことを通して、いくつかの世界の問題をテーマに多角的な視點から課題を把握し、それを實踐的に解決するための提案を行う。こうした活動を行っていく中で、文化的背景の異なりに端を發する考え方や發想の違いに觸れることが豫想されるが、そこから異文化理解が促進されるよう誘導していく。また、日本人學生も含むグループの中で日本語による活動を行うことから、受講生の日本語力向上にも大きく寄與しうるものと期待される。

* 受講定員 : 10名(; 原則として、JLPT N2以上合格を受講資格とする。)

* なお、この授業は<LINC 3.0 Global CDP>科目であることを付記しておく。

2. 수업목표 :

(1) 異文化理解力、プレゼンテーションスキル、他者と協力して課題を解決するスキルを伸ばすことができること。

(2) 一つのテーマについて多様な視點から捉え、直面する課題に對する具體的解決策を提案することができること。

(3) 日本語での調査、資料作成、討論、プレゼンテーションなどを通して日本語力が向上すること。

3. 수업진행방법 :

(9月) 香港大とのオンライン協授業(←北大は10月開講)

・ 세부내용

各校2名ずつ計4名でグループを作り各テーマを選定した上で、10月からの3大協授業に備えて調べ学習的な準備を行い企画書を作成する。

(10-12月) 北大、香港大とのオンライン協授業

全体セッション、グループ活動ともにオンライン活動を行う時にはZoomを活用する(; ノートパソコン等準備)。

北大から2名ずつ各グループに加わり、計6名で一つのグループを構成する。

テーマは、全授業期間を通じてグループごとに一つとする。

前半(; 中間発表まで)は、そのテーマの現状と問題点を知ることが課題であり、後半は、前半で出てきた問題点を解決するための提案を考えることが課題である(→最終成果物発表)。

各回の授業では、グループごとにZoomを利用して話し合いや資料作成などの作業を進める。

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

* 『核心力量連係－新規専攻教科目開發結果報告書』(2015.1)를 適宜活用する。

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

* 世界が直面するさまざまな課題の中から自分のグループで取り上げたいテーマを選び、まずは個人的に調べ学習に取り組んでおくこと。

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

中間発表 20%

最終成果物 40%

他者評價 10%

振り返りレポート 10%

出席 20% (; 總授業時間の1/4以上欠席した者は、中間試験と期末試験の受験資格を喪失することになるので注意すること。また、遅刻3回は欠席1回として處理する。なお、授業開始5分までは出席、30分までは遅刻、30分以上の遅刻は欠席として處理する。)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 40%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	(9/5) 오리엔테이션		
2	(9/12) 그룹분け、테마결めに向けて의準備習		
3	(9/19) 香港大との協授業(1) : 自己紹介グループ分け테마選定		
4	(9/26) 香港大との協授業(2) : テーマ発表に向けて企劃書作成		
5	(10/3) 休講(開天節)→補講(12/12)		* 그룹別に企劃書作成
6	(10/10) 3大協授業(1) : 北大側がグループに加わり、今後の方向性について打合せ		
7	(10/17) 3大協授業(2) : テマについて調べた容をグループで共有		
8	(10/24) 3大協授業(3) : 中間表に向けて準備		
9	(10/31) < 中間試験期間 >		* 그룹別にPPT作成
10	(11/7) 中間発表		* 中間発表
11	(11/14) 3大協授業(4) : 中間発表の振り返りをもとに、具體的な提案と追加調査内容の検討		
12	(11/21) 3大協授業(5) : 最終表に向けて準備		
13	(11/28) 3大協授業(6) : 最終成果物(: ポンチ畫、ポスター)作成		* 그룹別に最終成果物作成
14	(12/5) 最終発表 (12/12) 補講 : 予備日		* 最終発表
15	(12/19) < 期末試験期間 >		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGLISH INTERVIEW PRACTICE				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0508			Class Number	01
Class Time	화13:30-14:45 금12:00-13:15				
Classroom	B03-101 B03-101				
Professor	Alex Johnson	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF ENGLISH LANGUAGE & LITERATURE
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

Lesson plan will be provided during first class meeting

1. 강의소개 :

This course is designed to provide the students with an understanding of and practice in western style English interviews in order to improve their speaking skills. It also aims to introduce basic resume writing, cover letter writing, as well as other practical skills for the professional world.

2. 수업목표 :

COURSE OBJECTIVES

Upon successful completion of this course, the student should be able to show improvement in most of the following areas:

1. Building proficiency in using a varied vocabulary
2. Performing a standard western style interview in English
3. Understanding the varied cultural contexts of interview practices and customs
4. Expressing thoughts in clear, precise, and effective standard/business English

3. 수업진행방법 :

• Course Details

Students will work individually, in pairs and in small groups (occasionally has a whole class) using activities which will develop their English interview skills, resume writing, etc. The course focuses on conversation, listening, answering and asking question, and other skills.

COURSE REQUIREMENTS:

- Attendance/Participation

Attendance will be taken at the beginning of each class. Students who are late will lose points each time they are late. Unexcused absences will also lose points. It is your responsibility to provide me with the proper documentation for absences. I reserve the right to either accept or deny any documentation for absences. Generally, I will only excuse military service, job interviews, or SERIOUS illness. 6 or more absences will result in an F grade.

Participation is ACTIVE! I require that you speak and engage with me and with the class. Students will work individually, in pairs, or in small groups for various discussions and/or speaking activities. Not doing so will result in significantly reduced points in this category.

- Homework

We will have a few written assignments as homework, such as a resume and cover letter etc. Further instructions will be given in advance.

- In class quizzes

We will have some quizzes during the semester. These quizzes may or may not be announced in advance. Quizzes cannot be made up under any circumstance.

- Midterm Exam

You will have a midterm exam during week 8 of the semester. Further instructions will be provided.

- Final Exam

You will have a final exam during week 15 of the semester. Further instructions will be provided.

4. 중요교재 및 문헌 :

Johnson, Alex & Ballard, Tiffany: (2021) The English Job Interview, YU Press

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

LATE WORK POLICY

• Course Details

Late work will not be accepted. Assignments must be completed and turned in to me by the due date, even if a student is absent. NO EXCEPTIONS!

ACADEMIC INTEGRITY (PLAGIARISM/CHEATING) POLICY

Plagiarism or cheating will not be tolerated under any circumstance: it is unethical and does not support student learning. I expect you to complete and submit your own original work. If you do not, I will fail you for the assignment or for the course based on the severity of the incident. Examples include, but are not limited to the following:

- Copying any part of someone else's writing
- Using (excessively) a translation device or website, such as Google Translate or Naver.
- Copying from someone's test or allowing someone to copy your test
- Doing an assignment for another student or asking, paying, bribing, or blackmailing someone to do an assignment for you
- Submitting work previously presented in another class if not authorized by the professor
- During an exam, using or consulting other materials

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의제공을 한다.
관련사항문의 : 장애학생지원센터 810-1161~2

6. 학습평가 :

GRADING

Attendance/Participation 15%

Email Assignment 5%

Resume 10%

Cover letter 10%

Midterm Exam 30%

Final Exam 30%

Please note: The University has a curve policy for this class. This means that, no more than 30% of the students can receive an A/A+ grade and no more than 30% of the students can receive a B/B+ grade. Please be aware of this policy since, even though you may "earn" an A grade for the class, you might receive a C grade due to the curve policy. As such, your grade is based on your rank in the class.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction and syllabus		
2	Unit 1		
3	Unit 2		
4	Unit 3		
5	Unit 4		
6	Unit 5		
7	Review for midterm		
8	Midterm exam		
9	Unit 6		
10	Unit 7		
11	Unit 8		
12	Unit 9		
13	Unit 10		
14	Review for final		
15	Final exam		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	생활독일어				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0515			반번호	01
강의시간	화13:30-14:45 금12:00-13:15				
강의실	B03-305 B03-305				
담당교수	로트닥마코벨리아	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	vor und nach dem Unterricht, und in meinem Buero Zimmer 413				

• 과목 관련 정보

동일과목	생활독일어(1)(GEL066)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Dieser Unterricht ist für Studenten des 1. Jahres gedacht. Neben besonderer Berücksichtigung der Aussprache und der Satzmelodie werden die grundlegenden Strukturen des Deutschen und Alltagsthemen wie persönliche Angaben machen, im Restaurant, Einkaufen gehen und Verabredungen treffen behandelt.

2. 수업목표 : Dieser Unterricht findet auf dem Niveau A1 statt. Studenten sollen die grundlegenden grammatischen Strukturen (Veränderung des Verbs, Gebrauch des Akkusativs) einüben sowie mit den Grundlagen der deutschen Syntax vertraut werden und sich das für Alltagssituationen benötigte Vokabular aneignen. Am Ende des Semesters sollten Sie in der Lage sein, sich in Alltagssituationen auf Deutsch ausdrücken zu können.

3. 수업진행방법 : Im Unterricht wird ein Lehrbuch verwendet, das durch Zusatzmaterial in Form von Fotokopien ergänzt wird. Der Unterricht findet teils als Frontalunterricht mit Unterrichtsgespräch, teils in Form von Partner- und Gruppenarbeit statt. Nach Erklärung der Theorie und Üben mithilfe von Arbeitsblättern werden Strukturen und Redewendungen/Vokabular in Form von Liedern und diversen Spielen wie Brett- oder Kartenspielen in der Gruppe geübt.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4.중요교재 및 문헌 : Mach mit! Deutsch für Anfänger 1
초급독일어
EPRESS 출판, 이회여대

Zusätzliches Lehrmaterial in Form von Arbeitsblättern, die vor dem betreffenden Unterricht im LMS-System hochgeladen werden. Dieses Material muss vor dem Unterricht von den Studierenden auf ihre Tablets heruntergeladen oder ausgedruckt und zum Unterricht mitgebracht werden.

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Pünktliches Erscheinen zum Unterricht und Mitbringen des Lehrmaterials!

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6.학습평가 : Mittelprüfung und Endprüfung je 25%, Anwesenheit 10%, Vorbereitung und Hausaufgaben 20%, Beteiligung im Unterricht und ggf. mündliche Prüfung 20%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 25%, 기말시험 : 25%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Vorstellung des Programms, Alphabet und Begrüßungslieder, Sein-Konjugation		
2	Lektion 1-2,, Personen vorstellen, Zahlen, Zahlen, Zahlen		
3	Lektion 3, Verbindungen einüben, Familie und Beruf		
4	Lektion 4, Wohnung und Gegenstände, Adjektive und Akkusativ		
5	Lektion 5, Essen und Trinken, Vorlieben ausdrücken, im Restaurant bestellen, Akkusativ		
6	Lektion 6 Lebensmittel einkaufen, Preise ausdrücken, Akkusativ		
7	Mittelprüfung		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
8	Lektion 7 Im Kaufhaus einkaufen, Beurteilungen ausdrücken, Dativ (Verben mit Dativ)		
9	Beim Arzt, Krankheiten ausdrücken		
10	Lektion 8, Das Wetter und Freizeit, Modalverben		
11	Lektion 8 Fortsetzung		
12	Lektion 10, Verabredungen, Uhrzeit		
13	Lektion 10 Fortsetzung		
14	Wiederholung		
15	Endprüfung		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	생활독일어				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0516			반번호	02
강의시간	화10:30-11:45 목09:00-10:15				
강의실	B03-305 B03-305				
담당교수	로트닥마코벨리아	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	vor und nach dem Unterricht, und in meinem Buero Zimmer 413				

• 과목 관련 정보

동일과목	생활독일어(1)(GEL066)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Dieser Unterricht ist für Studenten des 1. Jahres gedacht. Neben besonderer Berücksichtigung der Aussprache und der Satzmelodie werden die grundlegenden Strukturen des Deutschen und Alltagsthemen wie persönliche Angaben machen, im Restaurant, Einkaufen gehen und Verabredungen treffen behandelt.

2. 수업목표 : Dieser Unterricht findet auf dem Niveau A1 statt. Studenten sollen die grundlegenden grammatischen Strukturen (Veränderung des Verbs, Gebrauch des Akkusativs) einüben sowie mit den Grundlagen der deutschen Syntax vertraut werden und sich das für Alltagssituationen benötigte Vokabular aneignen. Am Ende des Semesters sollten Sie in der Lage sein, sich in Alltagssituationen auf Deutsch ausdrücken zu können.

3. 수업진행방법 : Im Unterricht wird ein Lehrbuch verwendet, das durch Zusatzmaterial in Form von Fotokopien ergänzt wird. Der Unterricht findet teils als Frontalunterricht mit Unterrichtsgespräch, teils in Form von Partner- und Gruppenarbeit statt. Nach Erklärung der Theorie und Üben mithilfe von Arbeitsblättern werden Strukturen und Redewendungen/Vokabular in Form von Liedern und diversen Spielen wie Brett- oder Kartenspielen in der Gruppe geübt.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4.중요교재 및 문헌 : Mach mit! Deutsch für Anfänger 1
초급독일어
EPRESS 출판, 이회여대

Zusätzliches Lehrmaterial in Form von Arbeitsblättern, die vor dem betreffenden Unterricht im LMS-System hochgeladen werden. Dieses Material muss vor dem Unterricht von den Studierenden auf ihre Tablets heruntergeladen oder ausgedruckt und zum Unterricht mitgebracht werden.

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Pünktliches Erscheinen zum Unterricht und Mitbringen des Lehrmaterials!

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6.학습평가 : Mittelprüfung und Endprüfung je 25%, Anwesenheit 10%, Vorbereitung und Hausaufgaben 20%, Beteiligung im Unterricht und ggf. mündliche Prüfung 20%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 25%, 기말시험 : 25%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Vorstellung des Programms, Alphabet und Begrüßungslieder, Sein-Konjugation		
2	Lektion 1-2,, Personen vorstellen, Zahlen, Zahlen, Zahlen		
3	Lektion 3, Verbindungen einüben, Familie und Beruf		
4	Lektion 4, Wohnung und Gegenstände, Adjektive und Akkusativ		
5	Lektion 5, Essen und Trinken, Vorlieben ausdrücken, im Restaurant bestellen, Akkusativ		
6	Lektion 6 Lebensmittel einkaufen, Preise ausdrücken, Akkusativ		
7	Mittelprüfung		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
8	Lektion 7 Im Kaufhaus einkaufen, Beurteilungen ausdrücken, Dativ (Verben mit Dativ)		
9	Lektion 7 Fortsetzung		
10	Beim Arzt, Krankheiten ausdrücken		
11	Lektion 8, Das Wetter und Freizeit, Modalverben		
12	Lektion 8 Fortsetzung		
13	Lektion 10, Verabredungen, Uhrzeit		
14	Wiederholung		
15	Endprüfung		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	생활프랑스어				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0517			반번호	01
강의시간	화10:30-11:45 목09:00-10:15				
강의실	B03-304 B03-304				
담당교수	프랑크레이노	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	Lundi => 15h30-17h00 ou sur rendez-vous				

• 과목 관련 정보

동일과목	생활프랑스어(1)(FRL039)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Ce cours a pour objectif d'initier les étudiants à l'étude de la grammaire française de base et de leur inculquer le vocabulaire élémentaire, ceci afin de les amener à acquérir les bases de la langue française.

2. 수업목표 : L'objectif de ce cours est de faire découvrir aux étudiants les bases de la langue française et de les amener à communiquer de façon basique avec des locuteurs natifs.

3. 수업진행방법 :

- Acquisition des éléments de base essentiels dans une pratique orale
- Entraînement à la compréhension orale par l'écoute de documents sonores
- Pratique de l'oral par la mise en place de jeux de rôles
- Éléments de civilisation

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4. 중요교재 및 문헌 :

- Pas de livre ; le professeur donnera chaque semaine des documents à télécharger sur Lecture Support System

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- Examen mi-semestriel (écrit): 30 points ; examen final (écrit) : 30 points ; participation : 20 points ; assiduité : 20 points

- Attention, la participation est très importante pour ce cours. L'enthousiasme et les activités extérieures seront aussi pris en compte.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Prise de contact avec le groupe et présentation du programme		
2	L' alphabet français, les signes diacritiques. Lecture et prononciation.		
3	Lecture et prononciation, correction phonétique (suite)		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
4	Salutations et expressions de base. Grammaire : masculin/féminin ; l' article défini ; l' accord de l' adjectif		
5	Se saluer (suite) ; demander comment ça va. Le verbe « aller » Grammaire : pronoms sujets et pronoms toniques		
6	Les nombres ; compter ; dire son âge		
7	Se présenter ; verbes « s' appeler » et « être » ; adjectifs de nationalité ; l' expression « venir de » Grammaire : pronoms sujets et pronoms toniques ; les adjectifs possessifs		
8	Examen mi-semesteriel (écrit, 30 points)		
9	Parler de soi (dire sa profession, son adresse) Grammaire : Le présentatif « c' est » ; le présent des verbes « faire », « travailler », « aimer », « habiter » ; les articles définis		
10	Parler de ses goûts, dire ce que l' on aime		
11	Parler de quelque chose et de quelqu' un, présenter Grammaire : Interroger avec « qu' est-ce que ? », « qui ? »		
12	Parler de sa famille (prénom, profession, âge, adresse, goûts) Interroger avec « combien ? » ; compter (suite)		
13	Parler d' un lieu et situer Grammaire : interroger avec « où » ; les prépositions de lieu « en		
14	Bilan et révisions		
15	Examen final (écrit, 30 points)		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	생활프랑스어				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0518			반번호	02
강의시간	수 12:00-13:15 금 09:00-10:15				
강의실	B03-304 B03-304				
담당교수	프랑크레이노	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	Lundi => 15h30-17h00 ou sur rendez-vous				

• 과목 관련 정보

동일과목	생활프랑스어(1)(FRL039)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Ce cours a pour objectif d'initier les étudiants à l'étude de la grammaire française de base et de leur inculquer le vocabulaire élémentaire, ceci afin de les amener à acquérir les bases de la langue française.

2. 수업목표 : L'objectif de ce cours est de faire découvrir aux étudiants les bases de la langue française et de les amener à communiquer de façon basique avec des locuteurs natifs.

3. 수업진행방법 :

- Acquisition des éléments de base essentiels dans une pratique orale
- Entraînement à la compréhension orale par l'écoute de documents sonores
- Pratique de l'oral par la mise en place de jeux de rôles
- Éléments de civilisation

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

• 세부내용

- Pas de livre ; le professeur donnera chaque semaine des documents à télécharger sur Lecture Support System

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- Examen mi-semestriel (écrit) : 30 points ; examen final (écrit) : 30 points ; participation : 20 points ; assiduité : 20 points

- Attention, la participation est très importante pour ce cours. L'enthousiasme et les activités extérieures seront aussi pris en compte.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Prise de contact avec le groupe et présentation du programme		
2	L' alphabet français, les signes diacritiques. Lecture et prononciation.		
3	Lecture et prononciation, correction phonétique (suite)		
4	Salutations et expressions de base. Grammaire : masculin/féminin ; l' article défini ; l' accord de l' adjectif		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
5	Se saluer (suite) ; demander comment ça va. Le verbe « aller » Grammaire : pronoms sujets et pronoms toniques		
6	Les nombres ; compter ; dire son âge		
7	Se présenter ; verbes « s' appeler » et « être » ; adjectifs de nationalité ; l' expression « venir de » Grammaire : pronoms sujets et pronoms toniques ; les adjectifs possessifs		
8	Examen mi-semesteriel (écrit, 30 points)		
9	Parler de soi (dire sa profession, son adresse) Grammaire : Le présentatif « c' est » ; le présent des verbes « faire », « travailler », « aimer », « habiter » ; les articles définis		
10	Parler de ses goûts, dire ce que l' on aime		
11	Parler de quelque chose et de quelqu' un, présenter Grammaire : Interroger avec « qu' est-ce que ? », « qui ? »		
12	Parler de sa famille (prénom, profession, âge, adresse, goûts) Interroger avec « combien ? » ; compter (suite)		
13	Parler d' un lieu et situer Grammaire : interroger avec « où » ; les prépositions de lieu « en		
14	Bilan et révisions		
15	Examen final (écrit, 30 points)		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	프랑스어회화(2)				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0520			반번호	01
강의시간	화09:00-10:15 금10:30-11:45				
강의실	B03-304 B03-304				
담당교수	프랑크레이노	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	Lundi => 15h30-17h00 ou sur rendez-vous				

• 과목 관련 정보

동일과목	구어불어(FRL008), 구어불어(2)(FRL010)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Ce cours a pour objectif de poursuivre l' étude de la grammaire française de base et d'inculquer aux étudiants le vocabulaire élémentaire, ceci afin de les amener à approfondir l'étude des bases de la langue française.

2. 수업목표 : L'objectif de ce cours est de poursuivre l'étude des bases de la langue française et d'amener les étudiants à communiquer avec des locuteurs natifs. Des exercices de type DELF A1-A2 seront proposés pour atteindre un niveau de communication élémentaire. On pratiquera en particulier l'expression orale.

3. 수업진행방법 :

- Acquisition des éléments de base essentiels dans une pratique orale
- Entraînement à la compréhension orale par l' écoute de documents sonores
- Pratique de l' oral par la mise en place de jeux de rôles
- Eléments de civilisation

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4. 중요교재 및 문헌 :

- Pas de livre ; le professeur donnera chaque semaine des documents à télécharger sur Lecture Support System

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- Examen mi-semestriel (écrit) : 30 points ; examen final (oral) : 30 points ; participation : 20 points ; assiduité : 20 points

- Attention, la participation est très importante pour ce cours. L'enthousiasme et les activités extérieures seront aussi pris en compte.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Prise de contact avec le groupe et présentation du programme		
2	Parler de ses vacances. Le passé composé.		
3	Parler au passé. Le passé composé et l'imparfait.		
4	Le temps et l'heure.		
5	Les activités habituelles et quotidienne. Parler de sa journée au présent.		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
6	Nourriture et boissons. Les articles partitifs.		
7	Civilisation : les fêtes en France		
8	Examen mi-semesteriel (écrit, 30 points)		
9	L'interdiction. L'impératif.		
10	Pronoms COD et pronoms COI.		
11	L'entretien d'embauche. Le CV.		
12	Exprimer ses goûts.		
13	Exprimer la cause. Exprimer une opinion.		
14	Bilan et révisions		
15	Examen final (oral, 30 points)		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	델프프랑스어(1)				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공선택	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0521			반번호	01
강의시간	월09:00-10:15 수10:30-11:45				
강의실	B03-304 B03-304				
담당교수	프랑크레이노	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	Lundi => 15h30-17h00 ou sur rendez-vous				

• 과목 관련 정보

동일과목	생활프랑스어(2)(FRL040), 델프프랑스어(FRL125)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Ce cours a pour objectif de préparer les étudiants aux examens de DELF A1/A2. On se consacrera à l'étude de la grammaire française de base et du vocabulaire élémentaire nécessaire, ceci afin de préparer au mieux les étudiants à se présenter aux épreuves du DELF.

2. 수업목표 : L'objectif de ce cours est de poursuivre l'étude des bases de la langue française et d'amener les étudiants à un niveau de DELF A1/A2. Des exercices de type DELF A1-A2 seront proposés pour atteindre un niveau de communication élémentaire. On travaillera les 4 compétences : Expression Orale, Compréhension Orale, Expression Ecrite, Compréhension Ecrite.

3. 수업진행방법 :

- Acquisition des éléments de base essentiels dans une pratique orale
- Entraînement à la compréhension orale par l'écoute de documents sonores
- Pratique de l'oral par la mise en place de jeux de rôles
- Entraînement aux épreuves de DELF A1/A2 (C0/E0/CE/EE)

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4. 중요교재 및 문헌 :

- Pas de livre ; le professeur donnera chaque semaine des documents à télécharger sur Lecture Support System

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- Examen mi-semestriel (écrit) : 30 points ; examen final (oral) : 30 points ; participation : 20 points ; assiduité : 20 points

- Les examens seront de type DELF A1/A2

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Prise de contact avec le groupe. Présentations des épreuves du DELF et des niveaux.		
2	Conseils préliminaires pour bien aborder les épreuves de DELF A1/A2.		
3	Importance du lexique et de la grammaire. Reprises des notions essentielles.		
4	Importance des connecteurs, tant pour l'écrit que pour l'oral. Etude des principaux connecteurs simples.		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
5	Préparation à l'épreuve de Compréhension Orale.		
6	Préparation à l'épreuve de Compréhension Ecrite.		
7	Préparation à l'épreuve d'Expression Orale.		
8	Examen mi-semestriel (écrit, 30 points)		
9	Préparation à l'épreuve d'Expression Ecrite.		
10	Préparation à l'épreuve de Compréhension Orale.		
11	Préparation à l'épreuve de Compréhension Ecrite.		
12	Préparation à l'épreuve d'Expression Orale.		
13	Préparation à l'épreuve d'Expression Ecrite.		
14	Bilan et activités diverses.		
15	Examen final (oral, 30 points)		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	프랑스어회화(4)				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0524			반번호	01
강의시간	월 12:00-13:15 목 13:30-14:45				
강의실	B03-304 B03-304				
담당교수	프랑크레이노	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	Lundi => 15h30-17h00 ou sur rendez-vous				

• 과목 관련 정보

동일과목	불어회화(FRL037)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Ce cours a pour objectif de permettre aux étudiants de mieux connaître la France contemporaine et les Français tels qu'ils sont aujourd'hui.

- Trois parties seront proposées : la France, le français, les Français

- On essaiera de comprendre pourquoi et comment la France a changé ces 60 dernières années.

- L'accent sera mis sur la réflexion et la communication en français, oralement et par écrit. On poursuivra l'étude de la langue à travers des documents authentiques, articles, vidéos, etc.

- La participation est encouragée, surtout sur les sujets de société et la comparaison avec la situation en Corée

2. 수업목표 :

- Communiquer avec des Français ou des francophones ; pouvoir voyager seul dans un pays francophone ; lire un article, une revue, un site internet en français ; comprendre un film, une émission de radio.

- Connaître la France et les Français d'aujourd'hui.

· 세부내용

3. 수업진행방법 :

- Acquisition des éléments de civilisation nécessaires à la connaissance de la France contemporaine
- Entraînement à la compréhension orale par l'écoute de documents sonores
- Pratique de l'oral suite à la présentation de documents authentiques
- Exercices de type DELF B1-B2

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

- Pas de livre ; le professeur donnera chaque semaine des documents à télécharger sur Lecture Support System. Des documents sonores (dialogues, chansons, vidéos, actualités, publicités, etc.) seront aussi proposés.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- Examen mi-semestriel (écrit) : 30 points ; examen final (oral) ou présentation orale en classe au choix : 30 points ; participation : 20 points ; assiduité : 20 points

- Attention, la participation est très importante pour ce cours. L'enthousiasme et les activités extérieures seront aussi pris en compte.

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Prise de contact avec le groupe et présentation du programme		
2	Généralités sur la France		
3	Géographie de la France		
4	Histoire de la France contemporaine		
5	Histoire de la France contemporaine (suite)		
6	Histoire de la France contemporaine (suite)		
7	Histoire de la France contemporaine (suite)		
8	Examen mi-semestriel (écrit, 30 points)		
9	Histoire de la langue française		
10	Histoire de la langue française (suite)		
11	Les Français		
12	Les Français (suite)		
13	Noms et prénoms en France		
14	Bilan		
15	Examen final ou présentations des étudiants (30 points)		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	초급독일어회화(2)				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공핵심	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0532			반번호	01
강의시간	화16:30-17:45 목16:30-17:45				
강의실	B03-305 B03-305				
담당교수	로트닥마코벨리아	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	vor und nach dem Unterricht, und in meinem Buero Zimmer 413				

• 과목 관련 정보

동일과목	독일어말하기와쓰기(2)(GEL052), 중급독작문회화(GEL080), 중급독작문회화(1)(GEL081)
선수과목	

• 세부내용

※선행과제 :

1. 강의소개 :

Dieser Kurs ist die Fortsetzung von 초급독일어회화(1) aus dem Vorsemester.

Während in Teil 1 des Kurses noch die grundlegenden Strukturen der deutschen Sprache, insbesondere des Verbs, behandelt wurden, geht es in diesem Kurs um komplexe Saetze, schwierige Verbkonstruktionen und im Konjunktiv zum Ausdruck gebrachte komplexe Notionen wie Höflichkeit, Wünsche und irrealer Bedingungen.

2. 수업목표 : Erweiterung der Ausdrucksfähigkeit im Deutschen (mündlich und schriftlich)
sicherer, grammatisch richtiger Umgang mit Sprache

3. 수업진행방법 :

Einführungen immer als Frontalunterricht mit Unterrichtsgespräch,
danach Übungsphase mit Arbeitsblättern als Einzelarbeit
anschließend Übungsphase mit Arbeitsblättern für Gruppenarbeit und Spiele
Nachbereitung des Gelernten als Hausaufgabe

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4.중요교재 및 문헌 : In diesem Kurs gibt es kein Lehrbuch.
Arbeitsblätter und Lernmaterial wird jeweils einen Tag vor Gebrauch im LMS-System hochgeladen, damit die Studenten es sich selbst ausdrucken oder auf ihre Tablets herunterladen können.
Gegebenenfalls werden im Unterricht Fotokopien ausgeteilt.
Es wird empfohlen, selbst ein Vokabelheft oder eine Vokabelmappe anzulegen.

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Es wird dringend empfohlen, dass die Studenten den Unterrichtsstoff zu Hause nachbereiten und alle neuen Woerter lernen!

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :
Mittelprüfung, Endprüfung 25 %, Anwesenheit 10 %, Vorbereitung und Hausaufgaben 20 %, Unterrichtsbeteiligung 20 %

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 25%, 기말시험 : 25%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Vorstellung des Programms		
2	Wiederholung Perfekt und Modalverben im Praesens und Präteritum		
3	Nebensaetze mit weil und obwohl		
4	Nebensaetze mit weil und obwohl,wenn und als		
5	Verben mit Präpositionen		
6	Verben mit Präpositionen / Fragen zu diesen Verben		
7	Verben mit Präpositionen/komplexe Saetze mit diesen Verben		
8	Mittelprüfung		
9	Präteritum als Vorbereitung für Konjunktiv		
10	Präteritum mit als		
11	Konjunktiv der Häflichkeit		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
12	Konjunktiv fuer Bedingungssaetze		
13	reale und ir reale Bedingungen, Wunschsätze		
14	Wiederholung		
15	Endprüfung		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	중급독일어회화(2)				
학점(시간)	3(3)				
이수구분	전공선택	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	0541			반번호	01
강의시간	수 12:00-13:15 금 09:00-10:15				
강의실	B03-305 B03-305				
담당교수	로트닥마코벨리아	팀티칭	N	소속	유럽언어문화학부
면담시간	vor und nach dem Unterricht, und in meinem Buero Zimmer 413				

• 과목 관련 정보

동일과목	
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Dieser Unterricht findet auf Niveau B1 statt und ist die Fortsetzung von 중급독일어회화(1) aus dem Sommersemester. Behandelt werden schwierige grammatische Themen (Relativsätze, Modalpartikel) sowie die grundlegenden und aktuellen Themen der Landeskunde.

2. 수업목표 : Am Ende des Semesters sollen die Studenten in der Lage sein, auf Deutsch ein längeres Gespräch zu aktuellen landeskundlichen Themen zu führen sowie frei einen kleinen Vortrag zu einem Thema zu halten, wie es in der B1-Prüfung im Sprecheteil gefordert wird.

3. 수업진행방법 : Im Unterricht wird hauptsächlich im Gespräch gearbeitet, dazu kommen einzelne Gruppenarbeiten sowie Einzelvorträge.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 : Es gibt kein Lehrbuch zu diesem Unterricht. Das relevante Material wird in Form von Arbeitsblättern im LMS-System hochgeladen, so dass die Studierenden es sich vor dem jeweiligen Unterricht auf ihre Tablets herunterladen bzw. ausdrucken können.

• 세부내용

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Es wird dringend empfohlen, die jeweiligen thematischen Vokabeln v o r dem betreffenden Unterricht zu lernen!

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : Mittelprüfung 25%, Endprüfung 25%, Anwesenheit 10%, Vorbereitung und Beteiligung im Unterricht 20%, Hausaufgaben bzw. mündlicher Vortrag/Prüfung 20%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 25%, 기말시험 : 25%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	Vorstellung des Programms, Relativsätze		
2	Relativsätze, Analyse des Vortragsformats B1		
3	Relativsätze, Thema 1 Wohnen, Stadt - Land		
4	Thema 2 Werbung und Konsum		
5	Thema 3 Virtuelle Welt und Digitalisierung		
6	Thema 4 Gesellschaft und Politik		
7	Mittelprüfung		
8	Modalpartikel, Thema 5 Reisen und Tourismus		
9	Modalpartikel, Thema 6 Umwelt und Natur, Energie		
10	Modalpartikel, Thema 7 Soziales Miteinander		
11	Thema 8 Gesellschaft und Erziehung		
12	Thema 9 Gesellschaft und Erziehung		
13	Vorträge Studenten		
14	Vorträge Studenten		
15	Endprüfung		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	INTRODUCTION TO ARCHAEOLOGY				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	특강	Form of Class	외국어
Course Number	0585			Class Number	01
Class Time	월 13:30-14:45 목 12:00-13:15				
Classroom	C03-303 C03-303				
Professor	KIM JAE YOUN	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF CULTURAL ANTHROPOLOGY
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	문화유산정리실습(ANT114), 고고학산책(S00049), 고고학산책(U00019)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

구석기시대부터 청동기시대까지 각 시대별로 주요한 한국의 유적과 유물에 대해서 살펴본다. 특히 사진 자료와 비디오 자료등을 많이 이용해서 이해하기 힘든 선사시대 고고문화를 구체적으로 이해하도록 한다.

2. 수업목표 :

구석기시대부터 청동기시대까지 한반도의 고고학의 개괄적인 내용에 대해서 두루 이해한다.

3. 수업진행방법 :

주로 강의, 질의를 통한 토론도 함께 하도록 한다.

수업태도도 평가항목으로 도입함.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

• Course Details

주요한 교재: 교수 프린트물
참고문헌: 한국고고학강의, 한국고고학개설

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :
예복습은 리포트로 대체한다.

수업시간의 수업태도를 평가점수에 도입한다.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율
중간시험 : 30%, 기말시험 : 40%, 출결 : 5%, 예·복습 : 20%, 기타 : 5%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	선사고고학 오리엔테이션과 한반도고고학의 이해		
2	한국의 구석기시대		
3	신석기시대 유적과 유물-남부지역		
4	신석기시대 유적과 유물-중동부지역		
5	신석기시대 유적과 유물-중서부지역과 북부지역		
6	신석기시대 편년		
7	중간고사		
8	청동기시대 개요		
9	청동기시대 생업		
10	청동기시대 마을		
11	청동기시대 무덤		
12	청동기시대 유물-토기		
13	청동기시대 유물-석기		
14	청동기시대유물-청동기		
15	기말고사		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGLISH FOR STATISTICS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0618			Class Number	01
Class Time	화15:00-16:15 목15:00-16:15				
Classroom	F21-402 F21-402				
Professor	Minjung Kwak	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF STATISTICS
Office Hours	Monday 10:00-11:00				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	통계학세미나(STA093)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

Introduce Statistical terms in English

2. 수업목표 :

Getting familiar with English terms in Statistics

3. 수업진행방법 :

Lecture by theory and examples

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Handouts will be distributed.

• Course Details

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

Midterm 30%, Final 40%, Attendance 10%, Homework/Quiz 20%

※ Attendance certificate will not be accepted.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Background and Basic Concepts		
2	Background and Basic Concepts		
3	Background and Basic Concepts		
4	Collection of data		
5	Collection of data		
6	Collection of data		
7	Collection of data		
8	Midterm Exam		
9	Descriptive Statistics		
10	Descriptive Statistics		
11	Descriptive Statistics		
12	Correlation and Regression		
13	Correlation and Regression		
14	Correlation and Regression		
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	PLANT PHYSIOLOGY				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0696			Class Number	01
Class Time	화12:00-13:15 금16:30-17:45				
Classroom	F22-102 F22-102				
Professor	GURUSAMY RAMAN	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF LIFE SCIENCES
Office Hours	214-1, Plant Exhibition Room				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	작물생리학(AGR055)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

The term "Plant Physiology" refers to the science of properties and functions in normal conditions. Russian Plant Physiologist V.I. Palladin, in the early 20th century, described the aim of Plant Physiology as "to gain a complete and thorough knowledge of all the phenomena occurring in plants, to analyze complex life processes, to interpret them in terms of simpler ones, and to reduce them finally to the principles of physics and chemistry". Plant Physiology is concerned with processes and functions, the response of plants to changes in the environment, and the growth and development that results from responses. The course of lectures is presented in five units.

2. 수업목표 :

Plant physiology is the study of how plants function at the cellular, sub-cellular, and whole plant levels in response to environmental factors and growth. In this lecture, we will delve into plant physiology at the cellular, biochemical, and molecular levels.

3. 수업진행방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

• Course Details

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

Please, make sure that the class will be run in English!

The class format is the lecture. During the process of studying to introduce and explain the material of the course, we will use the PowerPoint presentation system and QA-discussion (Question-Answer).

4. 중요교재 및 문헌 :

Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA

Additional readings:

William G. Hopkins and Norman P.A. Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition

David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition

Online references:

<http://5e.plantphys.net/>

<http://employees.csbsju.edu/ssaupe/biol327/syllabus.htm>

http://plantphys.info/plant_physiology/schedule.shtml

Also, you can receive other recommendations about reading in the class.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

To be sure about students' understanding of studied materials and for the best efficiency of the class, the report papers may be required.

6. 학습평가 :

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

The grade will be based on a mid-term exam (35%), a final exam (40%), report/review papers (15%), and attendance (10%).

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 15%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	UNIT 1: PLANT ORGANELLES & WATER RELATIONS	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
2	UNIT 1: PLANT ORGANELLES & WATER RELATIONS	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H.	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
		Freeman; 6th edition	
3	UNIT I: EUKARYOTIC GENOME ORGANIZATION & REGULATION	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
4	UNIT II: NUTRIO PHYSIOLOGY & ASSIMILATION OF INORGANIC NUTRIENTS	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry.	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
		Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
5	UNIT II: NUTRIO PHYSIOLOGY & ASSIMILATION OF INORGANIC NUTRIENTS	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
6	UNIT III: PHOTOSYNTHESIS & RESPIRATION	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
		Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
7	UNIT III: PHOTOSYNTHESIS & RESPIRATION	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
8	Mid-Term Examination		
9	UNIT III: PHOTOSYNTHESIS & RESPIRATION	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox.	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
		2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
10	UNIT IV: SIGNAL TRANSDUCTION & SIGNALS FROM SUNLIGHT	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
11	UNIT IV: SIGNAL TRANSDUCTION & SIGNALS FROM SUNLIGHT	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
		Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
12	UNIT IV: SIGNAL TRANSDUCTION & SIGNALS FROM SUNLIGHT	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
13	UNIT V: FLORAL DEVELOPMENT, GAMETOPHYTES, PLANT SENESCENCE, BIOTIC & ABIOTIC STRESS	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
		L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
14	UNIT V: FLORAL DEVELOPMENT, GAMETOPHYTES, PLANT SENESCENCE, BIOTIC & ABIOTIC STRESS	Taiz L. and Zeiger E. 2010. Plant Physiology. Publishers: Sinauer Associates, Inc., Massachusetts, USA Additional readings: William G. Hopkins and Norman P.A.Huner. 2008. Introduction to Plant Physiology. Publishers: Wiley; 4th edition David L. Nelson and Michael M. Cox. 2013. Lehninger Principles of Biochemistry. Publishers: W. H. Freeman; 6th edition	
15	Final Examination		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	SUSTAINABLE WATER CONSERVATION PBL1				
Credits(Hours)	3(5)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	이론및실습	Form of Class	외국어
Course Number	0756			Class Number	01
Class Time	월 15:00-17:20 수 12:30-14:50				
Classroom	E28-421 E28-421				
Professor	Sang-Soo Baek	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF ENVIRONMENTAL ENGINEERING
Office Hours	사전 조율 후 면담진행				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 : 지속가능 환경 보전과 물보전을 위한 문제 해결형 수업입니다 (PBL수업)
This is a problem-based learning (PBL) class focused on sustainable environmental conservation and water preservation.

2. 수업목표 : 환경 문제를 해결을 위한 실습, 팀프로젝트 및 PBL 기반 수업입니다.

3. 수업진행방법 : 팀프로젝트로 수업이 진행이 됩니다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

4. 중요교재 및 문헌 : 인쇄물

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : 중간, 기말 시험은 팀프로젝트 발표로 진행이 됩니다.
중간 발표(40%), 기말발표(40%), 출결(10%), 태도(10%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	OT		
2	PBL-문제 파악		
3	PBL-문제 파악2		
4	PBL-문제 파악3		
5	PBL-문제 솔루션 구상1		
6	PBL-문제 솔루션 구상2		
7	PBL-문제 솔루션 구상3		
8	중간발표		
9	PBL-문제 해결 방안 도출1		
10	PBL-문제 해결 방안 도출2		
11	PBL-문제 해결 방안 도출3		
12	PBL-문제 해결 논의1		
13	PBL-문제 해결 논의2		
14	최종발표1		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
15	최종발표2		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	STATICS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0890			Class Number	05
Class Time	목 18:00-20:25				
Classroom	E29-451				
Professor	Banerjee A.Narayan	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MECHANICAL ENGINEERING
Office Hours	Professor is available anytime during office hours. But due to other engagements, it is better to Email arghya@ynu.ac.kr OR Call/Message 010-5717-1975 to set an appointment.				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : This course is developed to understand the basic concepts and principles of Mechanics, such as simple vector operations, equilibrium of a particle and rigid body, structural analysis, internal forces, friction, center of gravity, moment of inertia etc.

2. 수업목표 : The main objective of this course is to develop the knowledge of the students towards the fundamental techniques and applications of Statics. By understanding the balance and effectiveness of the forces and moments acting on a particle or on a rigid body, which is based on the foundation of Physics, the students are expected to cultivate the ability to define and solve problems in the field of Statics.

3. 수업진행방법 :

- 1 Introduction and General Principles
- 2 Force Vectors-1
- 3 Force Vectors-2
- 4 Equilibrium of a particle-1
- 5 Equilibrium of a particle-2
- 6 Force system resultants
- 7 Equilibrium of a rigid body

• Course Details

- 8 Mid Term (Face-to-Face)
- 9 Structural analysis-1
- 10 Structural analysis-2
- 11 Internal forces
- 12 Friction
- 13 Center of Gravity, Centroid
- 14 Moment of Inertia
- 15 Final Examination (Face-to-Face)

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

- 1) Engineering Mechanics - STATICS (12th or 13th Edition or higher) by R. C. Hibbeler
- 2) Statics and Mechanics of Materials by A. Bedford, W. Fowler, K.M. Liechti

[But, all the important study materials will be provided in the Lecture notes. So, the students need to follow the Lecture Materials properly]

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : PPT presentation, Discussions, Assignments etc.

[1. Lecture notes (both in PDF and PPT formats) will be uploaded in the YU Educational Portal system, before the classes]

[2. There will be two assignments (Reports) – one before Mid-Term Exam and one before Final Exam (both online)]

[3. If students have any queries on lectures notes, they are encouraged to have discussions]

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : Mid-Term = 40%, Final Exam = 40%, Attendance = 10%, Report = 10% (Total = 100%)

[Grading method will be a mixture of absolute grading and relative grading. As a foreign language course, since 50% of the students can get A and A+, final score can be re-scaled accordingly]

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction and General Principles	Engineering Mechanics - STATICS (12th or 13th Edition) by R. C. Hibbeler - Chapter-1	
2	Force Vectors-1	Chapter-2.1 to 2.4	
3	Force Vectors-2	Chapter-2.5 to 2.9	
4	Equilibrium of a particle-1	Chapter-3.1 to 3.3	
5	Equilibrium of a particle-2	Chapter-3.4	Report-1
6	Force system resultants	Chapter-4.1 to 4.6	
7	Equilibrium of a rigid body	Chapter-5.1 to 5.7	
8	Mid Term		
9	Structural analysis-1	Chapter-6.1 to 6.4	
10	Structural analysis-2	Chapter-6.6	
11	Internal forces	Chapter-7.1 to 7.2	
12	Friction	Chapter-8.1, 8.2, 8.3, 8.5	
13	Center of Gravity, Centroid	Chapter-9.1 to 9.2	Report-2
14	Moment of Inertia	Chapter-10.1 - 10.4, 10.8	
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	DESIGN OF MACHINE ELEMENTS II				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0912			Class Number	01
Class Time	월 12:00-13:15 목 13:30-14:45				
Classroom	E29-364 E29-364				
Professor	Jae-Hyun Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MECHANICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	기계설계계획(MEC053), 기계시스템설계(MEC057), 시스템부품설계(MEC112)
Prerequisites	

• Course Details

강의소개 :

기계요소설계(2)에서는 기계요소설계(1)에 이어서 설계 시 가장 중요한 요소인 축이음, 동력전달용 기계요소로서 마찰전동, 각종 기어의 설계방법, 벨트 및 체인 전동장치의 설계, 브레이크 및 스프링 설계에 대해서 배운다.

실제 사례를 활용하여 이해를 높이고 팀프로젝트를 통해 종합설계 능력을 키우는 것을 목표로 한다.

수업목표 :

기계공학을 전공하는 학생이 졸업 후 실제 기계설계를 수행할 수 있는 능력을 배양하기 위하여 기계요소를 선정하고 설계하는 과정을 이해하고, 실제 제작도면을 완성할 수 있는 단계까지 실력을 배양하는 것을 목표로 한다.

수업진행방법 :

주당 3 시간의 이론강의를 진행하며, 강의 도중 질의 응답을 통해 설계에 대한 이해력을 증가 시킨다.

각종기계 요소사이의 상호 기능에 대한 이해력을 증대시키기 위한 공부 및 종합기계설계 연습도 수행한다.

• Course Details

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

중요교재 및 문헌 :

교재 : 기계설계 이론과 실제 저자 : 홍장표 출판사 : 교보문고

참고문헌 : 1. 표준기계설계학. 한동철, 동명사

2. 기어편람해설, 최대원 역, 기전연구소

3. 표준기계설계도표편람, 대광서림편집부 편역, 대광서림

4. 최신기계설계학, 김민부외, 삼성북

5. 기계설계연습, 박영조외, 동명사

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의제공을 한다.
관련사항문의 : 장애학생지원센터 810-1161~2

6. 학습평가 :

중간고사 (30%) 기말고사 (30%), 종합설계과제(20%), 과제(10%), 출석(10%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 30%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	11장, 축이음		
2	13장, 마찰차의 설계		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
3	14장, 평치차의 치형, 표준평치차		
4	14장, 전위기어전동 기소설계		
5	14장, 평치차의 강도 설계		
6	12장, 키, 핀, 코터		
7	중간고사		
8	15장, 특수기어 : 헤리컬기어및 베벨기어의 설계 팀별 종합설계 과제 중간 점검		
9	15장, 특수기어 : 헤리컬기어및 베벨기어의 설계		
10	16장, 평벨트 및 V벨트의 설계		
11	17장, 이블이 벨트 및 체인 전동 기소 설계		
12	18장, 브레이크 및 관성차의 설계		
13	19장, 스프링의 설계		
14	개인별 종합설계 과제		
15	기말고사		개인별 종합설계 과제 제출

Season Fall 2024 설계프로젝트 수행계획서

1. 프로젝트명	기어 부품의 설계
2. 설계프로젝트 목적(목표)	기어에 대한 이해 증진
3. 설계프로젝트 수행일정계획 (팀구성, 계획서제출, 보고서, 발표 시기 등)	개별 프로젝트, 보고서 제출
4. 설계구성요소 기술 (설계프로젝트의 해당 사항 기술)	기어의 형상 설계
가. 목표 (문제정의: 고객 또는 과제 요구사항 파악, 품질기능전개, 제품규격(사양)결정 등)	
나. 합성 (개념설계안 창출, 개념설계안 평가, 제품설계, 산업디자인 등)	
다. 분석 (예비분석(기술적, 경제적 타당성), 스케치 모델링, CAE, 경제분석)	
라. 구현, 제작 (모형, 또는 시제품 제작)	
마. 시험평가 (모형, 또는 시제품 성능시험)	
5. 현실적제한조건 기술 (경제성, 안전성, 심미성, 윤리성, 신뢰성, 사회에 미치는 영향, 생산성, 내구성, 산업 표준 등에서 해당사항을 기초, 종합설계는 대부분의 사항기술)	
6. 운영방법 (팀구성, 강의와의 관계)	
7. 프로젝트 평가방법 (설계계획서, 중간보고서, 최종보고서, 중간 발표, 최종발표, 설계노트, 최종작품 완성도 등)	최종 보고서
8. 기타	

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	DESIGN OF MACHINE ELEMENTS II				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0944			Class Number	04
Class Time	월 15:00-16:15 목 10:30-11:45				
Classroom	E29-367 E29-367				
Professor	Jae-Hyun Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MECHANICAL ENGINEERING
Office Hours	수요일 13:00-15:00, 이메일				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	기계설계계획(MEC053), 기계시스템설계(MEC057), 시스템부품설계(MEC112)
Prerequisites	

• Course Details

강의소개 :

기계요소설계(2)에서는 기계요소설계(1)에 이어서 설계 시 가장 중요한 요소인 축이음, 동력전달용 기계요소로서 마찰전동, 각종 기어의 설계방법, 벨트 및 체인 전동장치의 설계, 브레이크 및 스프링 설계에 대해서 배운다.

실제 사례를 활용하여 이해를 높이고 텀프로젝트를 통해 종합설계 능력을 키우는 것을 목표로 한다.

수업목표 :

기계공학을 전공하는 학생이 졸업 후 실제 기계설계를 수행할 수 있는 능력을 배양하기 위하여 기계요소를 선정하고 설계하는 과정을 이해하고, 실제 제작도면을 완성할 수 있는 단계까지 실력을 배양하는 것을 목표로 한다.

수업진행방법 :

주당 3 시간의 이론강의를 진행하며, 강의 도중 질의 응답을 통해 설계에 대한 이해력을 증가 시킨다.

각종기계 요소사이의 상호 기능에 대한 이해력을 증대시키기 위한 공부 및 종합기계설계 연습도 수행한다.

• Course Details

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

중요교재 및 문헌 :

교재 : 기계설계 이론과 실제 저자 : 홍장표 출판사 : 교보문고

참고문헌 : 1. 표준기계설계학. 한동철, 동명사

- 2. 기어편람해설, 최대원 역, 기전연구소
- 3. 표준기계설계도표편람, 대광서림편집부 편역, 대광서림
- 4. 최신기계설계학, 김민부외, 삼성북
- 5. 기계설계연습, 박영조외, 동명사

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의제공을 한다.
관련사항문의 : 장애학생지원센터 810-1161~2

6. 학습평가 :

중간고사 (30%) 기말고사 (30%), 종합설계과제(20%), 과제(10%), 출석(10%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 30%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	11장, 축이음		
2	13장, 마찰차의 설계		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
3	14장, 평치차의 치형, 표준평치차		
4	14장, 전위기어전동 기소설계		
5	14장, 평치차의 강도 설계		
6	12장, 키, 핀, 코터		
7	중간고사		
8	15장, 특수기어 : 헤리컬기어및 베벨기어의 설계 팀별 종합설계 과제 중간 점검		
9	15장, 특수기어 : 헤리컬기어및 베벨기어의 설계		
10	16장, 평벨트 및 V벨트의 설계		
11	17장, 이불이 벨트 및 체인 전동 기소 설계		
12	18장, 브레이크 및 관성차의 설계		
13	19장, 스프링의 설계		
14	개인별 종합설계 과제		
15	기말고사		개인별 종합설계 과제 제출

Season Fall 2024 설계프로젝트 수행계획서

1. 프로젝트명	기어 부품의 설계
2. 설계프로젝트 목적(목표)	기어에 대한 이해 증진
3. 설계프로젝트 수행일정계획 (팀구성, 계획서제출, 보고서, 발표 시기 등)	개별 프로젝트, 보고서 제출
4. 설계구성요소 기술 (설계프로젝트의 해당 사항 기술)	기어의 형상 설계
가. 목표 (문제정의: 고객 또는 과제 요구사항 파악, 품질기능전개, 제품규격(사양)결정 등)	
나. 합성 (개념설계안 창출, 개념설계안 평가, 제품설계, 산업디자인 등)	
다. 분석 (예비분석(기술적, 경제적 타당성), 스케치 모델링, CAE, 경제분석)	
라. 구현, 제작 (모형, 또는 시제품 제작)	
마. 시험평가 (모형, 또는 시제품 성능시험)	
5. 현실적제한조건 기술 (경제성, 안전성, 심미성, 윤리성, 신뢰성, 사회에 미치는 영향, 생산성, 내구성, 산업 표준 등에서 해당사항을 기초, 종합설계는 대부분의 사항기술)	
6. 운영방법 (팀구성, 강의와의 관계)	
7. 프로젝트 평가방법 (설계계획서, 중간보고서, 최종보고서, 중간 발표, 최종발표, 설계노트, 최종작품 완성도 등)	최종 보고서
8. 기타	

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	BIOLOGICAL CHEMISTRY				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1075			Class Number	02
Class Time	화09:00-10:15 금10:30-11:45				
Classroom	E23-301 E23-301				
Professor	S00D ANKUR	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	생화학(NMP141)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : The knowledge about biochemistry is very important in modern biology. The basic concepts of biochemical pathways, enzymes, genes, and cloning vectors are important in biochemistry. The knowledge about biochemical pathways is necessary for performing metabolic engineering experiments. The main highlights of this course will be tools and techniques of all metabolic pathways.

2. 수업목표 : Biochemistry class covers various metabolic pathways involving various biological macromolecules will be taught for all undergraduate students. The main objective of this class is to make students aware about the basic concepts and tools of biochemistry.

3. 수업진행방법 : Regular lectures and discussions

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

• Course Details

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 : Lehninger Principle of Biochemistry (Sixth Edition) ? David L. Nelson and Michael M. Cox Biochemistry (International Edition) ? Jeremy M Berg, John L Tymoczko, Lubert Stryer.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : Assignments related to the course will be given to all students in addition to regular lectures. Students are required to maintain good attendance and to take mid-term and final exams.

Mid-Term Exam: 30%

Final Exam: 30%

Assignments and Discussions: 20%

Attendance: 20%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Chemistry is the logic of Biological Phenomena		
2	Water, pH and Equilibria		
3	Amino acids and Proteins		
4	Carbohydrates		
5	Lipids		
6	Nucleotides and nucleic acids, structure of nucleic acids		
7	Metabolism: An Overview		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
8	Mid-Term Exam		
9	Glycolysis		
10	Tricarboxylic Acid (TCA) Cycle		
11	Oxidative Phosphorylation		
12	Gluconeogenesis		
13	Photosynthesis		
14	Urea Cycle		
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	TISSUE ENGINEERING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1078			Class Number	01
Class Time	월 15:00-16:15 목 10:30-11:45				
Classroom	E23-301 E23-301				
Professor	Kumara Madhusudana Rao	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : This class introduces the requisite knowledge for preparing of an artificial organ as well as restoring or replacing of organ through bioengineering approaches. Class includes basic concept of cell, extracellular matrix, biomaterials and how combining science and engineering can be used in biomedical applications.

2. 수업목표 : The course will cover the application of engineering principles, combined with molecular cell biology, to develop fundamental understanding of property-function relationships in cells and tissues. Exploitation of this understanding to manipulate cell and tissue properties rationally to alter, restore, maintain, or improve cell and tissue functions as well as to design bioartificial tissue substitutes. The students will learn how to test the biomaterials along with a number of cell types in vitro and in vivo. Students should learn how the physiological cues are combined together with biomaterials for regenerative medicine point of view.

3. 수업진행방법 : Regular online lectures and discussions

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

4.중요교재 및 문헌 : 1. Tissue Engineering: by Clemens Van Blitterswijk, Jan De Boer, Clemens van Blitterswijk, Peter Thomsen, Jeffrey Hubbell, RanieriCancedda, J.D. de Bruijn, Anders Lindahl, Jerome Sohler, David F. Williams. Academic press.2. Principles of Tissue Engineering. Robert Lanza, Robert Langer, Joseph P. Vacanti. Academic press.

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : 외국어 강의입니다. 50%까지 A 가능합니다.

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : Mid-term exam: 30%

Final Exam: 30%

Assignments and discussions: 20%

Attendance 20%

Assignments related to the course will be given to all students in addition to regular lectures. Students are required to maintain good attendance and to take mid-term and final exams

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	What is tissue engineering? Scope and objective of tissue engineering, Principles of tissue engineering		
2	Essential components of tissue engineering, Choice of cell type, Stem cells: Embryonic and mesenchymal stem cells.		
3	Cell adhesion, cell migration, Cell differentiation, Extracellular matrix components and their regulation of cell behaviour		
4	Cell signaling molecules-growth factors, cell attachment-integrins		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
5	Biomaterials, natural polymers, degradable synthetic polymers, degradable Bioceramics, scaffolds, Biocompatibility and Basic Immunology		
6	Design and characterization of scaffolds (porosity, mechanical strength and 3-D architecture).		
7	Cells and tissue culture (Cell separation, Culture environment and maintenance of cells in vitro)		
8	Mid-term exam		
9	2D vs 3D cell culture		
10	Scaffolds for Cartilage Repair		
11	Bone tissue engineering		
12	Skin tissue engineering		
13	Cardiac Tissue engineering, Devices for Nerve Regeneration		
14	Commercial developments of tissue engineering, Future of tissue engineering		
15	Final Exams		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CHEMICAL PLANT DESIGN				
Credits(Hours)	3(4)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	이론및실습	Form of Class	외국어
Course Number	1104			Class Number	01
Class Time	화09:00-10:50 목11:00-12:50				
Classroom	E24-311 E24-311				
Professor	Yujin Jung	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	화공종합설계및실습(CEN201), 화학공장설계(CEN203)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

- cultivate the ability to design a chemical or water process by utilizing major chemical engineering knowledge studied through undergraduate course.
- study how the theories studied in the undergraduate course are utilized in real industries and what are needed in industries through industry oriented lecture
- secure the practical ability as a process engineers in the chemical and water industry
- perform the design using computer aided design software HYSYS
- the class mainly consists of three items : 1. plant design basics, 2. engineering economics, 3. design experiment by HYSYS
- cultivate the ability to design chemical plant by utilizing major chemical engineering knowledge studied through undergraduate course.
- study how the theories studied in the undergraduate course are utilized in real industries and what are needed in industries through industry oriented lecture
- secure the practical ability as a process engineers in the chemical and water industry

• Course Details

* theory class : lecture for process plant design basics and engineering economics

* experiment class : lecture for how to use HYSYS for design and simulation of chemical and water plant

* perform a design project.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

Main lecture material by professor

Main text: Towler & Sinnott, "Chemical Engineering Design", 2nd ed)

Supplementary text : Peter & Timmerhaus, "Plant Design and Economics for Chemical Engineering", 5th ed

N.A.

Mid/Final exam (70%)

design project(quiz) (20%)

attendance(10%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	introduction of chemical plant design, the role of design engineer, Computer aided design package HYSYS	main text, software package-HYSYS	
2	general considerations for plant design	main text, software package-HYSYS	
3	process flow sheet process synthesis overview	main text, software package-HYSYS	
4	utility and energy efficiency design	main text, software package-HYSYS	
5	instrumentation and process control process instrumentation and Symbols	main text, software package-HYSYS	
6	materials of construction	main text, software package-HYSYS	
7	capital cost estimation	main text, software package-HYSYS	
8	mid term exam product cost estimation		
9	economic evaluation of project	main text, software package-HYSYS	
10	safety of loss prevention	main text, software package-HYSYS	
11	process simulation using HYSYS; unit modeling 1	main text, software package-HYSYS	
12	process simulation using HYSYS; unit modeling 2	main text, software package-HYSYS	
13	process simulation using HYSYS; unit modeling 3	main text, software package-HYSYS	
14	process simulation using HYSYS; design project and report	main text, software package-HYSYS	
15	final exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGINEERING MATH AND COMPUTER PACKAGE LABORATORY				
Credits(Hours)	3(4)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	이론및실습	Form of Class	외국어
Course Number	1105			Class Number	02
Class Time	월 12:00-13:50 목 09:00-10:50				
Classroom	E24-311 E24-311				
Professor	Sun Seho	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours	매주 화/목 오전, 118호(사전 연락요망)				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	화공수학및실습(CEN186)
Prerequisites	2015년 이후 입학자 해당 공업수학(1)

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과목은 수학적 이론 강의와 컴퓨터 실습이 반씩 어우러진 과목이다.

이론적 강의 부분에서는 공업수학에서 다루지 못한 공학에서의 중요한 응용 수학을 다룬다. 그리고 동시에 컴퓨터 실습 부분에서는 컴퓨터 S/W package를 사용한 수학의 해의 획득방법을 배운다. 이론 강의에서 다룬 내용은 선형대수학과 벡터의 기초에 대해서 다룬다. 이들 부분은 공업수학(II)에 해당하는 분야로서 세부적인 응용이나 깊이 있는 연습풀이 보다는 기본적인 이론적 배경과 간단한 공학 응용 중심으로 강의한다. 컴퓨터 실습에서는 MATLAB을 사용하여 매우 간편하면서도 다양한 결과 출력 형태를 보여 주는 과정을 교육한다. 실습에서 다룬 내용은 공업수학에서 배운 내용과 이 과목의 이론 강의에서 배운 내용을 모두 포함한다. 두 가지의 주 교재를 위주로 진행하되 중요한 수학적 접근방법을 되도록 폭넓게 다루도록 하며 개개의 자세한 방법 숙지보다는 기본개념과 응용분야에 대한 포괄적인 이해에 중점을 두고자 한다. 주당 실습 2시간을 활용하여 컴퓨터를 이용한 수학의 해법들을 실습을 통해 다룬다.

2. 수업목표 :

- 1) 공학에서 발생하는 문제의 수학적 접근방법을 배운다.
- 2) 공학문제의 수학적 Formulation 기법 및 응용법을 배운다.
- 3) 공학문제를 논리적으로 사고하는 능력을 배양한다.
- 4) 공학 주로 역학에서 사용되는 Vector Analysis, 그리고 Series 분석법 등의 이론을 익힌다.
- 5) 공학적 문제를 computer S/W package로 해결하는 능력을 배양한다.
- 6) 컴퓨터 응용 package 사용 능력을 교육한다.

• Course Details

3. 수업진행방법 :

이론과 실습을 병행한다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

교과서 : E. Kreyszig, "Advanced Engineering Mathematics", Willey, 9th ed., 2005.
Erwin Kreyszig, 공업수학 상, 하(개정 9판), 범한서적, 2007.
실습 교과서 : MATLAB으로 배우는 선형대수학, 한빛아카데미, 2023
매트립의 정석 제 5판, 인피니티북스, 2016

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 기말시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 수업태도 : 10%, 과제(2회) : 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 0%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	강의 진행 계획 및 Matlab 소개		
2	벡터와 벡터의 미분(강의) Matlab의 Graphics, Procedure, Modules(실습)		
3	벡터의 미분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 1차 미분방정식 풀이(실습)		
4	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형 고차 미분방정식(실습)		
5	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	Laplace 변환 미방풀이(실습)		
6	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 행렬(실습)		
7	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형공간 해석(실습)		
8	중간고사		
9	Fourier 급수(강의) Matlab에 의한 Eigen 벡터(실습)		
10	Fourier 적분(강의) Matlab에 의한 벡터 미분(실습)		
11	Fourier 변환(강의) Matlab에 의한 벡터 적분(실습)		
12	수치해석 - Iteration, Interpolation(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 Laplace 변환 및 역 Laplace 변환(실습)		
13	수치해석 - Linear System, Least Squares Method(강의) Matlab에 의한 Fourier 급수(실습)		
14	기말고사		
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGINEERING MATH AND COMPUTER PACKAGE LABORATORY				
Credits(Hours)	3(4)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	이론및실습	Form of Class	외국어
Course Number	1106			Class Number	04
Class Time	목13:00-14:50 금11:00-12:50				
Classroom	E24-311 E24-311				
Professor	Sun Seho	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	화공수학및실습(CEN186)
Prerequisites	2015년 이후 입학자 해당 공업수학(1)

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과목은 수학적 이론 강의와 컴퓨터 실습이 반씩 어우러진 과목이다.

이론적 강의 부분에서는 공업수학에서 다루지 못한 공학에서의 중요한 응용 수학을 다룬다. 그리고 동시에 컴퓨터 실습 부분에서는 컴퓨터 S/W package를 사용한 수학의 해의 획득방법을 배운다. 이론 강의에서 다룬 내용은 선형대수학과 벡터의 기초에 대해서 다룬다. 이들 부분은 공업수학(II)에 해당하는 분야로서 세부적인 응용이나 깊이 있는 연습풀이 보다는 기본적인 이론적 배경과 간단한 공학 응용 중심으로 강의한다. 컴퓨터 실습에서는 MATLAB을 사용하여 매우 간편하면서도 다양한 결과 출력 형태를 보여 주는 과정을 교육한다. 실습에서 다룬 내용은 공업수학에서 배운 내용과 이 과목의 이론 강의에서 배운 내용을 모두 포함한다. 두 가지의 주 교재를 위주로 진행하되 중요한 수학적 접근방법을 되도록 폭넓게 다루도록 하며 개개의 자세한 방법 숙지보다는 기본개념과 응용분야에 대한 포괄적인 이해에 중점을 두고자 한다. 주당 실습 2시간을 활용하여 컴퓨터를 이용한 수학의 해법들을 실습을 통해 다룬다.

2. 수업목표 :

- 1) 공학에서 발생하는 문제의 수학적 접근방법을 배운다.
- 2) 공학문제의 수학적 Formulation 기법 및 응용법을 배운다.
- 3) 공학문제를 논리적으로 사고하는 능력을 배양한다.
- 4) 공학 주로 역학에서 사용되는 Vector Analysis, 그리고 Series 분석법 등의 이론을 익힌다.
- 5) 공학적 문제를 computer S/W package로 해결하는 능력을 배양한다.
- 6) 컴퓨터 응용 package 사용 능력을 교육한다.

• Course Details

3. 수업진행방법 :

이론과 실습을 병행한다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

교과서 : E. Kreyszig, "Advanced Engineering Mathematics", Wiley, 9th ed., 2005.

Erwin Kreyszig, 공업수학 상, 하(개정 9판), 범한서적, 2007.

실습 교과서 : MATLAB으로 배우는 선형대수학, 한빛아카데미, 2023
매트립의 정석 제 5판, 인피니티북스, 2016

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 기말시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 수업태도 : 10%, 과제(2회) : 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 0%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	강의 진행 계획 및 Matlab 소개		
2	벡터와 벡터의 미분(강의) Matlab의 Graphics, Procedure, Modules(실습)		
3	벡터의 미분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 1차 미분방정식 풀이(실습)		
4	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형 고차 미분방정식(실습)		
5	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	Laplace 변환 미방풀이(실습)		
6	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 행렬(실습)		
7	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형공간 해석(실습)		
8	중간고사		
9	Fourier 급수(강의) Matlab에 의한 Eigen 벡터(실습)		
10	Fourier 적분(강의) Matlab에 의한 벡터 미분(실습)		
11	Fourier 변환(강의) Matlab에 의한 벡터 적분(실습)		
12	수치해석 - Iteration, Interpolation(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 Laplace 변환 및 역 Laplace 변환 (실습)		
13	수치해석 - Linear System, Least Squares Method(강의) Matlab에 의한 Fourier 급수(실습)		
14	기말고사		
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	FLUID MECHANICS IN CHEMICAL ENGINEERING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1110			Class Number	02
Class Time	수 15:00-16:15 금 15:00-16:15				
Classroom	E24-213 E24-213				
Professor	Chang-Hyung Choi	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	유체역학(CEN129), 수리학및실험(CIV055), 유체역학(CIV070), 유체역학(ENV065), 환경유체역학(ENV129), 유체역학(MEC138), 유체역학(1)(MEC139), 유체역학(TEX134)
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

유체역학은 화학공학의 가장 기초가 되며, 분리공정, 반응공학, 공장설계 등을 배우고 디스플레이공정을 설계하는데 필수적인 과목이다. 이 과목에서는 전체 및 미분 운동량수지(momentum balance)를 유도하고, 물질 및 에너지수지(energy balance)와 함께 유체 흐름현상을 해석하는 방법을 다룬다. 특히, 유체 정역학, 유체 동역학과 유체의 유동특성, 그리고 이들의 화학공학에의 응용을 중점적으로 다루며, 유체역학과 물질 및 열전달의 관계를 보충적으로 다룬다. 액체인 비압축성 유체를 주로 다룰 것이나, 기체인 압축성 유체에 관해서도 일부 다루게 되며, 유체의 유량측정방법, 유체의 이송방법 및 장치, 유체의 혼합장치 등을 소개한다.

2. 수업목표 :

1) 유체의 이동에 관한 기초이론들과 점도 등 유체의 물리적인 성질들을 소개하여 운동량 전달현상의 이해를 돕는다.

• Course Details

- 2) 유체와 관련된 운동량수지, 에너지수지, 물질수지를 유도하여 유체이동에 관한 이해를 돕는다.
- 3) 상기 balance들을 이용하여 유체이동을 수반하는 실제 문제들을 해결하는 능력을 배양한다.
- 4) 유체이동과 관련된 문제들을 해석하고 실제 system에 응용할 수 있는 능력을 배양시킨다.

3. 수업진행방법 :

교과서 위주의 강의를 할 것이나 일부 참고서의 내용을 가미하여 부족한 부분을 보충할 예정이다. 개념을 확실히 파악하도록 여러가지 예를 들어 설명하고 실제문제를 해결하는 능력을 배양하기 위하여 숙제를 내주어 풀도록 할 예정이다.

4. 중요교재 및 문헌 :

교재: McCabe의 단위조작 (7판 수정판)

W. L. McCabe, J. C. Smith, and P. Harriot, "Unit Operations of Chemical Engineering," 7th Ed., McGraw-Hill, Boston, 2005. (또는 그 번역판: 이화영, 전해수, 조영일 (역자), "단위조작")

참고서:

1. R. B. Bird, W. E. Stewart, and E. N. Lightfoot, "Transport Phenomena," 2nd ed., John Wiley and Sons, New York, 2002.
2. J. R. Welty, C. E. Wicks, and R. E. Wilson, "Fundamentals of Momentum, Heat, and Mass Transfer," 3rd Ed., John Wiley and Sons, New York, 1984.
3. C. O. Bennett and J. E. Myers, "Momentum, Heat, and Mass Transfer," 3rd Ed., McGraw-Hill, Singapore, 1982.
4. C. J. Geankoplis, "Transport Processes and Unit Operations," 3rd Ed., Prentice-Hall, Englewood Cliffs, NJ, 1993.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항 :

공업수학(1), 물질수지설계를 수강한 후에 본 과목을 수강하는 것이 바람직함.
특히 벡터에 대한 기초 및 응용지식이 있어야 함.

• Course Details

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의제공을 한다.
 관련사항문의 : 장애학생지원센터 810-1161~2

6. 학습평가 :

-시험: 70% (중간시험 35%, 기말시험 35%)

-과제 혹은 퀴즈 (3회 이상): 10% (과제물은 스스로 풀어야 하며 마감일 수업시간 시작 전에 제출할 것.)

-출석(10회 이상 점검): 10% (수업태도도 포함됨)

-기타(수업태도): 10% (수업태도 불량 혹은 강의실 출입구 인근에서 출석부정 적발시 0점처리)

(※ 위 평가기준은 필요에 따라 다소 조정될 수 있음.)

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Chapter 1 Definitions and Principles Chapter 2 Fluid Statics and Its Applications	주교재 부교재	- 과목소개
2	Chapter 2 Fluid Statics and Its Applications/ Chapter 3 Fluid-Flow Phenomena (a) Laminar Flow	주교재	
3	Chapter 3 Fluid-Flow Phenomena (b) Turbulence Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (a) Overall Mass Balance	주교재 부교재	
4	Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (b) Overall Energy Balance, (c) Overall Momentum Balance,	주교재 부교재	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	(d) Differential Mass Balance		
5	Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (e) Differential Energy Balances, (f) Differential Momentum Balance	주교재 부교재	
6	Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (g) Bernoulli Equation and Its Applications	주교재	
7	Chapter 5 Flow of Incompressible Fluids (a) Laminar Flow in Pipes	주교재	
8	Mid-term Examination		
9	Chapter 5 Flow of Incompressible Fluids (b) Turbulent Flow in Pipes	주교재	
10	Chapter 5 Flow of Incompressible Fluids (c) Frictions in Flow, (d) Thin Layer Flow	주교재	
11	Chapter 6 Flow of Compressible Fluids (a) Basic Equations (b) Processes	주교재	
12	Chapter 6 Flow of Compressible Fluids (c) Frictional Flows Chapter 7 Flow Past Immersed Bodies (a) Drag (b) Friction	주교재	
13	Chapter 7 Flow Past Immersed Bodies (c) Settling (d) Fluidization Chapter 8 Transportation of Fluids	주교재 부교재	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
14	Chapter 8 Transportation and Metering of Fluids Chapter 9 Agitation and Mixing of Liquids	주교재 부교재	
15	Final Examination		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	FLUID MECHANICS IN CHEMICAL ENGINEERING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1111			Class Number	05
Class Time	화09:00-10:15 금10:30-11:45				
Classroom	E24-213 E24-213				
Professor	Chang-Hyung Choi	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	유체역학(CEN129), 수리학및실험(CIV055), 유체역학(CIV070), 유체역학(ENV065), 환경유체역학(ENV129), 유체역학(MEC138), 유체역학(1)(MEC139), 유체역학(TEX134)
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

유체역학은 화학공학의 가장 기초가 되며, 분리공정, 반응공학, 공장설계 등을 배우고 디스플레이공정을 설계하는데 필수적인 과목이다. 이 과목에서는 전체 및 미분 운동량수지(momentum balance)를 유도하고, 물질 및 에너지수지(energy balance)와 함께 유체 흐름현상을 해석하는 방법을 다룬다. 특히, 유체 정역학, 유체 동역학과 유체의 유동특성, 그리고 이들의 화학공학에의 응용을 중점적으로 다루며, 유체역학과 물질 및 열전달의 관계를 보충적으로 다룬다. 액체인 비압축성 유체를 주로 다룰 것이나, 기체인 압축성 유체에 관해서도 일부 다루게 되며, 유체의 유량측정방법, 유체의 이송방법 및 장치, 유체의 혼합장치 등을 소개한다.

2. 수업목표 :

1) 유체의 이동에 관한 기초이론들과 점도 등 유체의 물리적인 성질들을 소개하여 운동량 전달현상의 이해를 돕는다.

• Course Details

- 2) 유체와 관련된 운동량수지, 에너지수지, 물질수지를 유도하여 유체이동에 관한 이해를 돕는다.
- 3) 상기 balance들을 이용하여 유체이동을 수반하는 실제 문제들을 해결하는 능력을 배양한다.
- 4) 유체이동과 관련된 문제들을 해석하고 실제 system에 응용할 수 있는 능력을 배양시킨다.

3. 수업진행방법 :

교과서 위주의 강의를 할 것이나 일부 참고서의 내용을 가미하여 부족한 부분을 보충할 예정이다. 개념을 확실히 파악하도록 여러가지 예를 들어 설명하고 실제문제를 해결하는 능력을 배양하기 위하여 숙제를 내주어 풀도록 할 예정이다.

4. 중요교재 및 문헌 :

교재: McCabe의 단위조작 (7판 수정판)

W. L. McCabe, J. C. Smith, and P. Harriot, "Unit Operations of Chemical Engineering," 7th Ed., McGraw-Hill, Boston, 2005. (또는 그 번역판: 이화영, 전해수, 조영일 (역자), "단위조작")

참고서:

1. R. B. Bird, W. E. Stewart, and E. N. Lightfoot, "Transport Phenomena," 2nd ed., John Wiley and Sons, New York, 2002.
2. J. R. Welty, C. E. Wicks, and R. E. Wilson, "Fundamentals of Momentum, Heat, and Mass Transfer," 3rd Ed., John Wiley and Sons, New York, 1984.
3. C. O. Bennett and J. E. Myers, "Momentum, Heat, and Mass Transfer," 3rd Ed., McGraw-Hill, Singapore, 1982.
4. C. J. Geankoplis, "Transport Processes and Unit Operations," 3rd Ed., Prentice-Hall, Englewood Cliffs, NJ, 1993.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항 :

공업수학(1), 물질수지설계를 수강한 후에 본 과목을 수강하는 것이 바람직함.
특히 벡터에 대한 기초 및 응용지식이 있어야 함.

• Course Details

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의제공을 한다.
 관련사항문의 : 장애학생지원센터 810-1161~2

6. 학습평가 :

-시험: 70% (중간시험 35%, 기말시험 35%)

-과제 혹은 퀴즈 (3회 이상): 10% (과제물은 스스로 풀어야 하며 마감일 수업시간 시작 전에 제출할 것.)

-출석(10회 이상 점검): 10% (수업태도도 포함됨)

-기타(수업태도): 10% (수업태도 불량 혹은 강의실 출입구 인근에서 출석부정 적발시 0점처리)

(※ 위 평가기준은 필요에 따라 다소 조정될 수 있음.)

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Chapter 1 Definitions and Principles Chapter 2 Fluid Statics and Its Applications	주교재 부교재	- 과목소개
2	Chapter 2 Fluid Statics and Its Applications/ Chapter 3 Fluid-Flow Phenomena (a) Laminar Flow	주교재	
3	Chapter 3 Fluid-Flow Phenomena (b) Turbulence Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (a) Overall Mass Balance	주교재 부교재	
4	Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (b) Overall Energy Balance, (c) Overall Momentum Balance,	주교재 부교재	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	(d) Differential Mass Balance		
5	Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (e) Differential Momentum Energy Balances, (f) Differential Momentum Balance	주교재 부교재	
6	Chapter 4 Basic Equations of Fluid Flow (g) Bernoulli Equation and Its Applications	주교재	
7	Chapter 5 Flow of Incompressible Fluids (a) Laminar Flow in Pipes	주교재	
8	Mid-term Examination		
9	Chapter 5 Flow of Incompressible Fluids (b) Turbulent Flow in Pipes	주교재	
10	Chapter 5 Flow of Incompressible Fluids (c) Frictions in Flow, (d) Thin Layer Flow	주교재	
11	Chapter 6 Flow of Compressible Fluids (a) Basic Equations (b) Processes	주교재	
12	Chapter 6 Flow of Compressible Fluids (c) Frictional Flows Chapter 7 Flow Past Immersed Bodies (a) Drag (b) Friction	주교재	
13	Chapter 7 Flow Past Immersed Bodies (c) Settling (d) Fluidization Chapter 8 Transportation of Fluids	주교재 부교재	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
14	Chapter 8 Transportation and Metering of Fluids Chapter 9 Agitation and Mixing of Liquids	주교재 부교재	
15	Final Examination		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGINEERING MATH AND COMPUTER PACKAGE LABORATORY				
Credits(Hours)	3(4)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	이론및실습	Form of Class	외국어
Course Number	1121			Class Number	03
Class Time	월 10:00-11:50 수 11:00-12:50				
Classroom	E24-311 E24-311				
Professor	Sun Seho	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	화공수학및실습(CEN186)
Prerequisites	2017년 이후 입학자 해당 공업수학(1)

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과목은 수학적 이론 강의와 컴퓨터 실습이 반씩 어우러진 과목이다.

이론적 강의 부분에서는 공업수학에서 다루지 못한 공학에서의 중요한 응용 수학을 다룬다. 그리고 동시에 컴퓨터 실습 부분에서는 컴퓨터 S/W package를 사용한 수학의 해의 획득방법을 배운다. 이론 강의에서 다룬 내용은 선형대수학과 벡터의 기초에 대해서 다룬다. 이들 부분은 공업수학(II)에 해당하는 분야로서 세부적인 응용이나 깊이 있는 연습풀이 보다는 기본적인 이론적 배경과 간단한 공학 응용 중심으로 강의한다. 컴퓨터 실습에서는 MATLAB을 사용하여 매우 간편하면서도 다양한 결과 출력 형태를 보여 주는 과정을 교육한다. 실습에서 다룬 내용은 공업수학에서 배운 내용과 이 과목의 이론 강의에서 배운 내용을 모두 포함한다. 두 가지의 주 교재를 위주로 진행하되 중요한 수학적 접근방법을 되도록 폭넓게 다루도록 하며 개개의 자세한 방법 숙지보다는 기본개념과 응용분야에 대한 포괄적인 이해에 중점을 두고자 한다. 주당 실습 2시간을 활용하여 컴퓨터를 이용한 수학의 해법들을 실습을 통해 다룬다.

2. 수업목표 :

- 1) 공학에서 발생하는 문제의 수학적 접근방법을 배운다.
- 2) 공학문제의 수학적 Formulation 기법 및 응용법을 배운다.
- 3) 공학문제를 논리적으로 사고하는 능력을 배양한다.
- 4) 공학 주로 역학에서 사용되는 Vector Analysis, 그리고 Series 분석법 등의 이론을 익힌다.
- 5) 공학적 문제를 computer S/W package로 해결하는 능력을 배양한다.
- 6) 컴퓨터 응용 package 사용 능력을 교육한다.

• Course Details

3. 수업진행방법 :

이론과 실습을 병행한다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

교과서 : E. Kreyszig, "Advanced Engineering Mathematics", Willey, 9th ed., 2005.

Erwin Kreyszig, 공업수학 상, 하(개정 9판), 범한서적, 2007.

실습 교과서 : MATLAB으로 배우는 선형대수학, 한빛아카데미, 2023
매트립의 정석 제 5판, 인피니티북스, 2016

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 기말시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 수업태도 : 10%, 과제(2회) : 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 0%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	강의 진행 계획 및 Matlab 소개		
2	벡터와 벡터의 미분(강의) Matlab의 Graphics, Procedure, Modules(실습)		
3	벡터의 미분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 1차 미분방정식 풀이(실습)		
4	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형 고차 미분방정식(실습)		
5	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	Laplace 변환 미방풀이(실습)		
6	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 행렬(실습)		
7	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형공간 해석(실습)		
8	중간고사		
9	Fourier 급수(강의) Matlab에 의한 Eigen 벡터(실습)		
10	Fourier 적분(강의) Matlab에 의한 벡터 미분(실습)		
11	Fourier 변환(강의) Matlab에 의한 벡터 적분(실습)		
12	수치해석 - Iteration, Interpolation(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 Laplace 변환 및 역 Laplace 변환 (실습)		
13	수치해석 - Linear System, Least Squares Method(강의) Matlab에 의한 Fourier 급수(실습)		
14	기말고사		
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGINEERING MATH AND COMPUTER PACKAGE LABORATORY				
Credits(Hours)	3(4)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	이론및실습	Form of Class	외국어
Course Number	1122			Class Number	05
Class Time	수09:00-10:50 금13:00-14:50				
Classroom	E24-311 E24-311				
Professor	Sun Seho	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF CHEMICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	화공수학및실습(CEN186)
Prerequisites	2017년 이후 입학자 해당 공업수학(1)

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과목은 수학적 이론 강의와 컴퓨터 실습이 반씩 어우러진 과목이다.

이론적 강의 부분에서는 공업수학에서 다루지 못한 공학에서의 중요한 응용 수학을 다룬다. 그리고 동시에 컴퓨터 실습 부분에서는 컴퓨터 S/W package를 사용한 수학의 해의 획득방법을 배운다. 이론 강의에서 다룬 내용은 선형대수학과 벡터의 기초에 대해서 다룬다. 이들 부분은 공업수학(II)에 해당하는 분야로서 세부적인 응용이나 깊이 있는 연습풀이 보다는 기본적인 이론적 배경과 간단한 공학 응용 중심으로 강의한다. 컴퓨터 실습에서는 MATLAB을 사용하여 매우 간편하면서도 다양한 결과 출력 형태를 보여 주는 과정을 교육한다. 실습에서 다룬 내용은 공업수학에서 배운 내용과 이 과목의 이론 강의에서 배운 내용을 모두 포함한다. 두 가지의 주 교재를 위주로 진행하되 중요한 수학적 접근방법을 되도록 폭넓게 다루도록 하며 개개의 자세한 방법 숙지보다는 기본개념과 응용분야에 대한 포괄적인 이해에 중점을 두고자 한다. 주당 실습 2시간을 활용하여 컴퓨터를 이용한 수학의 해법들을 실습을 통해 다룬다.

2. 수업목표 :

- 1) 공학에서 발생하는 문제의 수학적 접근방법을 배운다.
- 2) 공학문제의 수학적 Formulation 기법 및 응용법을 배운다.
- 3) 공학문제를 논리적으로 사고하는 능력을 배양한다.
- 4) 공학 주로 역학에서 사용되는 Vector Analysis, 그리고 Series 분석법 등의 이론을 익힌다.
- 5) 공학적 문제를 computer S/W package로 해결하는 능력을 배양한다.
- 6) 컴퓨터 응용 package 사용 능력을 교육한다.

• Course Details

3. 수업진행방법 :

이론과 실습을 병행한다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

교과서 : E. Kreyszig, "Advanced Engineering Mathematics", Wiley, 9th ed., 2005.

Erwin Kreyszig, 공업수학 상, 하(개정 9판), 범한서적, 2007.

실습 교과서 : MATLAB으로 배우는 선형대수학, 한빛아카데미, 2023
매트릭의 정석 제 5판, 인피니티북스, 2016

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 기말시험 : 40% (이론 :20%, 실습:20%), 수업태도 : 10%, 과제(2회) : 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 0%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	강의 진행 계획 및 Matlab 소개		
2	벡터와 벡터의 미분(강의) Matlab의 Graphics, Procedure, Modules(실습)		
3	벡터의 미분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 1차 미분방정식 풀이(실습)		
4	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형 고차 미분방정식(실습)		
5	벡터의 적분(강의) Matlab 및 수치해석에 의한		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	Laplace 변환 미방풀이(실습)		
6	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 행렬(실습)		
7	Fourier 급수(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 선형공간 해석(실습)		
8	중간고사		
9	Fourier 급수(강의) Matlab에 의한 Eigen 벡터(실습)		
10	Fourier 적분(강의) Matlab에 의한 벡터 미분(실습)		
11	Fourier 변환(강의) Matlab에 의한 벡터 적분(실습)		
12	수치해석 - Iteration, Interpolation(강의) Matlab 및 수치해석에 의한 Laplace 변환 및 역 Laplace 변환 (실습)		
13	수치해석 - Linear System, Least Squares Method(강의) Matlab에 의한 Fourier 급수(실습)		
14	기말고사		
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	NEW TEXTILE MATERIAL PROCESSING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1146			Class Number	01
Class Time	화13:30-14:45 금12:00-13:15				
Classroom	E23-201 E23-201				
Professor	AHN, Hyunchul	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF FIBER SYSTEM ENGINEERING
Office Hours	After the class or making an appointment via email				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

Textile materials are undergoing huge technological innovation, and various fibers are being developed and used as new materials in various industries, and element technologies for each material and process are studied. For example, carbon fibers offer exceptional strength and thermal conductivity, revolutionizing aerospace and lightweight structures. Aramid fibers provide heat, chemical, and abrasion resistance, crucial for protective gear. Biodegradable fibers address sustainability concerns. Manufacturing techniques like nanotechnology and additive manufacturing enhance their properties. From automotive to healthcare, these fibers find applications in various industries, driving innovation. We will talk about process innovation in the textile industry using this novel fibers and textiles and the physical/chemical characteristics and direction of future-oriented new fibers and textiles.

2. 수업목표 : Understand the fiber and textile materials used in the high-tech industry and look at the new required properties. Textile materials used in the industry and the direction of development are discussed. Also, discuss and understand changes and developments in fiber and textile material processes.

3. 수업진행방법 : Lecture materials are provided in PPT format, and textbooks are used as reference materials.

• Course Details

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4.중요교재 및 문헌 : The textbooks below are for reference only.

Handbook of Textile Fibre Structure: Volume 1 and 2
by Stephen Eichhorn, J. W. S. Hearle, M Jaffe, T Kikutani
Publisher : Woodhead Publishing; 1st edition (October 19, 2009)

Lab-on-Fiber Technology (Springer Series in Surface Sciences Book 56) 2015th Edition, Kindle Edition
by Andrea Cusano, Marco Consales, Alessio Crescitelli, Armando Ricciardi
Publisher : Springer; 2015th edition (July 29, 2014)

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6.학습평가 : Midterm exams, final exams, and attendance are evaluated. However, midterm and final exams can be replaced with reports.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 20%, 예·복습 : 0%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction		
2	Fiber structure and relation to performance		
3	Characterisation of polymer fibers (1)		
4	Characterisation of polymer fibers (2)		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
5	Analysis of fibers (1)		
6	Analysis of fibers (2)		
7	Structure development in synthetic fibers		
8	Midterm exam		
9	Biocompatible fibers		
10	High-modulus and highstrength fibers		
11	High-modulus, high-tenacity fibers (1)		
12	High-modulus, high-tenacity fibers (2)		
13	Spinning techniques (1)		
14	Spinning techniques (2)		
15	Final exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	MOS INTEGRATED CIRCUITS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1223			Class Number	02
Class Time	수 15:00-16:15 금 15:00-16:15				
Classroom	E22-318 E22-318				
Professor	Jongmoon Jamg	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF ELECTRONIC ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	반도체공정및실험(ELT051), 반도체공학(2)(ELT054)
Prerequisites	2004년 이후 입학자 해당 반도체공학

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Based on fundamentals covered in 'Microelectronics', this course will address the principles and elementary applications of integrated-circuit amplifiers, differential amplifiers, operational amplifiers, frequency response, and feedback amplifiers.

2. 수업목표 :
- 1) Amplifier basics
 - 2) MOS amplifier
 - 3) Operational Amplifier
 - 4) Current Mirrors
 - 5) Differential Amplifiers
 - 6) Frequency Response
 - 7) Feedback

3. 수업진행방법 : Lecture, Q&A

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기,

• Course Details

휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 : . S. Sedra and K. C. Smith “Microelectronic Circuits,” 8th Edition, Oxford University Press

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : Midterm 40%, Final 40%, Homework 10%, Attendance 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	MOSFET fundamentals		
2	MOSFET amplifier basics		
3	MOSFET amplifier basics		
4	Building Blocks of Integrated-circuit Amplifiers		
5	Building Blocks of Integrated-circuit Amplifiers		
6	Differential and Multi-stage Amplifiers		HW #1
7	Differential and Multi-stage Amplifiers		
8	Midterm exam		
9	Operational Amplifiers		
10	Operational Amplifiers		
11	Frequency response		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
12	Frequency response		HW #2
13	Feedback amplifiers		
14	Feedback amplifiers		
15	Final exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ELECTRIC VEHICLE ENGINEERING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1311			Class Number	01
Class Time	월 16:30-17:45 수 16:30-17:45				
Classroom	G16-211 G16-211				
Professor		Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF AUTOMOTIVE ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ELECTRIC VEHICLE ENGINEERING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1312			Class Number	02
Class Time	수 12:00-13:15 금 09:00-10:15				
Classroom	G16-211 G16-211				
Professor		Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF AUTOMOTIVE ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	COMPETER AIDED AUTOMOTIVE STRUCTURAL ANALYSIS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1318			Class Number	02
Class Time	월09:00-10:15 수 10:30-11:45				
Classroom	G16-111 G16-111				
Professor	Jinjae Kim	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF AUTOMOTIVE ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	2021년 이후 입학자 해당 고체역학

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

- Describe the basic theory of computational structural analysis based on finite element methods (FEM).
- To improve understanding the basic theory of FEM, MATLAB which is a proprietary multi-paradigm programming language and numeric computing environment, will be used.
- To apply the basic theory to practical examples, ANSYS which is one of the computational structural analysis program will be utilized.

2. 수업목표 :

- To provide an introductory approach to the finite element method that can be understood by undergraduate without the usual prerequisite (mechanics of materials, and upper level of linear algebra).
- To learn how to operate ANSYS program required for computational structure analysis with automotive models.

3. 수업진행방법 :

- Introduce knowledge of computer operations as well as basic mechanics knowledge in material and structural mechanics in order to make it easy for students who do not have prior knowledge

• Course Details

to do this.

- Students will learn the MATLAB software based on their acquired knowledge.
- Students will deal with various automotive examples using computer programs based on their acquired knowledge.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Main textbook: Uploaded pdf slides.

MATLAB 유한 요소 입문 (Peter Kattan 저, 여영구 역, 도서출판 아진, 2008)

A First Course in the Finite Element Method (Daryl L. Logan, CENGAGE Learning, 2016)

Reference: ANSYS와 유한요소법 (고재용, 박주신 공저, 문운당, 2018)

유한요소법 (Xiaolin Chen, Yijin Liu 공저, 백태현 역, 학산미디어, 2017)

알기 쉬운 유한요소법 (박명균, 최재석, 김정주 공저, 흥릉과학출판사, 2016)

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

- 고체역학 (2021년 이후 입학자 해당)

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

● Exam

- Midterm exam 30%

- Final exam 40%

● Homework 10%

● Attendance and attitude 10%

- 3 lateness = 1 absence

- 1 Absence (3 points will be deducted)

- 6 Absence = fail

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction		
2	Spring element		
3	Spring element		Homework 1
4	Bar element (first order)		
5	Bar element (second order)		Homework 2
6	Truss element		
7	Truss element		
8	Beam element		Homework 3
9	Midterm exam.		
10	Mesh element		Homework 4
11	Finite element analysis using ANSYS software 1		
12	Finite element analysis using ANSYS software 2		
13	Finite element analysis using ANSYS software 3		
14	Finite element analysis using ANSYS software 4		
15	Final exam.		

Season Fall 2024 설계프로젝트 수행계획서

조회된 데이터가 없습니다.

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	AUTOMOTIVE VIBRATION ENGINEERING				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1324			Class Number	01
Class Time	월 13:30-14:45 목 12:00-13:15				
Classroom	G16-212 G16-212				
Professor	SEONG JIN KWON	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF AUTOMOTIVE ENGINEERING
Office Hours	Monday PM.4~6, Thursday PM.1~6				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

- Mechanical vibration means that the object moves in space with the change in position over time.
- In this lecture, students can understand the characteristics of the vibration system and develop the knowledge to predict the movement of the system with external force.
- Students also develop the ability to use the MATLAB software with the practice of numerical analysis through MATLAB.

2. 수업목표 :

- Develop the modeling skills mathematically
- Acquired the ability to predict vibration performance by solving the vibration model.
- Software ability for MATLAB

3. 수업진행방법 : With lecture note

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

4.중요교재 및 문헌 : Engineering Vibration, 4/E

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Before class, print and prepare lecture note.

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6.학습평가 : Midterm exam(30%), final exam(35%), homework(20%), attendance(15%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 35%, 출결 : 15%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction to vibration and the free response(1/3)		
2	Introduction to vibration and the free response(2/3)		
3	Introduction to vibration and the free response(3/3)		
4	Response to harmonic excitation (1/4)		
5	Response to harmonic excitation (2/4)		
6	Response to harmonic excitation (3/4)		
7	Response to harmonic excitation (4/4)		
8	Midterm Exam		
9	General forced response(1/3)		
10	General forced response(2/3)		
11	General forced response(3/3)		
12	Multiple-degree-of-freedom systems(1/2)		
13	Multiple-degree-of-freedom systems(2/2)		
14	Design for vibration suppression		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ROBOTIC COMPREHENSIVE DESIGN I (CAPSTONE DESIGN)				
Credits(Hours)	2(4)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	실험실습	Form of Class	외국어
Course Number	1341			Class Number	01
Class Time	토09:00-12:50				
Classroom	G13-108				
Professor	Lee, Ki Dong	Team Teaching	Y	Department	DEPARTMENT OF ROBOTICS ENGINEERING
Office Hours	수 10:00~12:00				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	로봇기계공학과제1(캡스톤디자인)(RME032)
Prerequisites	2024년 이후 입학자 해당 공학입문설계

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

로봇 공학자로서 관심있는 로봇 분야를 선정하여 실제 설계, 해석, 제작, 실험을 수행하는 종합 프로젝트 임
(Robot Capstone Design)

2. 수업목표 :

로봇의 개념설계부터 제작, 구현, 제어까지 로봇 개발에 대한 전체과정을 이해하며 실제 수행 가능하다.
(Robot Hardware/Software Design, Manufacturing, Control, AI, etc.)

본 과목은 기업연계 기반프로젝트를 포함하며 그 주제들은 아래와 같다.

- 과제명 : 적재량에 따른 추적 주행 골프캐디 로봇의 상태 제어기 설계
- 지도교수 : 이찬
- 협약기업 : (주)티티엔지

- 과제명 : 식음료 배달로봇의 진동억제 개선을 위한 로봇 기구수정 및 제어
- 지도교수 : 이찬
- 협약기업 : (주)플라리스쓰리디

• Course Details

-
- 과제명 : 모터 변환 시 토크 전력소모 등 최적화 방안
 - 지도교수 : 이찬
 - 협약기업 : (주)아진엑스텍

 - 과제명 : 이동형 전기차 충전기의 이동 및 충전보조
 - 지도교수 : 이기동
 - 협약기업 : (주)휴켄

 - 과제명 : 레이저 3D 스캔을 통한 부품 불량 판별
 - 지도교수 : 이기동
 - 협약기업 : 타이코에이앰피

3. 수업진행방법 :

- 조별 과제
- 전통적 이론 위주의 단방향 수업이 아닌 팀별 프로젝트 밀착 지도를 통한 실무 능력 향상
- 매주 조별 발표를 통한 진행상황확인 및 실무 지도
- 조별 경쟁을 통한 평가 계획

- Team project
- Improving practical technique with theories
- Weekly Team presentations
- Evaluation through Team competition

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

- 주 강의교재는 없음
- 필요에 따라 별도의 강의자료 배포 예정

- None
- According to the requirements, the additional lecture materials will be distributed.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

본

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- 기말시험: 학기말 최종 경진대회
- 기타: 최종 보고서 (필요에 따라 발표까지 진행)
- 출결: 팀 내 조원 평가
- 예/복습: 주차 별 팀 발표 (중간고사 때까지 진행)

- Final Exam: Final evaluation at the end of the semester
- Others: Final Report
- Attendance: Mutual evaluation of Team member
- Example/Review: Evaluation of weekly Team presentations

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 40%, 출결 : 15%, 예·복습 : 15%, 기타 : 30%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
1	강의 소개 및 팀 선정 (Lecture introduction and team formation)			
2	팀별 프로젝트 내용 선정 (Selection of project contents for each team)			
3	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
4	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
5	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
6	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
7	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
8	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
9	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
10	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
11	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
12	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
13	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
14	팀별 프로젝트 수행 및 발표 (Project progress and presentation)			
15	최종 발표 (Final presentation)			

Season Fall 2024 설계프로젝트 수행계획서

1. 프로젝트명	창의적 로봇종합설계
2. 설계프로젝트 목적(목표)	로봇의 개념설계부터 제작, 구현, 제어까지 로봇 개발에 대한 전체과정을 이해하며 실제 수행 가능하다.
3. 설계프로젝트 수행일정계획 (팀구성, 계획서제출, 보고서, 발표 시기 등)	1주차: 팀구성 2주차-3주차: 팀별 주제 선정 완료 및 개념설계 3-7주차: 주차별 팀별 발표 7-13: 설계/제작/실험/실습 밀착 지도 14주차: 최종 경진대회 15주차: 최종 보고서 제출
4. 설계구성요소 기술 (설계프로젝트의 해당 사항 기술)	기구설계, 회로설계, 가공/제작, 조립, 모션제어
가. 목표 (문제정의: 고객 또는 과제 요구사항 파악, 품질기능전개, 제품규격(사양)결정 등)	창의적 로봇 설계
나. 합성 (개념설계안 창출, 개념설계안 평가, 제품설계, 산업디자인 등)	제약조건 분석 및 개념설계
다. 분석 (예비분석(기술적, 경제적 타당성), 스케치 모델링, CAE, 경제분석)	기구, 회로, 소프트웨어 설계
라. 구현, 제작 (모형, 또는 시제품 제작)	제작 및 모션제어
마. 시험평가 (모형, 또는 시제품 성능시험)	설계 결과 평가 및 분석
5. 현실적제한조건 기술 (경제성, 안전성, 심미성, 윤리성, 신뢰성, 사회에 미치는 영향, 생산성, 내구성, 산업 표준 등에서 해당사항을 기초, 종합설계는 대부분의 사항기술)	다양한 제한조건에 대한 해결방안의 창의성, 적합도 등을 평가
6. 운영방법 (팀구성, 강의와의 관계)	총 3개의 팀으로 구성 예정
7. 프로젝트 평가방법 (설계계획서, 중간보고서, 최종보고서, 중간 발표, 최종발표, 설계노트, 최종작품 완성도 등)	주차별 발표, 학기말 최종 평가
8. 기타	팀 선정 방법은 1주차 강의시간에 공지할 예정

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ROBOTIC COMPREHENSIVE DESIGN I (CAPSTONE DESIGN)				
Credits(Hours)	2(4)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	실험실습	Form of Class	외국어
Course Number	1342			Class Number	02
Class Time	토 13:00-16:50				
Classroom	G13-211				
Professor	Dong-Yeon Lee	Team Teaching	Y	Department	DEPARTMENT OF ROBOTICS ENGINEERING
Office Hours	수요일 오후 2시 이후				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	로봇기계공학과제1(캡스톤디자인)(RME032)
Prerequisites	2024년 이후 입학자 해당 공학입문설계

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

- 로봇공학과의 캡스톤 디자인 관련 과목으로서 현재까지 배운 로봇공학 관련 지식을 현실적 분야에 적용을 목표로 함
- 로봇 관련 부품의 설계, 전산 해석등을 통하여 현업에 근사한 프로젝트를 수행
- 로봇 전장, SW의 설계 및 적용을 통한 현업 경험 습득
- 기업체 발의 IC-PBL 지향

2. 수업목표 :

- 로봇 관련 기구물 설계시 기계 설계 관점에서의 설계, 전산 해석 기술등을 습득함
- 로봇 전장, SW 제작 등을 습득하여 현실적 로봇 개발 경험
- 팀별 Open Problem을 설정하여 그동안 배운 로봇공학 관련 기술을 적용 함
- '기업연계 기반 캡스톤디자인' 과제로 수행

3. 수업진행방법 :

- (필수) 수강 신청 시 지도 교수가 속해 있는 수강번호의 분 반에 수강 신청

• Course Details

- (필수) 수강 신청 이전에 구성된 팀, 주제 등 인정 불가, 학기 시작 이후 지도 교수 별 팀 구성 예정
- 온라인 및 오프라인 수업을 병행 함
- 팀별 문제 정의, 해결, 발표를 통한 공동체 학습
- 담당 교수별 수업진행 방법이 다름
- 캡스톤디자인(로봇종합설계) 교과목은 '기업연계 기반 캡스톤디자인' 과제로 (일부)수행할 예정

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

- 별도의 강의 자료는 없으며, 팀별 활동을 통한 Self-study 및 지도 교수의 Guided study임.
- 주제: 1순위: IC-PBL 지향(+업체 참여, 전문가 세미나), 2순위: 지도교수 + 지도학생의 자율 주제
- IC-PBL 주제 특전: 재료비 50% 추가 지원

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

- 각 팀의 결과물을 동영상, Youtube 등 장려
- 각종 교내,외 경진대회 참여 장려

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- 평가 방식은 지도 교수의 평가 기준 따름: 참여도, 기여도, 창의성, 기업체 관련성, 사업화 여부, 경진 대회 참여, 동료 평가 등 지도 교수의 판단 기준 및 비율에 따름
- (필독) 팀별 주별 미팅에 출결 100% 참여해도 기여도 평가등에서 미미할 시 "F"학점 취득(지도 교수 및 동료 평가 예정)
- 정해진 지필 고사는 없으며, 매주 팀별 프로젝트 수행 발표 평가
- 매주 정해진 출결 체크

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 0%, 기타 : 80%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
1	Open Project 소개			
2	팀 정하기, 팀별 과제 수행			
3	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
4	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
5	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
6	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
7	중간고사			
8	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
9	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
10	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
11	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
12	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
13	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback			
14	팀별 과제 수행 및 발표, Feedback, 경진대회 참여 및 장려			
15	기말고사			

Season Fall 2024 설계프로젝트 수행계획서

1. 프로젝트명	로봇 기구물 해석, 전산해석 및 SW 관점 설계 및 적용
2. 설계프로젝트 목적(목표)	그동안 공부했던 로봇공학과 관련 교과목의 현실적 문제에 대한 적용
3. 설계프로젝트 수행일정계획 (팀구성, 계획서제출, 보고서, 발표 시기 등)	
4. 설계구성요소 기술 (설계프로젝트의 해당 사항 기술)	특정 application은 없으며, 팀별 관심 로봇의 기구적, SW적 해석 및 시뮬레이션 실시
가. 목표 (문제정의: 고객 또는 과제 요구사항 파악, 품질기능전개, 제품규격(사양)결정 등)	팀별 로봇의 사양 등 자율 결정
나. 합성 (개념설계안 창출, 개념설계안 평가, 제품설계, 산업디자인 등)	브레인스토밍을 통한 현실적 로봇 설계안 도출
다. 분석 (예비분석(기술적, 경제적 타당성), 스케치 모델링, CAE, 경제분석)	로봇공학과 커리큘럼의 현실적 적용
라. 구현, 제작 (모형, 또는 시제품 제작)	필요시 3D printer 등 활용
마. 시험평가 (모형, 또는 시제품 성능시험)	
5. 현실적제한조건 기술 (경제성, 안전성, 심미성, 윤리성, 신뢰성, 사회에 미치는 영향, 생산성, 내구성, 산업 표준 등에서 해당사항을 기초, 종합설계는 대부분의 사항기술)	팀별 로봇의 회사 적용시 양산 가능성, 소비자의 경제성등을 파악하여 원가 계산등 실시
6. 운영방법 (팀구성, 강의와의 관계)	약 4명의 팀별 구성, 강의 시 관련 교수의 관련 기술 소개, 팀별 조사한 내용을 공유 및 Feedback
7. 프로젝트 평가방법 (설계계획서, 중간보고서, 최종보고서, 중간 발표, 최종발표, 설계노트, 최종작품 완성도 등)	주별 팀별 평가, 동료 평가, 중간 및 최종 보고서 평가 등
8. 기타	

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGLISH READINGS FOR PUBLIC ADMINISTRATION				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1377			Class Number	01
Class Time	월 15:00-16:15 목 10:30-11:45				
Classroom	B05-335 B05-335				
Professor		Team Teaching	N	Department	COLLEGE
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	행정학영어특강(1)(POS062), 행정학영어특강(1)(PUB067), 행정학영어특강(2)(PUB068)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	PSYCHOLOGY OF HAPPINESS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1406			Class Number	01
Class Time	수 15:00-16:15 금 15:00-16:15				
Classroom	B03-206 B03-206				
Professor		Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF PSYCHOLOGY
Office Hours	매주 월요일 오후 1시-2시에 미리 이메일을 통해 약속하여 종합강의동 310호 교수연구실에서 면담합니다.				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과는 기본적으로 영어를 통해 진행될 예정으로, 긍정심리학적 관점에 기반하여 인간의 행복한 삶을 구성하는 요소를 살펴보고, 이를 현실에서 도모하기 위한 심리학적 연구와 개입들을 소개할 것입니다. 매주 주제에 대한 강의와 함께 자기보고식 설문과 짧은 에세이 쓰기 등의 활동을 할 것이며, 학생들 스스로 영어로 발표 및 토론을 하게 될 것입니다. 따라서 본 수업을 수강하기 위해서는 영어 교재와 강의내용을 이해하고 본인의 경험과 생각을 영어로 말하고 쓰는 기본적인 능력이 필요합니다.

2. 수업목표 : 본 수업에서는 행복한 삶의 기반이 되는 정서, 개인적 특질, 인지와 동기 등에 대한 이해를 넓히고 긍정심리학에서 소개하는 전생애에 걸친 긍정적 발달을 배울 것입니다. 수업 내에서 배운 내용을 활동과 발표, 토론을 통해 수강생 자신과 주변의 삶에 적용해 봄으로써 스스로의 강점을 개발하고 주관적 웰빙을 개선하며, 주변에게 기여할 수 있는 기회를 도모하고자 합니다.

3. 수업진행방법 :

- 1) 강의 및 관련 활동: 매주의 해당 주제에 대해 교수가 진행한다.
- 2) 개별 및 팀별 발표: 학생주도적인 발표를 진행한다.
- 3) 토의: 발표 내용에 대한 토의를 진행한다.

* 전반적인 수업진행은 모두 영어를 통해 이루어질 것입니다.

• Course Details

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

주교재: Positive Psychology: Theory, Research and Application (2nd), Ilona Boniwell & Aneta D. Tunariu, McGraw-Hill, 2019.

부교재: A life worth living, Mihaly Csikszentmihalyi & Isabella Selega, Oxford University Press, 2006.

참고문헌: 플로리시, 마틴 셸리그만 저, 우문식, 윤상운 공역, 물푸레, 2011.

마틴 셸리그만의 긍정심리학, 개정판, 마틴 셸리그만 저, 김인자, 우문식 역, 물푸레, 2020.

* 기타 참고문헌: 추후 선정하여 수업시간에 공지

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

개별과제 및 발표: 40% - 발표 준비와 내용, 과제 등을 평가기준(수업 중 공지)에 근거하여 평가
중간고사 및 기말고사: 40%

참여: 10%

출결: 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 20%, 출결 : 10%, 예·복습 : 40%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction to positive psychology	주교재 chapter 1.	
2	Understanding emotions	주교재 chapter 2.	
3	Happiness and subjective well-being	주교재 chapter 3.	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
4	Eudaimonic well-being	주교재 chapter 4.	
5	Optimism, explanatory style and hope	주교재 chapter 5.	
6	Resilience and post-traumatic growth	주교재 chapter 6.	
7	values, motivations and goal theories	주교재 chapter 7.	
8	중간고사		
9	Positive psychology intervention	주교재 chapter 8.	
10	Physical activity and positive psychology	주교재 chapter 9.	
11	Applying positive psychology 1	주교재 chapter 10.	
12	Applying positive psychology 2	주교재 chapter 10.	
13	Materialism and its alternatives	부교재 chapter 11.	
14	Positive ageing	주교재 chapter 6, 부교재 chapter 12.	
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ENGLISH READINGS 2 FOR POLICE ADMINISTRATION				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1451			Class Number	01
Class Time	화15:00-16:15 목15:00-16:15				
Classroom	B05-501 B05-501				
Professor	Gyeongseok Oh	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF POLICE ADMINISTRATION
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

Goal of the Course

The primary objective of this course is to enhance students' understanding of criminology theories through the critical analysis of contemporary research articles in the field of policing. By engaging with current research, students will cultivate a deeper grasp of the complexities and nuances involved in policing practices and their impacts on both communities and law enforcement strategies. Another integral goal of this course is to strengthen students' academic and professional English communication skills. This will be achieved by requiring students to deliver presentations and participate in discussions about their assigned readings. Furthermore, to assist in the measurement and improvement of their English proficiency, students will undertake standardized tests such as TOEIC. Through this blend of content expertise and language mastery, the course aims to prepare students for advanced scholarly engagement and professional interaction in a global context.

Goal of the Course

The primary objective of this course is to enhance students' understanding of criminology theories through the critical analysis of contemporary research articles in the field of policing. By engaging with current research, students will cultivate a deeper grasp of the complexities and nuances involved in policing practices and their impacts on both communities and law enforcement strategies. Another integral goal of this course is to strengthen students' academic and professional English communication skills. This will be achieved by

• Course Details

students to deliver presentations and participate in discussions about their assigned readings. Furthermore, to assist in the measurement and improvement of their English proficiency, students will undertake standardized tests such as TOEIC. Through this blend of content expertise and language mastery, the course aims to prepare students for advanced scholarly engagement and professional interaction in a global context.

3. 수업진행방법 : In-class

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

넥서스 토익연구소 (2023) 토익 900+ 필수 보카, 넥서스
ETS 토익 정기시험 기출문제집 1000 Vol 1 Reading
ETS 토익 정기시험 기출문제집 1000 Vol 1 Listening

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- Voca Quiz (20%)
- Mid-term Exam (30%)
- Final Exam (30%)
- TOEIC Score (15%)
- Attendance (5%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 5%, 예·복습 : 20%, 기타 : 15%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Orientation Toeic Test		
2	Toeic Test Reading Comprehension Test		
3	Toeic Test Reading Comprehension Test		
4	Toeic Test Reading Comprehension Test		
5	Toeic Test Reading Comprehension Test		
6	Toeic Test Reading Comprehension Test		
7	Toeic Test Reading Comprehension Test		
8	Exam		
9	LC		
10	LC		
11	LC		
12	LC		
13	Research paper reading		
14	Research paper reading		
15	Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CONSUMER BEHAVIOR				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1522			Class Number	03
Class Time	화12:00-13:15 금16:30-17:45				
Classroom	B02-201 B02-201				
Professor	Kim Sukhyun	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF BUSINESS ADMINISTRATION
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	소비자의사결정론(FHS079)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	MARKETING CHANNELS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1560			Class Number	03
Class Time	화10:30-11:45 목09:00-10:15				
Classroom	B02-152 B02-152				
Professor	Jaap Jan van Baars	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF GLOBAL BUSINESS
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	유통관리론(BIZ079)
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 : Schedule and topics are subject to change during the semester.

2. 수업목표 :

We explore the field of retailing, establishing and maintaining relationships, and the basic principles of strategic planning and the decisions made in owning or managing a retail business.

Students will be exposed to organizational missions, ownership and management alternatives, goods/service categories, and objectives of a broad range of retail institutions. By understanding the unique attributes of these institutions, better retail strategies can be developed and implemented.

We will also attempt to cover various key concepts for retailers to better identify and understand consumers and develop an appropriate target market plan. Information-gathering methods-which can be used in identifying and understanding consumers as well as in developing and implementing a retail strategy-are then described.

3. 수업진행방법 :

The course will be taught in a composition of lectures, with 50% of classes dedicated to either independent/group work; which may include case studies, field trips, in-class projects

• Course Details

and the like. During the semester a diverse set of learning elements will be implemented to the best of the professor's ability.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Berman, B., Evans, J.R., & Chatterjee, P. (2018). Retail management: A strategic approach. Pearson Education.

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 20%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	An Overview of Strategic Retail Management: An Introduction to Retailing		
2	Building and Sustaining Relationships in Retailing	교재, 신문과 잡지 기사	
3	Strategic Planning in Retailing	교재, 신문과 잡지 기사	
4	Retail Institutions by Ownership	교재, 신문과 잡지 기사	
5	Retail Institutions by Store-Based Strategy Mix	교재, 신문과 잡지 기사	
6	Web, Nonstore-Based, and Other Forms of Nontraditional Retailing	교재, 신문과 잡지 기사	
7	Identifying and Understanding Consumers	교재, 신문과 잡지 기사	
8	중간고사		
9	Documentary		
10	Information Gathering and Processing in Retailing		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
11	Trading-Area Analysis		
12	Site Selection		
13	Retail Organization and Human Resource Management		
14	Final Project		
15	기말시험		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CROSS-CULTURAL MANAGEMENT				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1611	Class Number	02		
Class Time	화12:00-13:15 금16:30-17:45				
Classroom	B02-308 B02-308				
Professor	Jaap Jan van Baars	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF GLOBAL BUSINESS
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 : Schedule and topics are subject to change during the semester.

1. 강의소개 : This course will explore the issues, challenges and opportunities facing managers in today's global business environment. Students will gain basic but essential knowledge and skills for managing and conducting business internationally.

Through the examination of real-life scenarios, students will develop their understanding and skills in problem-solving, team work, bargaining, negotiation, and conflict resolution. Case studies will also introduce students to many of the key differences between Korea and foreign countries in areas such as marketing, contracts, and business ethics.

Additionally, students will have the opportunity to examine a number of country case studies.

2. 수업목표 : On successful completion of this course, participants will:

- be able to make introductions and have general conversations with foreigners about their work and the global business environment;
- appreciate how cultural norms and values influence workplace behavior and attitudes in the East, the Middle East, and the West;
- understand how culture affects business behavior in areas such as negotiation, marketing and advertising;
- have greater insight into conflict resolution in a multicultural setting; and
- have greater awareness of the skills needed to deal effectively with cultural diversity.

• Course Details

3. 수업진행방법 : The class methodology will involve a combination of Lectures, Group Work, Readings, Case Studies, Current Affairs and other instructional activities. Lecture will roughly take up half the course, and the other half will be centered around a student portfolio, which is both individual and partner-based. Occasional group work will be allocated as well. Time constraints permitting, a group project may be assigned at the end of the semester.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Samovar, L. A., McDaniel, E. R., Porter, R. E., & Roy, C. S. (2017). Communication between cultures.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

6. 학습평가 :

ASSESSMENT

Participation and Group work	20%
Reports	20%
Group Presentation	20%
Mid Term Exam	20%
Final Exam	20%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 20%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction and Course Outline		
2	Intercultural Communication: A Requirement for the Interdependent Global Society		
3	Communication and Culture: The Voice and the Echo		
4	The Deep Structure of Culture: Lessons from the Family		
5	Worldview: Cultural Explanations of Life and Death		
6	Cultural Values: Road Maps for Behavior		
7	Culture and Identity: Situating the Individual		
8	Verbal Messages: Exchanging Ideas Through Language		
9	Nonverbal Communication: The Messages of Action, Space, Time, and Silence		
10	Intercultural Communication in Contexts: Applications in Business, Education, and Healthcare		
11	The Challenges of Intercultural Communication: Managing Differences		
12			
13			
14			
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	PHARMACEUTICAL MICROBIOLOGY				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1707			Class Number	01
Class Time	화10:00-11:50				
Classroom	G07-111				
Professor	Jongseo Mo	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF PHARMACY
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	면역생물학(PHA017), 병원미생물학(PHA041), 약품미생물학(2)(PHA131)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORGANIC PHARMACEUTICAL CHEMISTRY II				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1710			Class Number	01
Class Time	금 13:00-14:50				
Classroom	G07-112				
Professor	Myunggi Jung	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF PHARMACY
Office Hours	Email reservation in advance				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	유기약화학(PHA179)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

전반적인 기초 유기화학 학습을 통해 장차 의약품을 포함한 여러 유기물질들의 구조와 반응에 대해 이해하고 응용하는 능력을 배양함.

This course will give the understanding of organic chemistry for undergraduates. Specifically, organic pharmaceutical chemistry II will focus on the carbonyl chemistry including nitriles, carboxylic acid derivatives, amines and heterocycles.

2. 수업목표 :

- Understanding of organic structures with carbonyl compounds.
- Representative reactions of carbonyl compounds
- Understanding of reactivity of amines/heterocycles
- Practice with problem solving

3. 수업진행방법 : 이론 강의 및 토론 (PC/질판 이용), 과제/퀴즈 병행

Lecture, Weekly problem set report.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기,

• Course Details

휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 : Organic Chemistry (유기화학), John McMurry, 9th edition

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Organic pharmaceutical chemistry I

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간시험 35%, 기말시험 35%, 출석 10%, 과제 20%

Midterm 35%, Final exam 35%, Present 10%, Problem set 20%.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Preview of Carbonyl chemistry		
2	Chapter 19: Aldehydes and Ketones -1		
3	Chapter 19: Aldehydes and Ketones -2		
4	Chapter 20: Carboxylic acids and Nitriles -1		
5	Chapter 20: Carboxylic acids and Nitriles -2		
6	Chapter 21: Carboxylic acid derivatives -1		
7	Chapter 21: Carboxylic acid derivatives -2		
8	중간고사		
9	Chapter 22: Carbonyl Alpha-Substitution reactions -1		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
10	Chapter 22: Carbonyl Alpha-Substitution reactions - 2		
11	Chapter 23: Carbonyl Condensation Reactions -1		
12	Chapter 23: Carbonyl Condensation Reactions -2		
13	Chapter 24: Amines and Heterocycles		
14	Miscellaneous: Amino acids, Protein, Lipid		
15	기말고사		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	BIOPHARMACEUTICS II				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1732			Class Number	01
Class Time	수 13:00-14:50				
Classroom	G07-101				
Professor	Jeonghwan Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF PHARMACY
Office Hours	이메일로 시간 협의 후 약학관 302호에서 면담.				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	생물약제학(2)(PHA069), 약물동태학(PHA088), 약제학(2)(PHA120), 임상약동학(PHA220)
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 : 약물의 흡수, 분포, 대사, 및 배설에 대한 수학적 해석을 다루며, 이를 기반으로 약물의 유효성과 안전성을 향상시킬 수 있는 제형을 설계할 수 있는 지식을 다루며 환자에게 최적의 약물치료가 이루어질 수 있도록 약물투여계획 등을 설계할 수 있는 지식을 제공하는 것이 본 과목의 내용임.

2. 수업목표 : 약물을 인체에 투여시 흡수, 분포, 대사, 및 배설이 시간에 따라 변화하는 과정을 수학적으로 해석할 수 있는 능력을 함양시키며, 효과적인 약물치료를 위한 제형의 설계 능력 및 약물 투여 계획 설계 능력을 배양시킴.

3. 수업진행방법 : 대면 강의로 진행하며, 필요 시 비대면 병행

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

주교재: 생물약제학과 약물동태학(역서), 제7판, Leon Shargel 외, 신일서적(주)

참고교재(부교재): 생물약제학과 약물속도론, 약제학총서3, 약제학분과회, 신일북스

• Course Details

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 평가 : 중간 및 기말 고사는 대면으로 실시할 예정임.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 10%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Physiological factors related to drug absorption(I)		
2	Physiological factors related to drug absorption(II)		
3	Biopharmaceutic considerations in drug product design		
4	Modified release drug product		
5	Targeted drug delivery systems and biotechnological products		
6	Bioavailability and bioequivalence		
7	Physiologic drug distribution and protein binding		
8	중간고사		
9	Physiologic drug distribution and protein binding		
10	Nonlinear pharmacokinetics(I)		
11	Nonlinear pharmacokinetics(II)		
12	Application pharmacokinetics in clinical situations		
13	Dosage adjustment in renal and hepatic disease(I)		
14	Dosage adjustment in renal and hepatic disease(II)		
15	기말고사		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	PATHOGENIC MICROBIOLOGY				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1742			Class Number	01
Class Time	금 15:00-16:50				
Classroom	G07-105				
Professor	Jongseo Mo	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF PHARMACY
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	면역생물학(BI0024), 면역생물학(PHA017), 약품미생물학(2)(PHA131), 임상미생물학(PHA270)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORGANIC PHARMACEUTICAL CHEMISTRY II				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1748			Class Number	02
Class Time	수 10:00-11:50				
Classroom	G07-112				
Professor	Myunggi Jung	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF PHARMACY
Office Hours	Email reservation in advance				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	유기약화학(PHA179)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

전반적인 기초 유기화학 학습을 통해 장차 의약품을 포함한 여러 유기물질들의 구조와 반응에 대해 이해하고 응용하는 능력을 배양함.

This course will give the understanding of organic chemistry for undergraduates. Specifically, organic pharmaceutical chemistry II will focus on the carbonyl chemistry including nitriles, carboxylic acid derivatives, amines and heterocycles.

2. 수업목표 :

- Understanding of organic structures with carbonyl compounds.
- Representative reactions of carbonyl compounds
- Understanding of reactivity of amines/heterocycles
- Practice with problem solving

3. 수업진행방법 : 이론 강의 및 토론 (PC/질판 이용), 과제/퀴즈 병행

Lecture, Weekly problem set report.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기,

• Course Details

휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 : Organic Chemistry (유기화학), John McMurry, 9th edition

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Organic pharmaceutical chemistry I

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간시험 35%, 기말시험 35%, 출석 10%, 과제 20%

Midterm 35%, Final exam 35%, Present 10%, Problem set 20%.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Preview of Carbonyl chemistry		
2	Chapter 19: Aldehydes and Ketones -1		
3	Chapter 19: Aldehydes and Ketones -2		
4	Chapter 20: Carboxylic acids and Nitriles -1		
5	Chapter 20: Carboxylic acids and Nitriles -2		
6	Chapter 21: Carboxylic acid derivatives -1		
7	Chapter 21: Carboxylic acid derivatives -2		
8	중간고사		
9	Chapter 22: Carbonyl Alpha-Substitution reactions -1		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
10	Chapter 22: Carbonyl Alpha-Substitution reactions - 2		
11	Chapter 23: Carbonyl Condensation Reactions -1		
12	Chapter 23: Carbonyl Condensation Reactions -2		
13	Chapter 24: Amines and Heterocycles		
14	Miscellaneous: Amino acids, Protein, Lipid		
15	기말고사		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	BIOPHARMACEUTICS II				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1762			Class Number	02
Class Time	금 13:00-14:50				
Classroom	G07-118				
Professor	Jeonghwan Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF PHARMACY
Office Hours	이메일로 시간 협의 후 약학관 302호에서 면담.				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	생물약제학(2)(PHA069), 약물동태학(PHA088), 약제학(2)(PHA120), 임상약동학(PHA220)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : 약물의 흡수, 분포, 대사, 및 배설에 대한 수학적 해석을 다루며, 이를 기반으로 약물의 유효성과 안전성을 향상시킬 수 있는 제형을 설계할 수 있는 지식을 다루며 환자에게 최적의 약물치료가 이루어질 수 있도록 약물투여계획 등을 설계할 수 있는 지식을 제공하는 것이 본 과목의 내용임.

2. 수업목표 : 약물을 인체에 투여시 흡수, 분포, 대사, 및 배설이 시간에 따라 변화하는 과정을 수학적으로 해석할 수 있는 능력을 함양시키며, 효과적인 약물치료를 위한 제형의 설계 능력 및 약물 투여 계획 설계 능력을 배양시킴.

3. 수업진행방법 : 대면 강의로 진행하며, 필요 시 비대면 병행

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

주교재: 생물약제학과 약물동태학(역서), 제7판, Leon Shargel 외, 신일서적(주)

참고교재(부교재): 생물약제학과 약물속도론, 약제학총서3, 약제학분과회, 신일북스

• Course Details

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 평가 : 중간 및 기말 고사는 대면으로 실시할 예정임.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Physiological factors related to drug absorption(I)		
2	Physiological factors related to drug absorption(II)		
3	Biopharmaceutic considerations in drug product design		
4	Modified release drug product		
5	Targeted drug delivery systems and biotechnological products		
6	Bioavailability and bioequivalence		
7	Physiologic drug distribution and protein binding		
8	중간고사		
9	Physiologic drug distribution and protein binding		
10	Nonlinear pharmacokinetics(I)		
11	Nonlinear pharmacokinetics(II)		
12	Application pharmacokinetics in clinical situations		
13	Dosage adjustment in renal and hepatic disease(I)		
14	Dosage adjustment in renal and hepatic disease(II)		
15	기말고사		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	BIO-OMICS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1873			Class Number	01
Class Time	화15:00-16:15 목15:00-16:15				
Classroom	F26-310 F26-310				
Professor	Sangrak Jin	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF BIOTECHNOLOGY
Office Hours	Consultation time: 10:00 am - 17:00 pm on Monday each, Place: #311, #3 Building (F29), College of Life and Applied Sciences, Students wishing to meet for a consultation must first apply by email (powerjin1224@yu.ac.kr).				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	메타볼로믹스(DBT032)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : Bio-Omics is a multidisciplinary field that combines biology, computer science, and information technology to understand biological events. This course covers the principles and applications of bioinformatics tools and omics technologies, including genomics, transcriptomics, proteomics, and other System biology approaches.

2. 수업목표 : This course aims to equip students with a comprehensive understanding of bioinformatics and omics technologies, preparing them for advanced research or careers in the life sciences and biotechnology industries. Students will learn to analyze complex biological data and apply bioinformatics tools to solve biological problems.

3. 수업진행방법 : Offline, face-to-face lectures will be conducted.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

4.중요교재 및 문헌 : Presentation ppt files

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : Understanding Molecular Biology and Biotechnology

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6.학습평가 :

Mid-term: 30%, Final-term: 40%, project report: 20%, attendance: 10%

- The midterm and final exams will be written tests, with the mid-term exam accounting for 30% and the final-exam for 40%.
- There will one project report, contributing 20% to the final grade.
- Attendance will contribute 10% to the final grade.
- Three tardiness will be counted as one absence. Students who exceed 1/4 of the total class in absences will receive an F grade.
- Official school events and national events will be recognized as attendance.
- For job interview, students must consult with the instructor in advance.
- In the case of medical absences, submission of a medical certificate will be required to recognize attendance.
- Corrections due to errors in the Smart Attendance System will be recognized as attendance if proof can be provided.
- Tardiness corrections can be made until the day of the class; otherwise, they will be marked as absences.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction of Omics		
2	Polymerase Chain Reaction (PCR)/Sanger sequencing		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
3	Human Genome Projects (HGP)		
4	Next-generation sequencing (NGS)/Illumina Sequencing Platform		
5	PacBio SMRT Sequencing Platform/Nanopore Sequencing Platform		
6	Whole Genome Sequencing		
7	Introduction of Genomics		
8	Mid-term		
9	Introduction of Transcriptome		
10	Analysis of Transcriptome data		
11	Introduction of Proteome/Introduction of Translatome		
12	Introduction of Epigenome/Understanding 3D structure of Chromosome		
13	Spatial Omics technology/Introduction of Microbiome		
14	Single-cell Omics technology/Introduction of System Biology		
15	Final-term		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	BIOCHEMISTRY				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1896			Class Number	01
Class Time	월 10:30-11:45 수 09:00-10:15				
Classroom	F26-210 F26-210				
Professor	Kim Ji Hoe	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF MEDICAL BIOTECHNOLOGY
Office Hours	목 1:30-2:30				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : 생화학은 생명현상을 분자 수준에서 접근하여 이해하고자 하는 학문으로서 인간에서 미생물에 이르기까지의 모든 생명체의 구성물질인 단백질, 핵산, 탄수화물 및 지질 등 생체고분자의 화학적 구조와 성질 및 생물학적 기능을 다루는 종합학문이다.

2. 수업목표 : 본 강의는 세포 내의 화학반응의 기본이론을 이해하고 구성물질인 단백질, 탄수화물, 지방, 그리고 핵산 등의 생체물질의 구조와 생물학적 기능에 대한 기초지식을 정립하는 데 그 목표를 둔다.

3. 수업진행방법 : 강의내용에 대한 이해를 돕기 위하여 slide, video tape, 분자모델을 이용하여 강의한다.

4. 중요교재 및 문헌 :

변경가능

주교재 : Principles of Biochemistry, Lehninger, Freeman, 5th Ed.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

• Course Details

생물학, 일반화학

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의제공을 한다.
관련사항문의 : 장애학생지원센터 810-1161~2

6. 학습평가 : 중간시험 35%

기말시험 35%

퀴즈 및 과제 20%

출석 10%

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	생화학 소개		
2	물의 화학적 성질과 생화학적 기능		
3	아미노산, 펩타이드, 단백질		
4	단백질의 3차원 구조		
5	단백질의 기능		
6	효소 1		
7	효소 2		
8	중간시험		
9	탄수화물의 명명법과 종류		
10	탄수화물의 생물학적 기능		
11	핵산과 뉴클레오 타이드		
12	지질		
13	생체막과 수송		
14	신호전달		
15	기말시험		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	INSTRUMENTAL ANALYSIS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1900			Class Number	01
Class Time	화13:30-14:45 금12:00-13:15				
Classroom	F26-210 F26-210				
Professor	Kim Ji Hoe	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF MEDICAL BIOTECHNOLOGY
Office Hours	목1:30-2:30				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :
유기 화학 복습

1. 강의소개 :

천연 화합물 및 합성품을 포함한 의약품 등 기능성 물질을 분석하기 위하여,
기기분석화학 관련하여 NMR, IR, UV, MS 등의 분광학적 분석기기의 기기 원리 및 응용에 대해 다룬다

2. 수업목표 :

분석 기술들은 화학, 임상 및 의학, 식품, 농업, 환경 등 여러 분야에 적용되고 있다. 본 강의는 생명공학 전공자를 위한 기본적인 분석기기의 원리, 적용 범위 및 응용에 대해 이해할 수 있도록 한다.

3. 수업진행방법 :

교재 내용의 PPT 자료 활용
과제 수행을 통한 이해 평가 등

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는

• Course Details

사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Rouessac 현대기기분석, 제6판, 자유아카데미

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간 시험 40%, 기말 시험 40%, 과제 10%, 출석 및 태도 10%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 10%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	소개	교재	
2	크로마토 그래피의 일반적인 관점	교재	
3	고성능 액체 크로마토 그래피(HPLC)	교재	
4	이온 크로마토 그래피	교재	
5	크기 배제 크로마토 그래피	교재	
6	자외선과 가시선 흡수 분광법 1	교재	
7	자외선과 가시선 흡수 분광법 2	교재	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
8	중간 시험		
9	형광법과 화학발광	교재	
10	핵자기 공명 분광법1	교재	
11	핵자기 공명 분광법2	교재	
12	질량 분석법1	교재	
13	질량 분석법2	handout	
14	표지방법	handout	
15	기말 시험		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CELLULAR AND MOLECULAR MEDICINE				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	1901			Class Number	01
Class Time	수 13:30-14:45 금 13:30-14:45				
Classroom	F26-210 F26-210				
Professor	Byoung-San Moon	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF MEDICAL BIOTECHNOLOGY
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORCHESTRA REPERTORY CLASS I				
Credits(Hours)	2(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2302			Class Number	01
Class Time	화18:00-19:35 목18:00-18:45				
Classroom	A11-101 A11-101				
Professor		Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악워크샵(INS008), 현악워크샵(INS073), 관악워크샵(1)(ORC006), 현악워크샵(1)(ORC059)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
조회된 데이터가 없습니다.				

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORCHESTRA REPERTORY CLASS I				
Credits(Hours)	2(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2303			Class Number	02
Class Time	월 13:00-13:50 목 18:50-20:25				
Classroom	A11-101 A10-132				
Professor	Lee, Sungzhin P.	Team Teaching	N	Department	
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악워크샵(INS008), 현악워크샵(INS073), 관악워크샵(1)(ORC006), 현악워크샵(1)(ORC059)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
조회된 데이터가 없습니다.				

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CHAMBER MUSIC II				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2306			Class Number	01
Class Time	금 13:00-14:20				
Classroom	A11-101				
Professor		Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악실내악(2)(INS007), 현악실내악(2)(INS072), 관악실내악(2)(ORC004), 현악실내악(2)(ORC057)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CHAMBER MUSIC II				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2307			Class Number	02
Class Time	목10:30-11:50				
Classroom	A11-101				
Professor	E-jung Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악실내악(2)(INS007), 현악실내악(2)(INS072), 관악실내악(2)(ORC004), 현악실내악(2)(ORC057)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORCHESTRAL CONDUCTING				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2312			Class Number	01
Class Time	수 11:00-12:50				
Classroom	A10-149				
Professor	Yoonhak Baek	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	STRING/WIND ENSEMBLE III				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2314			Class Number	02
Class Time	목 13:00-14:20				
Classroom	A11-101				
Professor	E-jung Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관합주(3)(INS011), 현합주(3)(INS076), 앙상블(3)(INS087), 관합주(3)(ORC010), 현합주(3)(ORC063)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORCHESTRA REPERTORY CLASS II				
Credits(Hours)	2(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2318			Class Number	01
Class Time	화18:00-19:35 목18:00-18:45				
Classroom	A11-101 A11-101				
Professor		Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악워크샵(2)(ORC007), 현악워크샵(2)(ORC060)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
조회된 데이터가 없습니다.				

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	ORCHESTRA REPERTORY CLASS II				
Credits(Hours)	2(3)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2319			Class Number	02
Class Time	월 13:00-13:50 목 18:50-20:25				
Classroom	A11-101 A10-132				
Professor	Lee, Sungzhin P.	Team Teaching	N	Department	
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악워크샵(2)(ORC007), 현악워크샵(2)(ORC060)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
조회된 데이터가 없습니다.				

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	STRING/WIND ENSEMBLE IV				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2324			Class Number	02
Class Time	목 13:00-14:20				
Classroom	A11-101				
Professor	E-jung Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관합주(4)(INS012), 현합주(4)(INS077), 앙상블(4)(INS088), 관합주(4)(ORC011), 현합주(4)(ORC064)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CHAMBER MUSIC I				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2545			Class Number	01
Class Time	금 13:00-14:20				
Classroom	A11-101				
Professor		Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악실내악(1)(INS006), 앙상블(1)(INS037), 현악실내악(1)(INS071), 관악실내악(1)(ORC003), 현악실내악(1)(ORC056)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CHAMBER MUSIC I				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2546			Class Number	02
Class Time	목10:30-11:50				
Classroom	A11-101				
Professor	E-jung Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악실내악(1)(INS006), 앙상블(1)(INS037), 현악실내악(1)(INS071), 관악실내악(1)(ORC003), 현악실내악(1)(ORC056)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	STRING/WIND ENSEMBLE I				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2550			Class Number	02
Class Time	목 13:00-14:20				
Classroom	A11-101				
Professor	E-jung Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악실내악(1)(INS006), 관합주(1)(INS009), 앙상블(1)(INS037), 현악실내악(1)(INS071), 현합주(1)(INS074), 관악실내악(1)(ORC003), 관합주(1)(ORC008), 현악실내악(1)(ORC056), 현합주(1)(ORC061)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

• Course Details

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	STRING/WIND ENSEMBLE II				
Credits(Hours)	1(1.5)				
Course Category	Major Subject(Elective)	Subject Type	실기	Form of Class	외국어
Course Number	2552			Class Number	02
Class Time	목 13:00-14:20				
Classroom	A11-101				
Professor	E-jung Kim	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MUSIC
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	관악실내악(2)(INS007), 관합주(2)(INS010), 앙상블(2)(INS038), 현악실내악(2)(INS072), 현합주(2)(INS075), 관악실내악(2)(ORC004), 관합주(2)(ORC009), 현악실내악(2)(ORC057), 현합주(2)(ORC062)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

• Course Details

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CONVERSATIONAL KOREAN I				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2611			Class Number	01
Class Time					
Classroom					
Professor		Team Teaching	N	Department	COLLEGE
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	K-CULTURE AND SOFT POWER				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2617			Class Number	01
Class Time	월09:00-10:15 수 10:30-11:45				
Classroom	C03-202 C03-202				
Professor	Shin, Ji Sook	Team Teaching	N	Department	GRADUATE SCHOOL OF EDUCATION
Office Hours	Available at any time by prior arrangement				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

This class helps students to understand how K-culture became a global phenomenon. Using K-pop, K-movies, and K-dramas, students will analyze important parts of K-culture and explore the global innovation and growth of Korean cultural brands. Students will also learn the core values of K-culture and examine Korean soft power from different angles.

2. 수업목표 :

Students will understand the intrinsic characteristics of K-cultural content that draw empathy from people around the world, and understand the process of K-cultural content becoming global soft power. Students will also understand the power of cultural content and the true meaning of cultural exchange.

3. 수업진행방법 :

Lectures and readings will be combined with discussions. Students will be expected to actively participate in group discussions and activities.

* This class is open to Yeungnam University students, exchange students, and international students. Although we will use English as the main language in the class, your English

• Course Details

proficiency will not affect the grade. The evaluation will be based on your effort to participate in the class actively.

- ※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

All required and supplementary materials will be available through the Education Portal every week.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

Students must NOT share materials and lectures outside of class.

- ※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

Attendance 10%
Participation 20%
Midterm Essay 30%
Final Presentation 20%
Final Exam 15%
Assignment 5%

- ※ Students who have 8 unexcused absences have an automatic fail.

- ※ Auditors who have not officially registered for the course are not allowed.

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 35%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 5%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction, Transnationality in Korean popular culture, Characteristics of K-content		
2	k-drama : <대장금>(Jewel in the palace)		
3	k-drama : <별에서 온 그대>(My Love from the Star)		
4	k-drama : <태양의 후예>(Descendants of the Sun)		
5	k-drama : <태양의 후예>(Descendants of the Sun), K- movie : <부산행>(Train to Busan)		
6	K-movie : <기생충>(Parasite), k-drama : <오징어 게 임>(Squid Game)		
7	<갯마을 차차차>(Hometown Chachacha)		
8	Midterm exam		
9	k-drama : <나의 해방일지>(My Liberation Notes)		
10	k-drama : <이상한 변호사 우영우>(Extraordinary Attorney Woo)		
11	k-drama : <재벌집 막내아들>(Reborn Rich), <더 글로리>(The Glory)		
12	BTS		
13	K-food, Presentations		
14	Presentations		
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• **General Information**

Subject Name	GLOBAL ECONOMIC MARKETS AND ENTERPRISES				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2619			Class Number	01
Class Time	수 12:00-13:15 금 09:00-10:15				
Classroom	A02-208 A02-208				
Professor	Jaap Jan van Baars	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF GLOBAL BUSINESS
Office Hours					

• **Same Subjects and Prerequisites**

Same Subjects	
Prerequisites	

• **Course Details**

※선행과제 : Schedule and topics are subject to change during the semester.

1. 강의소개 : This course will teach students about the structure and trends of the global economic market, and the strategies of the companies operating within it. It covers a wide range of topics, including but not limited to: international trade, global financial markets, management strategies of multinational corporations, and the impact of international economic policies. Students will develop an understanding of the complex interactions of the global economy and develop the ability to analyze the global issues facing modern companies through various economic theories and real-world examples.

2. 수업목표 : The objectives of this course are to:

- introduce students to a variety of general business concepts, as well as functional areas of business such as management and marketing;
- help students appreciate the importance understanding culture in an increasingly competitive global environment;
- develop students' understanding of the role of business in society and many of the ethical issues that businesses face;
- foster creativity, critical thinking and problem solving skills; and
- promote collaboration with others to accomplish goals.

• Course Details

3. 수업진행방법 : The class methodology will involve a combination of Lectures, Group Work, Readings, Case Studies, Current Affairs and other instructional activities.

Case studies are a major part of this course. Students will also have the opportunity to participate in a major ongoing exercise each week, in which they will form a company; decide upon company structure, management style and vision; design a product; choose a brand name and logo; create a product advertisement; and relocate their operations to an offshore location.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Peng, M. W. (2018). Global 4: Global Business. Cengage Learning
+
Peng, M. W. (2023). Global 5: Global Business. Cengage Learning (*when released)

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : The assessment for this course will include:

- 20% Participation
- 20% Reports/Assignments
- 20% Midterm Exam
- 20% Final Exam
- 20% Team Presentation

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 20%, 출결 : 20%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	1. Globalizing Business		
2	2. Understanding Politics, Laws, & Economics		
3	3. Emphasizing Cultures, Ethics, & Norms		
4	4. Leveraging Resources & Capabilities		
5	5. Trading Internationally		
6	6. Investing Abroad Directly		
7	7. Dealing with Foreign Exchange		
8	8. Capitalizing on Global & Regional Integration		
9	9. Growing & Internationalizing the Entrepreneurial Firm		
10	10. Entering Foreign Markets		
11	11. Making Alliances & Acquisitions Work		
12	12. Strategizing, Structuring, & Learning around the World		
13	13. Managing Human Resources Globally		
14	14. Competing in Marketing & Supply Chain Management		
15			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	UNDERSTANDING CLIMATE CHANGE				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2620			Class Number	01
Class Time	월 16:30-17:45 수 16:30-17:45				
Classroom	A02-208 A02-208				
Professor	Seo, Yongwon	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF CIVIL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	LEARNING KOREAN THROUGH MASS MEDIA				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2621			Class Number	01
Class Time	금 13:00-14:50				
Classroom	A02-207				
Professor	RA, CHAE-KUN	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF GLOBAL GENERAL EDUCATION
Office Hours	수업 전, 후 / 강의실				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. Lecture Introduction

1) This course will enable Exchange Students at Yeungnam University to communicate in Korean. This class will be taught in English, but will also be conducted in Korean if necessary, as this class is designed for students to learn Korean communication skills as expressed in Korean mass media. Therefore, students should have a minimum of Korean language skills.

2) This lesson examines practical communication methods to enable concrete and efficient communication in the actual Korean communication process.

2. Class Objectives

1) Foreign exchange students can understand Korean communication skills and use them in practical communication.

2) Foreign exchange students can improve their Korean communication skills so that they can actively participate in daily conversations.

3) By actively participating in Korean communication, foreign exchange students can form a faithful university life and amicable friendships.

3. How to Conduct a Class

• Course Details

- 1) The teaching process is basically centered on lectures, encourages students to present, and encourages active participation and discussion.
- 2) The class provides a variety of audio-visual materials, mass media materials as well as lecture proposals to enhance students' interest and understanding.
- 3) The class will enable the exchange students to actively participate and express through presentations and assignments for their communication skills.

4. textbooks

- 1) Main textbook: Teaching Materials and PPT made by professor
- 2) Supplementary Materials:
Han Seung-Joo, Communication Skills – The Theory and Practice, Cheongmook Publishing Company(2012)

5. Other things to improve the efficiency of the class:

Students should read the lecture plan and familiarize themselves with the content of the lesson before participating in the class.

6. Evaluation

- 25% midterm exam,
- 25% final exam,
- 10% attendance,
- 20% assignments and class activities
- 20% group presentations

평가비율

중간시험 : 25%, 기말시험 : 25%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Orientation Korean Alphabet 한국어. King Sejong 세종대왕	1. Lecture Proposal 2. Videos, PPT, Internet Resources	1. Lectures 2. Presentation (individual, group) 3. Discussion (Individual, Group) 4. Assignments

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
2	Korean Alphabet 한국어, vowel, combined vowel 모음, consonant, double consonant 자음, pronunciation 발음		
3	Self introduction 자기소개, Nationality 국적, Occupations 직업		
4	Location 위치, Direction 방향, Place 장소		
5	Verb 동사, Action 동작, Time 시간, Numbers 수, Activities 활동,		
6	past expressions 과거표현, present expressions 현재표현, future expressions 미래표현		
7	Shopping 쇼핑, counting unit 수량, money unit 물건 값 표현		
8	Midterm Exam		
9	Date & Month 날짜, 달, Day 요일, Plan 계획, Appointment 약속, Time 시간, Season 계절, Weather 날씨		
10	Family가족, Honorific expressions 높임말, Hobby 취미, Leisure activity 여가, Frequency adverbs 빈도 부사		
11	transportation(car, bus, subway, taxi) 교통수단		
12	Travel 여행, Vacation 휴가, experiences 경험, At the restaurant 식당		
13	Feels good, sad, Emotions, moods 감정 및 기분 표현, Health 건강, body 신체, symptom 증상 표현		
14	Thanks, Gratitude 감사, Apologies 사과,		
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	SOFTWARE AND AI				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2623			Class Number	64
Class Time	월 16:30-17:45 수 16:30-17:45				
Classroom	F04-201 F04-201				
Professor	Park. Yong Wan	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF COMPUTER SCIENCE AND ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
조회된 데이터가 없습니다.				

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	INTRODUCTION TO INFORMATICS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2624			Class Number	01
Class Time	월 13:30-14:45 목 12:00-13:15				
Classroom	F23-109 F23-109				
Professor	Lee, Ki Dong	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF ROBOTICS ENGINEERING
Office Hours	수 10:00~12:00				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : (English lecture)

The course deals with foundational Informatics concepts such as Information, Knowledge, Modeling, and Uncertainty. We introduce all the conceptual building blocks necessary to understand the basics of Information Theory. We introduce those building blocks hand in hand with the practical dimension of Informatics, which focuses on solving real problems with information technology. We present informatics tools in various human domains, and discuss their implications for the practice of science, engineering, art, and society in general.

2. 수업목표 :

Students will be introduced to fundamental topics in Informatics while developing a basic understanding of Information Theory. They will build up their proficiency in Information Technology as detailed in the course syllabus, emphasizing its use in the modeling of nature and technology.

3. 수업진행방법 :

offline(Monday class)

online(use Metaverse) : Thursday class

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는

• Course Details

사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

Text : deploy own lecture note

references:

Course package

Von Baeyer, H.C. [2004]. Information: The New Language of Science. Harvard University Press, Chapters 1, 4, 10

Clark, A. [2003]. Natural-Born Cyborgs: Minds, technologies and the Future of Human Intelligence. Oxford University Press.

Chapters 2 and 6

Englander, I [2003]. The Architecture of Computer Hardware and Systems Hardware. Wiley, Chapters 2 and 3

Klir, J.G., U. St. Clair, and B.Yuan [1997]. Fuzzy Set Theory: foundations and Applications. Prentice Hall. Chapters 2 and 3

Norman, G.R. and D.L. Streinrt [2000]. Biostatistics: The Bare Essentials. Chapters 1-5 and 13.

Additional Materials

Jorge Luis Borges, "The Library of Babel"

Igor Aleksander, "Understanding Information Bit by Bit", available in the Resources tab in onCourse.

Ellen Ullman, "Dining with Robots", available in the Resources tab in onCourse.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

Participation: 10%.

Based upon attendance and participation (in class and online).

Continuous Evaluation: 20%

Comprised of two semester-long projects, an individual and a group one. Projects are designed to be tackled with different

tools and concepts as they are presented in class.

Laboratories: 20%

Designed to present and familiarize students with various informatics tools. Several tasks are assigned to be completed by

the following lab.

Mid-term Exam: 20%

Cumulative.

Final Exam: 30%

Cumulative.

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 30%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction to Informatics I : 1) The Nature of Information, 2) From Information to Informatics		
2	Introduction to Informatics II : 1) What is Technology and Information Technology?, 2) Cyborgs and the History of Computers		
3	Modeling and Problem Solving I : 1)Modeling the World, 2)The Hertz Modeling Relation		
4	Modeling and Problem Solving II : 1)Example Problems: L-systems, boyds, bio-inspired computing, consumer behavior, etc. 2) First Installment of Individual Project		
5	Data and Knowledge Representation I :1) Digital Number representation ,2) Text Encoding, 3)Multimedia		
6	Data and Knowledge Representation II : 1) Real World examples, 2)Second Installment of Individual Project		
7	Deductive Model Building : 1) Propositional Logic: Formalizing Natural Language, 2)Sets		
8	Mid-term Exam		
9	Inductive Model Building I : 1) First Installment of group project, 2) Measuring the World, 3) Summarizing data, 4) Centrality and Dispersion		
10	Inductive Model Building II : 1) Fitting Data with regression, 2) Real World Problems: Cryptography, text frequency analysis, "Freakonomics", 3) Third Installment of Individual Project		
11	Information and Uncertainty : 1) Probability, 2) Second Installment of Group Project, 3) Information and Uncertainty: Hartley, Shannon		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
12	Computing Models: Algorithms I : 1) Fourth Installment of Individual Project, 2) Heuristics and algorithms, 3) Flow chart representation		
13	Computing Models: Algorithms II : 1) Examples: Sorting, Hanoi Problem, Artificial Intelligence, Human-computer interaction, robots, and cyborgs, 2) Limits of Computation and Complexity of algorithms, 3) Testing Models against reality: the individual project unfolded		
14	Storing Data : 1) Database, s 2) Relational Databases and SQL, 3) Third Installment of Group Project		
15	Final-Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	UNDERSTANDING KOREA AND INTERNATIONAL COOPERATION				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2625			Class Number	01
Class Time	화16:30-17:45 목16:30-17:45				
Classroom	A02-208 A02-208				
Professor	Lee, Wonyoung	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF SEMMUL STUDIES AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT
Office Hours	For in-person consultation reservations, please email: helena5115@yu.ac.kr				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. Course Introduction

This course delves into the dynamics of International Cooperation and Korea's role in the international arena, exploring its historical, political, economic, and cultural dimensions.

Students will gain a comprehensive understanding of evolution of International Cooperation and its theories, agencies, challenges, and more. On top of that, this course will feature Korea's development history from the ODA recipient country to the ODA donor country.

Furthermore, this course will provide students with opportunities of critical thinking on current issues and challenges threatening not only human beings but also all creatures in the world.

Interactive lectures and discussions on specific issues will provide students with diverse perspectives on international cooperation and our future so that by the end of this course, students will be equipped with the knowledge and analytical skills to critically assess current global agencies and their impact on and contributions to the international community.

2. Course Goals

1) Comprehensive Understanding of International Cooperation

• Course Details

: Develop a thorough understanding of the principles, theories, and practices of international cooperation, including its historical development and contemporary challenges.

2) Insight into Korea's Role in Global Affairs

: Gain a deep understanding of Korea's unique position and role in the international community, including its diplomatic strategies, economic partnerships, and cultural exchanges.

3) Examination of Korea's Economic Development and Aid Policies

: Study Korea's economic growth and development trajectory, and examine its Official Development Assistance (ODA) policies and programs, focusing on their impact on recipient countries.

4) Critical Assessment of International Cooperation Strategies and Challenges

: Develop the ability to critically assess various strategies and policies for international cooperation

: Explore the feasible collective actions to cope with challenges that are threatening not only the humanity but also all lives on earth.

3. Course Methodology

1) Lectures: In-depth lectures will be delivered by the instructor to cover key concepts, theories, and historical contexts related to international cooperation and Korea's role in global affairs.

2) Interactive Discussions: Students will participate in guided discussions to deepen their understanding of the material, encourage critical thinking, and facilitate the exchange of diverse perspectives.

3) Case Studies: Real-world case studies will be analyzed to illustrate practical applications of theoretical concepts, focusing on Korea's foreign policy, economic development, and international cooperation initiatives.

4) Multimedia Resources: Videos, documentaries, and online resources will be used to supplement lectures and discussions, providing diverse and engaging content.

4. Bibliography

Amartya Sen(2001). Development as Freedom. Oxford University Press.

Bruce Currie-Alder, Ravi Kanbur, David Malone, Rohinton Medhora (2014). International Development: Ideas, Experience, and Prospects.
Oxford University Press, USA

Brian Keeley(2012). From Aid to Development; The Global Fight against Poverty. OECD.

• Course Details

Choi Oe-chool(2017). The Role of Community-Based Organizations: The Case of the Saemaul Undong Women' s Club. 455-472. Handbook of Community Well-Being Research. Springer.

Pau Collier (2009). The Bottom Billion. Oxford University Press.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. Evaluation

- Mid-term Exam : 35%
- Final-term Exam : 35%
- Attendance : 15%
- Assignment (1) : 15%

평가비율

중간시험 : 35%, 기말시험 : 35%, 출결 : 15%, 예·복습 : 0%, 기타 : 15%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Orientation & Introduction • Overview of international development concepts • Historical context and evolution of international development		
2	Measuring Development • Key development theories • Indicators of development (GDP, GNP, GNI, HDI)		
3	Poverty and Inequality • Understanding poverty (absolute vs. relative poverty) • Causes and consequences of inequality • Strategies for poverty alleviation		Lecture & Discussion
4	Economic Growth and Development • Relationship between economic growth and development • Role of industrialization and technology • Sustainable development		
5	Globalization and Development • Impact of globalization on developing countries		Lecture & Discussion

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	<ul style="list-style-type: none"> • Trade, investment, and development • Globalization and cultural change 		
6	Development Policy and Practice <ul style="list-style-type: none"> • Role of international organizations (UN, World Bank, IMF) • National development strategies • Aid and development assistance 		
7	Korea and Official Development Assistance (ODA) <ul style="list-style-type: none"> • Overview of Korea's Development Experience: <ul style="list-style-type: none"> • Korea's economic development journey: from aid recipient to donor • Factors contributing to Korea's rapid development • Korea's entry into the DAC (Development Assistance Committee) • Korea's ODA Policies and Strategies: <ul style="list-style-type: none"> • Overview of Korea's ODA policies and principles • Priority sectors and regions for Korea's ODA • Korea's ODA budget and funding mechanisms 		
8	Case Studies of Korea's ODA Projects <ul style="list-style-type: none"> • Saemaul Undong (New Village Movement) • Yeungnam University's Education ODA 		
9	Mid-term Exam		
10	Conflict and Development <ul style="list-style-type: none"> • Impact of conflict on development • Post-conflict reconstruction • Peacebuilding and development 		Lecture & Discussion
11	Health and Development <ul style="list-style-type: none"> • Health indicators and their importance • Health disparities and their impact on development 		Lecture & Discussion
12	Education and Development <ul style="list-style-type: none"> • Role of education in development • Barriers to education in developing countries 		Lecture & Discussion
13	Gender and Development <ul style="list-style-type: none"> • Gender disparities in development • Empowering women in development 		Lecture & Discussion
14	Environmental Sustainability and Development <ul style="list-style-type: none"> • Climate change and development • Sustainable development goals (SDGs) 		Lecture & Discussion
15	Final-term Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	UNDERSTANDING KOREAN CULTURE				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2626			Class Number	01
Class Time	화15:00-16:15 목15:00-16:15				
Classroom	A02-208 A02-208				
Professor	RA, CHAE-KUN	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF GLOBAL GENERAL EDUCATION
Office Hours	수업시간 전, 후 / 강의실				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. Course Name:

Lecture Introduction

1) This course is an understanding of Korean culture course in English for international students and exchange students at Yeungnam University.

2) Students will be able to understand the whole of Korean culture(Idea, Art, Act, Contemporary culture) that encompasses Korea's past, present, and future, and will get an idea to stick to their majors through this course .

3) They can also understand Korean culture and compare Korean culture with their own culture, embracing intercultural differences and gaining the wisdom of intercultural coexistence.

2.Class Objectives

1) By learning about Korea's traditional and modern culture, foreign students will be able to understand the entire political, economic, social, and historical aspects of Korea.

2) By comparing Korean culture with their own culture, foreign students can understand the commonalities and differences among the cultures.

• Course Details

3) Through a correct understanding of Korean culture, students can understand Koreans well.

3.How to Conduct a Class

1) The class is basically centered on lectures, and encourages students' active participations, discussions, and presentations.

2) The class provides information and knowledge about Korean culture in general, and ensures that there is respect for mutual culture and win-win opportunities from a mutually equal cultural perspective.

3)There are many topics to teach in Korean contemporary culture. Depending on which of these topics students choose, lesson contents and activities can vary.

4.textbooks

1) Main textbook: Korean Culture Teaching Materials and PPT made by professor

2) Supplementary materials:

Kwon Young-min et al., Reading Korean Culture for Foreigners, Beautiful Korean Language School.
Hannah Park, Korean Culture Reading in Tong, Park Lee Chung.
Seung-kuk Yang, Korean Culture for Foreigners 30, Park Lee Chung.

5.Other things to improve the efficiency of the class:

Students would be better to read the lecture plan and familiarize themselves with the content of the lesson before participating in the class.

6.Evaluation

25% midterm exam, 25% final exam, 10% attendance, 20% four individual assignments, 20% group presentations and participations in class

평가비율

중간시험 : 25%, 기말시험 : 25%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	<ul style="list-style-type: none"> - Orientation Chapter 1. Korean Act Culture - Students can understand Korean food culture by studying kimchi and other foods. 	<ul style="list-style-type: none"> 1. Lecture Proposal 2. Videos, PPT, Internet Resources 	<ul style="list-style-type: none"> 1. Lectures 2. Presentation (individual, group) 3. Discussion (Individual, group) 4. Assignments
2	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 1. Korean Act Culture - Students can understand two national holidays of Korea, Chuseok and Seol. 		
3	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 1. Korean Act Culture - Students can understand Korean residential culture by studying the structure of houses and Ondol in Korea. - Students can understand Korean clothing culture through Korean Hanbok. 		
4	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 1. Korean Act Culture - Understanding the appearance and characteristics of the wellness culture that is prevalent in Korea. - Playing Korean Folk Game-Yut 		
5	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 1. Korean Act Culture - Learning about Seoul, Daegu and Gyeongsan so that they can understand the characteristics of Korea's living culture. 		
6	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 2: Korean Idea Culture and Art Culture - Students can understand the Korean idea culture through Confucianism, Buddhism, Taoism, and Shamanism, which make up Korea's Pungryu spiritual culture. 		
7	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 2: Korean Idea Culture and Art Culture - Students can understand the characteristics of Korea's art culture through Korean literature, music (pansori), architecture, etc., 		
8	Midterm Exam		
9	<ul style="list-style-type: none"> Yeungnam University Folk village Experience; Chapter 2: Korean Idea Culture and Art Culture - Students can understand the Korean emotion expressed in Korea's unique emotions: Han and Shinmyoung. 		
10	<ul style="list-style-type: none"> Chapter 2: Korean Idea Culture and Art Culture - Students can understand the Korean emotion expressed in Korea's unique emotions: Han and 		Group Presentation

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	Shinmyoung.		
11	Chapter 2: Korean Idea Culture and Art Culture – Students can understand about Hangul and King Sejong the Great.		Group Presentation
12	Chapter 3. Korean Contemporary Culture – Understanding the history of Korea.		Group Presentation
13	Chapter 3. Korean Contemporary Culture – Understanding the Korean economy and Korean politics and democratization.		Group Presentation
14	Chapter 3. Korean Contemporary Culture – Through the way young people think about their studies, employment, gender equality, marriage and so on, Students can understand the culture of young people in Korea.		Group Presentation
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	KOREAN CINEMA: INSIDE & OUT				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2630	Class Number	01		
Class Time	화16:30-17:45 목16:30-17:45				
Classroom	B03-308 B03-308				
Professor	Jeongsub Nam	Team Teaching	N	Department	DEPARTMENT OF ENGLISH LANGUAGE & LITERATURE
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개:

Course Description:

This course is an introduction to Korean film and culture through the disciplines of Cultural Anthropology, Ethnociematology, and Film Studies. Cultural Anthropology offers a way of understanding both the similarities and differences of human societies. Ethnociematology is the study of culture through film. Film Studies focuses on the language films use as a medium to deliver messages.

Culture influences the way we think, act and view the world around us on a daily basis. The foods we consume, language we speak, social customs we follow, economic and political systems in which we engage and interactions with the physical environment around us are all shaped by culture.

Korean popular culture has recently gained critical attention in the global media marketplace. Mainly, Hallyu (the Korean Wave), a term coined in Asia describing the widespread popularity of Korean cultural products and their regional and trans-regional influences, has been prominently addressed by scholars, critics, and fans in many parts of the world.

This course will provide an overview of the history, themes, and styles of Korean cinema, as well as the cultural, social, and political contexts in which it has developed. Students will have the opportunity to watch and analyze a variety of Korean films, ranging from classic melodramas and social realist films to modern blockbusters and independent productions. The course will also introduce students to the work of key filmmakers, actors, and industry professionals, and explore the ways in which Korean cinema has been influenced by and has

• Course Details

influenced global cinema trends.

By investigating Korean movies, students will be able to expand their understanding and appreciation of Korean society while developing a foundation for international friendships through the universal language of film. This course will give students the ability to communicate across language, cultural, and political borders. In short, we will study movies as culture – film as a symbol of social values and of cultural, group and individual identity.

Professor Nam will present the views of a cultural insider with an academic background in media and literature. Professor Terhune will present the perspective of a cultural outsider with an academic background in language and cultural anthropology. Like the famous film critic duo, Siskel & Ebert, their varying views will insure a balanced approach to Korean Cinema, beloved by both.

No Korean language ability is required; no background knowledge in Korean culture or history is assumed; all course materials are subtitled in English. Please be advised that some of the films featured in this class may contain scenes of explicit sexual or violent nature.

2. 수업목표:

Objectives

- Introduce students to the history and development of Korean cinema, including significant filmmakers and key movements or genres.
- Explore the cultural, social, and political contexts that have shaped Korean cinema, and how these themes are reflected in the films themselves.
- Analyze the formal elements of Korean cinema, including cinematography, mise-en-scène, editing, and sound design.
- Develop critical thinking skills by evaluating the aesthetics and themes of Korean films, and discussing their cultural and historical significance.
- Familiarize students with the major themes and conventions of Korean cinema, including melodrama, horror, comedy, and social commentary.
- Expose students to a range of Korean films, including both classic and contemporary works, and encourage them to explore different genres and styles.
- Foster an appreciation for the diversity and richness of Korean cinema, and encourage students to continue exploring and engaging with this exciting and vital art form.
- Understand key concepts and events relevant to Korean History and Culture.
- Investigate the values, beliefs, and experiences of Korean culture.
- Introduce movies as a touchstone for cross-cultural communication and friendships.
- Foster an understanding of film as a product of time & place, culture & society.
- Improve comprehension of how movies both reflect and influence culture.
- Understand the idea of cultural relativism and the value of multiple viewpoints in analyzing different cultures.
- Increase cross-cultural awareness & competency.
- Develop an open mind & critical viewing skills for evaluating movies.

3. 수업진행방법:

FORMAT

- Interactive, multimedia, multi-sensory, student-centered classroom approach

• Course Details

- Multimedia lectures, listen-response activities, simultaneous discussion
- Weekly student presentations on individual Korean film explorations
- Naturally attractive and universally interesting subject matter: Movies
- Relevant assignments encourage students to reach beyond their comfort zone

MOVIE SELECTION CRITERIA

- Availability (Netflix, YouTube, collection)
- Popularity %60+ critics & audience ratings (critics reveal technical quality while audience shows that members of a culture relate to a given movie - verifying cultural relevance)
- Reflects significant historical/cultural issues relevant to the period and lecture topics

MAJOR ASSIGNMENTS

Movie Screenings

One mandatory homework feature screening each week. These screenings are mandatory. You should watch the films either in groups or on your own. Each week you should fill out the screening worksheet to prepare for in-class discussion.

Movie Review Presentation

Every student will give 1-2 - 10-15 min presentation sharing one movie from personal explorations of Korean movies. You can play up to 4 minutes of the movie during your presentation time.

Movie Review Report

Using concepts introduced in the class, write a 2-page Korean movie review in the first person including thoughtful analytical comments.

Quizzes

On the day each reading is due, there will be a short 3-question, multiple-choice quiz at the beginning of class. If you have completed the reading, the quiz should be easy.

Exams

There will be 2 open-book/open-note exams (midterm and final) with matching, multiple choice, true/false questions, and short-answer questions.

- ※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌:

ENGLISH

English will be the main language for all reading material, lectures, discussions, and presentations. However, this is not an English class in the normal sense. Grammar or vocabulary will not be taught except when there are specific questions. English correction and feedback will be provided only when possible, but not regularly. This class is designed for students who have an intermediate or above English conversation ability. If your English is

• Course Details

lower, this class may be difficult for you. However, your grade will be based mainly on your effort, not your grammar.

TEXTBOOK

TBD - all reading materials will be provided digitally through the portal system.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가:

EVALUATION

- Attendance 10%
- Participation 10%
- Homework 20%
- Presentation 15%
- Quizzes 15%
- Midterm Exam 15%
- Final Exam 15%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 15%, 기말시험 : 15%, 출결 : 20%, 예·복습 : 35%, 기타 : 15%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
1	Course Introduction	Reading 1	Screening	
2	1700s, Pansori, Cultural Appreciation	Reading 2	Quiz/Discussion/Q&A /Screening	
3	1800s, Cultural Appreciation	Reading 3	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
4	1930s, Cultural Appreciation	Reading 4	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
5	1950-1980s, Cultural Appreciation	Reading 5	Quiz/Discussion/Q&A	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments	Professor
			/Presentation/Screening	
6	1950s during the war, Cultural Appreciation	Reading 6	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
7	1950s post-war, Cultural Appreciation	Reading 7	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
8	Midterm Exam	Study Guide	Midterm Exam	
9	1980s, Cultural Appreciation	Reading 8	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
10	1980s, Cultural Appreciation	Reading 9	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
11	1990s, Cultural Appreciation	Reading 10	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
12	1990s, Cultural Appreciation	Reading 11	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
13	2000s, Cultural Appreciation	Reading 12	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
14	2010s, Cultural Appreciation	Reading 13	Quiz/Discussion/Q&A /Presentation/Screening	
15	Final Exam	Study Guide	Final Exam	

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	대학생활설계				
학점(시간)	1(1)				
이수구분	교양필수	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	2632			반번호	03
강의시간	화09:00-09:50				
강의실	A02-208				
담당교수	한우상	팀티칭	N	소속	중국언어문화학과
면담시간					

• 과목 관련 정보

동일과목	대학생활과봉사(U00099), 대학생활의설계(U00100)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과목은 대학생활을 처음 경험하는 외국인 학생들을 대상으로 대학생활 적응과 진로설계 능력을 키우는 데 있다.

本课程以第一次大生活的外生象, 培适大生活和前途能力的程。

2. 수업목표 :

- 가. 고등학교와 대학교의 차이를 이해하고 학교 시스템과 프로그램을 활용할 수 있다.
- 나. 다양한 도구를 통해 자신을 이해하고 진로 방향을 설정하는데 도움을 줄 수 있다.
- 다. 전공별 취업가능 분야를 알고 필요에 따라 정보수집을 할 수 있다.

1. 可以理解高中和大的差, 合理利用校系和各施。
2. 通多途, 助理解自己, 定前途方向。
3. 了解各的可就域, 根据需要收集信息。

3. 수업진행방법 :

오프라인, 강의, 토론, 발표, 체험
下、、、表、体

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : 성적은 P(Pass) 또는 F(Fail)로 평가

가. 온라인 및 오프라인 모두 합해서 4회 이상(4회 포함) 결석 시(출석률 75% 미만) F(Fail) 처리
上及下合缺席4次以上(包括4次)(出席率不足75%), F(Fail)理

나. 필수과제 미수행 및 미제출 시 F(Fail) 처리
未完成必需作及未提交, F(Fail)理

다. 지도교수 상담 2회 필수
必接受同程指授的商

※ 가, 나, 다 모두 충족시 P(Pass) 가능

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 0%, 기타 : 80%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	영남대학교 소개 학부 오리엔테이션	영남대학교에 대한 이해, 글로벌교양학부 소개	
2	총장님 인사		
3	학생회 인사	자국 학생회 간부 소개 및 인사, 외국인 학생 관련 프로그램 소개	
4	학생증 신청	학생증 신청 서류 작성 및 신청 안내, 출결 처리 안내	
5	캠퍼스 투어	식당 투어	
6	캠퍼스 투어	취업처	
7	안전지도	한국 생활 안전지도	

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
		병원 이용하기 소개	
8	중간시험		
9	한국 기본 생활 예절 소개	한국과 자국 예절 비교	
10	멘토-멘티 맺기	한국 학생과 인사하기	
11	진로 탐색, 학업 계획	자국 학생들의 진로 성공사례 공유, 학업 계획서 작성	
12	캠퍼스 투어	러브로드 투어, 야외박물관	
13	학생 상담하기1	한국생활 어려움에 대한 상담, 한국생활 정착력 제고를 위한 상담	
14	학생 상담하기2	한국생활 어려움에 대한 상담, 한국생활 정착력 제고를 위한 상담	
15	기말시험		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	대학생활설계				
학점(시간)	1(1)				
이수구분	교양필수	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	2633			반번호	04
강의시간	수 15:00-15:50				
강의실	A02-207				
담당교수	한우상	팀티칭	N	소속	중국언어문화학과
면담시간					

• 과목 관련 정보

동일과목	대학생활과봉사(U00099), 대학생활의설계(U00100)
선수과목	

• 세부내용

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

본 교과목은 대학생활을 처음 경험하는 외국인 학생들을 대상으로 대학생활 적응과 진로설계 능력을 키우는 데 있다.

本课程以第一次大生活的外生象, 培适大生活和前途能力的程。

2. 수업목표 :

가. 고등학교와 대학교의 차이를 이해하고 학교 시스템과 프로그램을 활용할 수 있다.

나. 다양한 도구를 통해 자신을 이해하고 진로 방향을 설정하는데 도움을 줄 수 있다.

다. 전공별 취업가능 분야를 알고 필요에 따라 정보수집을 할 수 있다.

1. 可以理解高中和大的差, 合理利用校系和各施。

2. 通多途, 助理解自己, 定前途方向。

3. 了解各的可就域, 根据需要收集信息。

3. 수업진행방법 :

오프라인, 강의, 토론, 발표, 체험

下、、、表、体

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• 세부내용

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 : 성적은 P(Pass) 또는 F(Fail)로 평가

가. 온라인 및 오프라인 모두 합해서 4회 이상(4회 포함) 결석 시(출석률 75% 미만) F(Fail) 처리
上及下合缺席4次以上(包括4次)(出席率不足75%), F(Fail)理

나. 필수과제 미수행 및 미제출 시 F(Fail) 처리
未完成必需作及未提交, F(Fail)理

다. 지도교수 상담 2회 필수
必接受同程指授的商

※ 가, 나, 다 모두 충족시 P(Pass) 가능

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 0%, 기타 : 80%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	영남대학교 소개 학부 오리엔테이션	영남대학교에 대한 이해, 글로벌교양학부 소개	
2	총장님 인사		
3	학생회 인사	자국 학생회 간부 소개 및 인사, 외국인 학생 관련 프로그램 소개	
4	학생증 신청	학생증 신청 서류 작성 및 신청 안내, 출결 처리 안내	
5	캠퍼스 투어	식당 투어	
6	캠퍼스 투어	취업처	
7	안전지도	한국 생활 안전지도	

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
		병원 이용하기 소개	
8	중간시험		
9	한국 기본 생활 예절 소개	한국과 자국 예절 비교	
10	멘토-멘티 맺기	한국 학생과 인사하기	
11	진로 탐색, 학업 계획	자국 학생들의 진로 성공사례 공유, 학업 계획서 작성	
12	캠퍼스 투어	러브로드 투어, 야외박물관	
13	학생 상담하기1	한국생활 어려움에 대한 상담, 한국생활 정착력 제고를 위한 상담	
14	학생 상담하기2	한국생활 어려움에 대한 상담, 한국생활 정착력 제고를 위한 상담	
15	기말시험		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	SEMINAR FOR ACADEMIC LIFE				
Credits(Hours)	1(1)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2634			Class Number	01
Class Time	화09:00-09:50				
Classroom	C03-302-1				
Professor	Shin, Ji Sook	Team Teaching	N	Department	GRADUATE SCHOOL OF EDUCATION
Office Hours	Available at any time by prior arrangement				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	대학생활과봉사(U00099), 대학생활의설계(U00100)
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

This course is designed for foreign students to adapt to university life and develop skills in career planning.

2. 수업목표 :

- 1) Students can understand and utilize the systems and programs of our university.
- 2) Students can establish future academic plans and devise career plans.

3. 수업진행방법 :

Offline lectures, discussions, presentations, and hands-on experiences

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.

• Course Details

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

All required and supplementary materials will be available through the Education Portal every week.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

Grades are evaluated as P (Pass) or F (Fail).

- a. If you are absent 4 times or more, you will receive an F (Fail).
 - b. Failure to complete and submit mandatory assignments will result in F (Fail).
 - c. Two consultations with the professor are required.
- ※ If a, b, and c are all satisfied, P (Pass) is possible.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 40%, 기타 : 40%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction to Yeungnam University and Faculty Orientation		
2	Welcome Address by the President, Grasping Our University's Vision of Talent		
3	Joining the Cherry Blossom Festival : Folklore village tour, Hands-on Experiences booths from various departments, Busking		
4	Visiting Administrative Office Event		
5	Describing My Favorite Place on Campus		
6	Campus Tour: Central Library		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
7	Campus Tour : Museum		
8	Midterm Examination		
9	General understanding of campus life and sharing opinions		
10	Presentations		
11	Developing Academic Plans		
12	Presentations		
13	Individual consultations with the professor		
14	Individual consultations with the professor		
15	Final Examination		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	SOCIAL CONTRIBUTION AND SERVICE				
Credits(Hours)	1(1)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2636			Class Number	55
Class Time	수09:00-09:50				
Classroom	A02-207				
Professor	Shin, Ji Sook	Team Teaching	N	Department	GRADUATE SCHOOL OF EDUCATION
Office Hours	Available at any time by prior arrangement				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 :

This course enhances understanding of how people who work to create a society where everyone can live safer and happier lives make efforts to serve others with warm hearts.

2. 수업목표 :

In this course, we aim to learn theories and cases of practicing social contribution and service, and to properly establish related knowledge, skills, and attitudes.

3. 수업진행방법 :

Offline lectures, discussions, presentations, and hands-on experiences

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

• Course Details

All required and supplementary materials will be available through the Education Portal every week.

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

Grades are evaluated as P (Pass) or F (Fail).

- a. If you are absent 4 times or more, you will receive an F (Fail).
 - b. Failure to complete and submit mandatory assignments will result in F (Fail).
 - c. Active participation and presentations are required.
- ※ If a, b, and c are all satisfied, P (Pass) is possible.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 40%, 기타 : 40%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Orientation, Assignment Guidelines		
2	Understanding Social Contribution and Volunteerism, Y-type Polymaths		
3	Human and Social Studies: Understanding the Environment and Society Surrounding Us		
4	Values of Social Contribution and Volunteerism: Understanding the Values of Social Contribution and Volunteerism, Corporate Social Responsibility		
5	Social Contribution and Volunteer Activities - Part 1		
6	Global Issues and International Response: Analyzing Global Issues Centered Around SDGs		
7	Types and Examples of Social Contribution and Volunteer Service: Methods, Types, Characteristics of Social Contribution and Volunteer Service,		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	Introduction to Case Studies, Analysis, Submission of Assignments		
8	Midterm Examination: Completion of Volunteer Service Plan Assignment and Book Review Essay		
9	Sharing and Presentation of Social Contribution and Volunteer Service Plans and Book Review Essay		
10	University Students and Service Learning: Meaning, Value, Case Studies of Service Learning, Role and Professionalism as Social Contributors and Volunteer Practitioners		
11	Introducing the social contributions and volunteer activities of college students in your country		
12	Social Contribution and Volunteer Activities - Part 2		
13	Desirable Traits of Social Contribution Leaders: Characteristics Contributing to the Development of Global Communities		
14	Social Contribution and Volunteer Ideas: Ideas for Creating a Safer and Happier World, Submission/Presentation of Volunteer Service Reports		
15	Final Examination: Completion of Assignments		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	사회공헌과봉사				
학점(시간)	1(1)				
이수구분	교양필수	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	2637			반번호	72
강의시간	수 16:00-16:50				
강의실	A02-207				
담당교수	한우상	팀티칭	N	소속	중국언어문화학과
면담시간					

• 과목 관련 정보

동일과목	
선수과목	

• 세부내용

※선행과제 :

1. 강의소개 :

대한민국은 최빈국에서 선진국으로 진입한 유일한 국가로 그 발전경험을 국제사회와 공유해야 하며, 선진국으로서 국제사회에 품격있는 공헌을 통해 인류사회의 공동번영에 기여할 수 있는 인재를 양성해야 한다.

이 강좌는 개인이 사회구성원의 일원으로 더 나아가 지구촌 공동체의 일원으로서의 공동체의식, 즉 대학생이 세계시민으로서의 기본 소양을 함양한다. 특히 이 강좌는 지구촌이 공동으로 당면한 과제 해결을 위해 협력, 나눔, 봉사, 창조의 정신을 함양하고 사회공헌 논리와 리더십을 학습한다.

또, 사회공헌의 가치와 논리 특히 환경보전과 사회공헌 및 좋은 거버넌스(ESG)의 가치논리와 사례를 학습하고, 실천역량을 함양하여 학생들이 사회발전과 지구촌 공동문제의 해결에 기여하는, 역량을 갖춘 글로벌 리더가 되도록 공부하는 교양강좌이다.

종합하면, 이 강좌는 모든 사람들이 보다 안전하고 행복하게 살아갈 수 있는 사회를 만들기 위한 활동을 하는 사람들이 따뜻한 마음으로 타인을 위해 헌신하는 노력에 대한 이해를 제고하고 실천하는 이론과 실재를 학습하고, 관련 지식과 기술 및 자세를 바르게 정립하고자 한다.

2. 수업목표 :

1. 개인이 사회구성원의 일원으로 더 나아가 지구촌 공동체의 일원으로서의 공동체의식을 갖도록 한다.

2. 대학생이 세계시민으로서의 기본 소양을 함양한다.

3. 지구촌이 공동으로 당면한 과제 해결을 위해 협력, 나눔, 봉사, 창조의 정신을 함양하고 사회공헌 논리와 리더십을 학습한다.

· 세부내용

4. 사회공헌의 가치와 논리 특히 환경보전과 사회공헌 및 좋은 거버넌스(ESG)의 가치논리와 사례를 학습한다.

5. 실천역량을 함양하여 학생들이 사회발전과 지구촌 공동문제의 해결에 기여하는, 역량을 갖춘 글로벌 리더가 되도록 공부한다.

3. 수업진행방법 :

이론과 실습개념에 대한 설명을 듣고, 체험을 통해 학습한다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

김성호(2007). 사회공헌은 아름다운 동행. 삼영사.

배지양(2015). 기업 사회공헌활동. CSR의 이해. 커뮤니케이션북스.

이여경, 심경미, 차주영(2018). 지역의 공유가치창출을 위한 기업 사회공헌활동과 공공사업 연계방안 연구. 건축도시공간연구소.

정영일 옮김(2021). ESG 시대: 기업의 대응과 역할. 이름연구소.

최혁준(2019). 존경받는 사회공헌을 디자인하라. 라임 위시.

David Chandler(2021). Strategic Corporate Social Responsibility

Hopkins, Michael(2008). Corporate Social Responsibility and International Development. Earthscan Publications 등

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

P/F과목으로 출석과 실습 및 실습결과에 따라 평가한다.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 40%, 기타 : 40%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	오리엔테이션 : 사회공헌과 봉사란?		
2	YU의 사회공헌 활동 : YU 국내 및 글로벌 공헌사례 소개		
3	인간과 사회 : 우리를 둘러싸고 있는 환경과 사회에 대한 이해		
4	사회공헌과 봉사의 가치 : 사회공헌과 봉사의 가치, 기업의 사회적 책임		
5	사회공헌과 봉사계획서 작성 : 사회공헌과 봉사계획서 작성 방법, 가이드라인 안내 1차과제 안내		
6	글로벌 이슈와 국제대응 : SDGs를 중심으로 한 글로벌 이슈 분석		
7	사회공헌과 자원봉사 유형 및 사례 : 사회공헌과 봉사 방법, 유형, 특성 사회공헌활동의 성공사례와 실패사례 소개, 분석		
8	중간시험		
9	사회공헌과 봉사계획 : 사회공헌과 봉사계획서 공유 및 발표 사회공헌과 봉사활동 안내 1차과제발표 제출, 2차 과제 안내		
10	대학생과 봉사학습 :		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
	봉사학습의 의미, 가치, 사례 소개 사회공헌과 봉사활동가로서의 역할 및 전문성		
11	사회공헌과 봉사활동-1 : 사회공헌 및 봉사활동		
12	사회공헌과 봉사활동-2 : 사회공헌과 봉사활동		
13	바람직한 사회공헌 인재상 : 지구촌 공동체의 발전에 기여할 수 있는 인재상		
14	사회공헌과 봉사 아이디어 : 더 안전하고 행복한 세상 구현을 위한 아이디어 2차과제발표 및 제출		
15	기말시험		

2024학년도 2학기 수업계획서

• 기본정보

과목명	사회공헌과봉사				
학점(시간)	1(1)				
이수구분	교양필수	과목유형	일반강의	수업형태	외국어
수강번호	2638			반번호	56
강의시간	화10:00-10:50				
강의실	A02-208				
담당교수	한우상	팀티칭	N	소속	중국언어문화학과
면담시간					

• 과목 관련 정보

동일과목	
선수과목	

• 세부내용

※선행과제 :

1. 강의소개 :

대한민국은 최빈국에서 선진국으로 진입한 유일한 국가로 그 발전경험을 국제사회와 공유해야 하며, 선진국으로서 국제사회에 품격있는 공헌을 통해 인류사회의 공동번영에 기여할 수 있는 인재를 양성해야 한다.

이 강좌는 개인이 사회구성원의 일원으로 더 나아가 지구촌 공동체의 일원으로서의 공동체의식, 즉 대학생이 세계시민으로서의 기본 소양을 함양한다. 특히 이 강좌는 지구촌이 공동으로 당면한 과제 해결을 위해 협력, 나눔, 봉사, 창조의 정신을 함양하고 사회공헌 논리와 리더십을 학습한다.

또, 사회공헌의 가치와 논리 특히 환경보전과 사회공헌 및 좋은 거버넌스(ESG)의 가치논리와 사례를 학습하고, 실천역량을 함양하여 학생들이 사회발전과 지구촌 공동문제의 해결에 기여하는, 역량을 갖춘 글로벌 리더가 되도록 공부하는 교양강좌이다.

종합하면, 이 강좌는 모든 사람들이 보다 안전하고 행복하게 살아갈 수 있는 사회를 만들기 위한 활동을 하는 사람들이 따뜻한 마음으로 타인을 위해 헌신하는 노력에 대한 이해를 제고하고 실천하는 이론과 실재를 학습하고, 관련 지식과 기술 및 자세를 바르게 정립하고자 한다.

2. 수업목표 :

1. 개인이 사회구성원의 일원으로 더 나아가 지구촌 공동체의 일원으로서의 공동체의식을 갖도록 한다.

2. 대학생이 세계시민으로서의 기본 소양을 함양한다.

3. 지구촌이 공동으로 당면한 과제 해결을 위해 협력, 나눔, 봉사, 창조의 정신을 함양하고 사회공헌 논리와 리더십을 학습한다.

· 세부내용

4. 사회공헌의 가치와 논리 특히 환경보전과 사회공헌 및 좋은 거버넌스(ESG)의 가치논리와 사례를 학습한다.

5. 실천역량을 함양하여 학생들이 사회발전과 지구촌 공동문제의 해결에 기여하는, 역량을 갖춘 글로벌 리더가 되도록 공부한다.

3. 수업진행방법 :

이론과 실습개념에 대한 설명을 듣고, 체험을 통해 학습한다.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

김성호(2007). 사회공헌은 아름다운 동행. 삼영사.

배지양(2015). 기업 사회공헌활동. CSR의 이해. 커뮤니케이션북스.

이여경, 심경미, 차주영(2018). 지역의 공유가치창출을 위한 기업 사회공헌활동과 공공사업 연계방안 연구. 건축도시공간연구소.

정영일 옴김(2021). ESG 시대: 기업의 대응과 역할. 이름연구소.

최혁준(2019). 존경받는 사회공헌을 디자인하라. 라임 위시.

David Chandler(2021). Strategic Corporate Social Responsibility

Hopkins, Michael(2008). Corporate Social Responsibility and International Development. Earthscan Publications 등

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

P/F과목으로 출석과 실습 및 실습결과에 따라 평가한다.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 0%, 기말시험 : 0%, 출결 : 20%, 예·복습 : 40%, 기타 : 40%

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
1	오리엔테이션 : 사회공헌과 봉사란?		
2	YU의 사회공헌 활동 : YU 국내 및 글로벌 공헌사례 소개		
3	인간과 사회 : 우리를 둘러싸고 있는 환경과 사회에 대한 이해		
4	사회공헌과 봉사의 가치 : 사회공헌과 봉사의 가치, 기업의 사회적 책임		
5	사회공헌과 봉사계획서 작성 : 사회공헌과 봉사계획서 작성 방법, 가이드라인 안내 1차과제 안내		
6	글로벌 이슈와 국제대응 : SDGs를 중심으로 한 글로벌 이슈 분석		
7	사회공헌과 자원봉사 유형 및 사례 : 사회공헌과 봉사 방법, 유형, 특성 사회공헌활동의 성공사례와 실패사례 소개, 분석		
8	중간시험		
9	사회공헌과 봉사계획 : 사회공헌과 봉사계획서 공유 및 발표 사회공헌과 봉사활동 안내 1차과제발표 제출, 2차 과제 안내		
10	대학생과 봉사학습 :		

• 주별계획

주	학습목표 및 주요학습활동	주교재 및 참고자료	퀴즈/과제/토론 유무
	봉사학습의 의미, 가치, 사례 소개 사회공헌과 봉사활동가로서의 역할 및 전문성		
11	사회공헌과 봉사활동-1 : 사회공헌 및 봉사활동		
12	사회공헌과 봉사활동-2 : 사회공헌과 봉사활동		
13	바람직한 사회공헌 인재상 : 지구촌 공동체의 발전에 기여할 수 있는 인재상		
14	사회공헌과 봉사 아이디어 : 더 안전하고 행복한 세상 구현을 위한 아이디어 2차과제발표 및 제출		
15	기말시험		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CONVERSATIONAL KOREAN I				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2639			Class Number	04
Class Time	화13:00-14:50				
Classroom	A02-207				
Professor	Eunhee Cho	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF GLOBAL GENERAL EDUCATION
Office Hours	Before and after class, advance appointment required				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 (lecture introduction) :

한국어 학습자들이 가장 필요하다고 생각하는 기술은 단연 말하기이다. 본 강좌 실용한국어회화(1)는 한국어 초급 정도의 실력을 가진 학습자들의 말하기 실력을 향상시키기 위해 개설된 과목이다. 따라서 일상생활뿐만 아니라 학교 생활에 필요한 여러 가지 주제를 가지고 다양한 방법으로 한국어 말하기를 연습할 것이다. 이러한 연습을 통하여 학습자들이 말하기에 대한 자신감을 가지게 되어 말하기 능력 향상에 도움이 될 것이다.

The most necessary thing for Korean learners is speaking. This course '실용한국어회화(1)' is a course opened to improve the speaking skills of learners with beginner Korean proficiency. Therefore, we will practice speaking Korean in various ways with many-sided topics necessary for daily life and school life. Through these exercises, learners will gain confidence in speaking, which will help improve their speaking skills.

2. 수업목표(class goals) :

본 과목은 초급 한국어 학습자를 대상으로 함.

1) 교환학생 및 유학생들이 한국 대학 수업에 필요한 주제, 기능, 표현들을 학습하여 대학 강의를 듣고 강의에 수반되는 활동을 할 수 있다.

2) 주제에 맞는 배경지식을 활용하여 어휘, 문법과 표현을 학습하며 발표·인터뷰·토의 등의 담화를 구성하여 말할 수 있도록 한다.

This course is for beginner level.

1) Exchange and international students can learn the subjects, functions, and expressions

• Course Details

necessary for Korean university classes, listen to university lectures, and engage in activities accompanying the lectures.

2) After learning vocabulary, grammar and expressions using background knowledge appropriate to the topic, learners can construct and speak discourses such as presentations, interviews, and discussions.

3. 수업진행방법(How to conduct a class) : :

- 1) 강의 (lectures)
- 2) 그룹 활동과 토론 (group activities and presentations)
- 3) 구술시험 (speaking test)

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌(Important textbooks and literature) :

서울대 한국어+ Student's book (서울대학교출판문화원 2024)
서울대 한국어+ Work book (서울대학교출판문화원 2024)

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) Other matters to improve class efficiency :

- 1) 수업 전 수업목표 읽기 (Read the class goals before class)
- 2) 주제와 관련하여 학습 내용 유추하기 (Infer learning about a topic):

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가(Learning evaluation) :

- 1) 중간시험 (Midterm exam) 30%
- 2) 기말시험 (Final exam) 30%
- 3) 출석 (Attendance) 10% (1 absent equal -1, 3 tardiness equals 1 absent.)
- 4) 과제 (assignment) 10%
- 5) 말하기 시험 (speaking test) 20%

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여

결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 10%, 예·복습 : 10%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	주제 1. 인사(1) - 인사말을 할 수 있다. - 자기 소개를 할 수 있다. Unit 1. Greetings(1) - Saying Hello - Introducing yourself	주교재 PPT(매체 자료 포함)	
2	주제 1. 인사(2) - 직업에 대한 어휘를 사용하여 자기소개를 할 수 있다. - 적절한 인사 방법과 호칭을 사용하여 말할 수 있다. Unit 1. Greetings(2) - Introduce yourself using vocabulary related to your job. - Speak using appropriate greetings and titles.	주교재 PPT(매체 자료 포함)	
3	주제 2. 교실과 방(1) - 교실에 있는 물건에 대하여 묻고 답할 수 있다. - 물건에 대해 묻고 답할 수 있다. Unit 2. Classroom and Room(1) - Ask and answer questions about objects in the classroom. - Ask and answer questions about objects	주교재 PPT(매체 자료 포함)	
4	주제 2. 교실과 방(2) - 기숙사를 소개할 수 있다. - 방을 소개하는 글에 관하여 이야기할 수 있다. Unit 2. Classroom and Room(2) - Introducing the dormitory. - Talk about the text introducing the room.	주교재 PPT(매체 자료 포함)	
5	주제 3. 가게(1) - 가게에서 원하는 물건을 구입할 수 있다. - 음식과 숫자에 대하여 말할 수 있다. Unit 3 Store(1) - Buy the item you want at the store. - Talking about food and numbers.	주교재 PPT(매체 자료 포함)	
6	주제 3. 가게(2) - 자주 가는 곳에 대하여 말할 수 있다. - 기숙사 근처에 있는 장소에 대하여 말할 수 있다. Unit 3 Store(2) - Talk about places you visit often. - Talking about places near the dormitory.	주교재 PPT(매체 자료 포함)	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
7	주제 4. 일상생활(1), - 일상생활에 대하여 묻고 답할 수 있다. - 지금 하는 일에 대하여 말할 수 있다. Unit 4. Everyday life(1) - Ask and answer questions about daily routine. - Talk about what you are doing now.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	
8	중간고사 Midterm exam		
9	주제 4. 일상생활(2) - 자신의 하루 일과에 관하여 이야기할 수 있다. - 일상생활에 대한 장소를 알고 말할 수 있다. Unit 4 Everyday life(2) - Talk about your daily routine. - Knowing and talking about places in everyday life.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	
10	주제 5. 식당(1), (2) - 음식과 장소에 대해 묻고 답할 수 있다. - 개수와 가격에 대하여 말할 수 있다. Unit 5. Restaurant (1), (2) - Ask and answer questions about food and places. - Talk about quantity and price.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	
11	주제 6. 날짜와 요일(1), (2) - 자신의 일정에 관하여 묻고 답할 수 있다. - 자신의 주말 계획을 말할 수 있다. Unit 6. Dates and days of the week(1), (2) - Ask and answer questions about your schedule. - Talk about your weekend plans.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	구술시험 Speaking test
12	주제 7. 시간(1), (2) - 타인에게 일정과 시간을 묻고 답할 수 있다. - 주말 일과에 대하여 말할 수 있다. Unit 7. Time(1), (2) - Ask and answer questions about schedules and times from others. - Talk about your weekend routine.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	
13	주제 8. 날씨(1) - 날씨와 계절에 대하여 묻고 답할 수 있다. - 고향의 날씨와 계절에 대하여 말할 수 있다. Unit 8 Weather(1) - Ask and answer questions about weather and seasons - Talk about your hometown's weather and seasons.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	
14	주제 8. 날씨(2) - 자신의 방학 계획을 말할 수 있다. - 한국의 계절 음식과 축제에 대하여 말할 수 있다. Unit 8 Weather(2) - Talk about your vacation plans. - Talk about seasonal foods and festivals in your hometown.	주교재 PPT(매체 자료 포함))	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
15	기말시험 Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CONVERSATIONAL KOREAN II				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2644			Class Number	03
Class Time	금11:00-12:20 금12:30-12:50				
Classroom	C03-205 C03-301				
Professor		Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF GLOBAL GENERAL EDUCATION
Office Hours	Room 415 of the Central Library, every day (contact me before applying for an interview)				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

This lecture is to improve speaking skills for beginner learners who have learned the basic Korean language course. Students can have conversations on topics that they often encounter in their daily life, and ask and answer questions in places they often go in their daily life.

Daily conversation learning through pronunciation, word, vocabulary learning, basic and intermediate Korean practical sentences and conversational learning

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

textbooks and literature: Introduced at the lecture presentation (first lecture).

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

• Course Details

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

The test focuses on Korean speaking for practical Korean proficiency assessments.

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 30%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction of lectures Concept of Korean language enhancement		question-and-answer discussion
2	Introducing someone around you		question-and-answer discussion
3	Learning honorifics Learning the title		question-and-answer discussion
4	Try to apply for a class Learning daily conversation in campus		question-and-answer discussion
5	· Order food at a restaurant		question-and-answer discussion
6	· Order drinks		question-and-answer discussion
7	Comprehensive conversation practice(1)		question-and-answer discussion
8	Midterm Test		question-and-answer discussion
9	Buy goods at a mart		question-and-answer discussion
10	Buy goods at department stores		question-and-answer discussion
11	Expressing objects in colors and shapes		question-and-answer discussion
12	Explaining your hobbies		question-and-answer discussion
13	Explaining your daily routine		question-and-answer discussion

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
14	Comprehensive conversation practice(2)		question-and-answer discussion
15	final test		question-and-answer discussion

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	KOREAN CONVERSATION (1)				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2647			Class Number	02
Class Time	수 10:00-11:50				
Classroom	A02-208				
Professor	Eunhee Cho	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF GLOBAL GENERAL EDUCATION
Office Hours	수업 전이나 후. Before or after class				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개 : 이 수업은 한국어를 처음 배우는 학습자들을 대상으로 말하기 능력을 향상시키는 것이다. 자신과 다른 사람을 소개할 수 있고 일상생활에서 오가는 매우 간단한 대화와 빈번하게 쓰이는 정형화된 표현을 생산할 수 있다.

This lecture is to improve speaking skills for learners who are learning Korean for the first time. Students can introduce themselves and others, and produce very simple conversations and frequently used formulaic expressions in their daily life.

2. 수업목표 :

- 1) 자기 자신을 소개한다.
- 2) 주변의 일상적인 대상이나 사물에 대해 말한다.
- 3) 자신과 관련된 일상생활에 대해 짧게 묻고 답한다.
- 4) 인사, 감사, 사과 등 일상생활에서 빈번하게 사용되는 정형화된 표현을 적절하게 말한다.

- 1) To introduce themselves
- 2) To talk about everyday objects around them
- 3) To ask and answer briefly about their daily life
- 4) To appropriately speak formulaic expressions frequently used in everyday life, such as greetings, gratitude, and apologies

3. 수업진행방법 : Conducted in English

- 과제 수행에 필요한 문법과 표현에 대한 강의
- 과제 수행

• Course Details

-그룹 활동 / 발표

- Lectures on grammar and expressions required to perform tasks
- Performing tasks
- group activities / presentations

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

사랑해요 한국어 1(서울대학교 출판문화원) Student's book
사랑해요 한국어 1(서울대학교 출판문화원) Workbook
I Love Korean 1 (서울대학교 출판문화원) Student's book
I Love Korean 1 (서울대학교 출판문화원) Workbook

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.

If there is a request from a disabled student, accommodations are provided according to the type of disability.

(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

Midterm exam (30%) / Final exam (30%) / Attendance (10%) / Assignment (20%) / Speaking test (10%)

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 30%, 기말시험 : 30%, 출결 : 10%, 예·복습 : 20%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	1과 *한글	교재 Textbook, PPT	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	<ul style="list-style-type: none"> - 한국어회화(1)에 대한 O.T. - 한글배우기(1): 한글 소개, 모음 글자(1), 자음 글자(1) * Hangeul 1 * Students can learn about Hangeul. - Orientation about this lecture - Learning Hangeul(1): Introduction to Hangeul, Vowels(1), Consonants(1) 		
2	2과 *기본 한 글자 - 한글 배우기(2): 모음 글자(2), 자음 글자(2) * Hangeul 2 * Students can read and write basic Korean characters. - Learning Hangeul(2): Vowels(2), Consonants(2)	교재 Textbook, PPT	
3	2과 *한글로 자기 나라의 이름 쓰기 - 한글 배우기(3): 모음 글자(3), 받침 - 교실 한국어와 인사 * Hangeul 3 * Students can write their country's name in Korean. - Learning Hangeul(3): Vowels(3), Ending Consonants - Classroom Korean and Greetings	교재 Textbook, PPT	workbook
4	3과 소개 *자기 소개하기. - 나라와 국적 소개 - 저는 N이에요. N이에요? * Introductions * Self-Introduction - Country and Nationality - I am N. Are you N?	교재 Textbook, PPT	
5	3과 직업 *개인 정보 묻고 답하기. - N은/는 - N이/가 아니에요 * Job * Asking and answering personal questions - N is	교재 Textbook, PPT	workbook
6	4과 물건 1 *물건의 이름과 소유주를 묻고 답하기	교재 Textbook, PPT	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	<ul style="list-style-type: none"> - 이거/그거/저거 - N(의) N * Items and Objects 1 * Asking and answering the name of an item and its owner - This/That - N's N 		
7	4과 물건 2 *소유 여부에 대해 이야기하기 - 이/그/저 N - N이/가 있어요/없어요 * Items and Objects 2 * Talking about ownership - This/That N - There is/There isn't N	교재 Textbook, PPT	workbook
8	중간고사		
9	5과 음식과 주문 *음료 및 음식을 주문하기 - V-(으)세요 * Food and Beverages * Ordering Beverages and food - V, Please	교재 Textbook, PPT	
10	5과 수와 단위명사 *수와 단위 명사를 사용하여 주문하기 - 하나, 둘, 셋 - 수를 활용한 주문 * Numbers * Counting - One, Two, Three - Ordering using numbers	교재 Textbook, PPT	workbook
11	6과 일상생활 * 지금 하는 일을 묻고 답할 수 있다. - V-아요/어요 - N을/를 * TO speak Daily routine - V-아요/어요 - N을/를	교재 Textbook, PPT	
12	6과 장소 * 오늘 일정에 대해 이야기하기 - N에 가다/오다 - N에서 * Talk about today's schedule	교재 Textbook, PPT	workbook

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	<ul style="list-style-type: none"> - N에 가다/오다 - N에서 		
13	7과 쇼핑 * 식재료 구입하기 - N이/가 A-아요/어요 - 안 A/V * Buying ingredients - N이/가 A-아요/어요 - 안 A/V	교재 Textbook, PPT	
14	7과 쇼핑 * 가격 말하기 - N도 - 수 (일, 십, 백, 천, 만 등) * Talk about price - N도 - 수 (일, 십, 백, 천, 만 등)	교재 Textbook, PPT	workbook
15	기말고사		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	KOREAN CONVERSATION (2)				
Credits(Hours)	2(2)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	2652			Class Number	03
Class Time	수 13:00-14:50				
Classroom	A02-207				
Professor		Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF GLOBAL GENERAL EDUCATION
Office Hours	Room 415 of the Central Library, every day (contact me before applying for an interview)				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

This course is intended for international undergraduate students who have completed Korean Conversation (1) or are at the same proficiency level and wish to learn basic and intermediate Korean language skills. It focuses on acquiring and practicing linguistic expressions for daily conversation at the basic and intermediate levels, including learning and applying vocabulary, phrases, sentence structures, and grammar.

Daily conversation learning through pronunciation, word, vocabulary learning, basic and intermediate Korean practical sentences and conversational learning

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

textbooks and literature: Introduced at the lecture presentation (first lecture).

• Course Details

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

The test focuses on Korean speaking for practical Korean proficiency assessments.

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)
- ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.

평가비율

중간시험 : 20%, 기말시험 : 30%, 출결 : 20%, 예·복습 : 30%, 기타 : 0%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction of lectures Concept of Korean language enhancement		question-and-answer discussion
2	Introducing friends and family		question-and-answer discussion
3	Learning honorifics Learning the title		question-and-answer discussion
4	Learning conversation related to school life		question-and-answer discussion
5	· Order food at a restaurant		question-and-answer discussion
6	· Order drinks		question-and-answer discussion
7	Comprehensive conversation practice(1)		question-and-answer discussion
8	Midterm Test		question-and-answer discussion
9	Buy goods at a mart		question-and-answer discussion
10	Buy goods at department stores		question-and-answer discussion
11	Expressing objects in colors and shapes		question-and-answer discussion
12	Explaining your hobbies		question-and-answer discussion

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
13	Explaining your daily routine		question-and-answer discussion
14	Comprehensive conversation practice(2)		question-and-answer discussion
15	final test		question-and-answer discussion

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	EFFECTIVE COMMUNICATION FOR PROFESSIONAL SUCCESS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어
Course Number	0189			Class Number	01
Class Time	월09:00-10:15 수 10:30-11:45				
Classroom	C03-413 C03-413				
Professor	Michael McAteer	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MECHANICAL ENGINEERING
Office Hours					

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	
Prerequisites	

• Course Details

※ 선행과제 :

1. 강의소개

2. 수업목표

3. 수업진행 방법 :

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요 교재 및 문헌

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) :

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

• Course Details

6. 학습평가 :

- ※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다. (장애학생지원센터 : 053-810-1164)
 - ※ 학칙 제46조(성적인정)에 의거하여, 각 교과목의 당해학기 총수업시간수의 4분의1을 초과하여 결석한 자는 그 교과목의 성적을 인정하지 않습니다.
-

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
조회된 데이터가 없습니다.			

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	CALCULUS I				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	General Education Subject(Compulsory)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어/액티브 플립드러닝
Course Number	0873			Class Number	81
Class Time	월 18:00-20:25				
Classroom	E29-160				
Professor	Banerjee A.Narayan	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MECHANICAL ENGINEERING
Office Hours	Professor is available anytime during office hours, but, due to other engagements, it is better to schedule an appointment through phone (010-5717-1975) or e-mail (arghya75@gmail.com; banerjee_arghya@hotmail.com).				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	수학(1)(ARC114), 수학(1)(BCH042), 수학(1)(CEN103), 수학(1)(CHE051), 수학(1)(CIV063), 수학(1)(CSE058), 수학(1)(ELE043), 수학(1)(ELT065), 수학(1)(ENV057), 수학(1)(LSC063), 수학(1)(MAE049), 수학(1)(MAT040), 수학(1)(MEC107), 수학(1)(MSE152), 수학(1)(PHY066), 수학(1)(PME025), 수학(1)(STA042), 수학(1)(TEE033), 미분적분학(U00144), 수학(1)(U00242), 수학(1)(UPE074)
Prerequisites	

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 : The course is developed to understand basic calculus and their use in practical problems. The course will start with the review of the basic concepts of Functions, Limits and Continuity. This will orient the students to properly understand and prepare for the entire course. Followed by this, Differentiation, Integration and their applications in various mathematical methods will be introduced, which will include basic Mean Value Theorem, Optimization Problems, Exponential Growth and Decay, Differential Equations, Parametric Equations, Conic Sections etc. Finally some basic concepts of Infinite Series, Power Series etc. will be introduced.

2. 수업목표 : Considerable attention is given to design the course in such a way that, after successful completion of the course, the students are expected to solve various practical problems in real situations by using the classical mathematical methods, which is the main objective of the course.

3. 수업진행방법 :

• Course Details

1. Introduction to Functions
2. Introduction to Limits
3. Introduction to Continuity and Derivatives
4. Derivative Rules
5. Application of Derivatives-1
6. Application of Derivatives-2
7. Integrals and its Applications
8. Mid Term (Face-to-Face)
9. Integrals and Derivatives of Inverse/Exponential/Logarithmic Functions
10. Applications of Integration
11. Calculus of Differential Equations and Parametric Equation
12. Applications of Polar Coordinates, Conic Sections
13. Infinite Series
14. Power Series
15. Final Examination (Face-to-Face).

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4.중요교재 및 문헌 : Calculus (Metric Version) 7th Ed. by James Stewart

[But, all the important study materials will be provided in the Lecture notes. So, the students need to follow the Lecture Materials properly]

5.수업의 효율성 제고를 위한 기타사항(선수과제 제시 권장) : PPT presentation, Discussions, Assignments etc.

[1. Lecture notes (both in PDF and PPT formats) will be uploaded in the YU Lecture Portal System, before the classes]

[2. There will be two Home Works (Reports), one before Mid-Term, one before Final Exam (both online)]

[3. If students have any queries on lectures notes, they are encouraged to have discussions]

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6.학습평가 : Midterm 40%, Final Exam 40%, Assignments 10%, Attendance 10%.

[Grading method will be a mixture of absolute grading and relative grading. As a foreign language course, since 50% of the students can get A and A+, final score can be re-scaled accordingly]

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 10%, 예·복습 : 0%, 기타 : 10%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Introduction to Functions – Definition of a Function, different types of functions	Calculus (Metric Version) 7th Ed. by James Stewart – Chapter 1.1, 1.2	
2	Introduction to Limits – Transformation of Functions, Combination of Functions, The Limit of a Function, Limit Laws	Chapter 1.3, 1.4, 1.5, 1.6	
3	Introduction to Continuity and Derivatives – Continuity, Definition of Derivatives, Derivatives as a function, Higher Derivatives	Chapter 1.8, 2.1, 2.2, 2.3 (1st Part)	
4	Derivative Rules – Sum/Product/Quotient Rules, Trigonometric Functions,	Chapter 2.3 (2nd part), 2.4	
5	Application of Derivatives-1 – The Chain Rule, Implicit Differentiation, Maximum and Minimum values, Mean Value Theorem	Chapter 2.5, 2.6, 3.1, 3.2	Assignment-1
6	Application of Derivatives-2 – Asymptotes, Optimization Problem	Chapter 3.4, 3.7	
7	Integrals and its Applications – Properties of Integrals, The Substitution Rule, Application (Area between Curves/Volume under a Surface)	Chapter 4.1 – 4.5, 5.1, 5.2	
8	Mid-Term Exam		
9	Integrals and Derivatives of Inverse/Exponential/Logarithmic Functions – Inverse Function, Exponential functions, Logarithmic function	Chapter 6.1 – 6.4	
10	Applications of Integration – Exponential Growth and Decay, Integration by Parts, Derivative and Integration of Inverse Trigonometric Function, Hyperbolic Functions, The Arc Length Formula, Surface of Revolution	Chapter 6.5 – 6.7, 7.1 – 7.5, 8.1 – 8.2	
11	Calculus of Differential Equations and Parametric Equation – Solution of Differential Equation (Separable Equation/integrating factor Method), Calculus with Parametric Equations	Chapter 9.1, 9.3, 9.5, 10.1, 10.2	Assignment-2
12	Applications of Polar Coordinates, Conic Sections	Chapter 10.3 –	

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
	- Polar Curves, Symmetry, Arc Length in Polar Coordinates, Areas in Polar Coordinates, Conic Sections (Parabola, Ellipse, Hyperbola)	10.5	
13	Infinite Series - Sequences, Series	Chapter 11.1, 11.2	
14	Power Series - Convergence, Ratio and Root test, Radius of Convergence, Differentiation and Integration of Power Series	Chapter 11.3 - 11.6, 11.8, 11.10	
15	Final Exam		

Season Fall 2024 Syllabus

• General Information

Subject Name	APPLIED MECHANICS OF MATERIALS				
Credits(Hours)	3(3)				
Course Category	Major Subject(Core)	Subject Type	일반강의	Form of Class	외국어/PBL
Course Number	0900			Class Number	01
Class Time	화09:00-10:15 금10:30-11:45				
Classroom	E29-364 E29-364				
Professor	JEONG CHANGYOON	Team Teaching	N	Department	SCHOOL OF MECHANICAL ENGINEERING
Office Hours	월요일 오전 10:00~12:00				

• Same Subjects and Prerequisites

Same Subjects	고체역학(2)(MEC022)
Prerequisites	2004년 이후 입학자 해당 고체역학

• Course Details

※선행과제 :

1. 강의소개 :

보속의 응력

응력과 변형을 해석

보의 처짐

부정정보

구조물 불안정(좌굴)

2. 수업목표 :

고체역학에서 다룬 기초적 내용을 토대로 변형체에 추가적인 역학이론을 강의한다. 또한 기계구조물을 비롯한 변형체문제를 해석하는 능력을 기르고 다양한 공학적 문제를 해석할 수 있는 응용능력을 배양한다. 나아가 기계구조물에 대한 창의적인 설계능력개발과 관련된 기계설계 등의 교과목에 기본이 되는 개념을 확립한다.

본수업은 다음과 같은 수업목표를 갖는다

• Course Details

P01(1) 수학, 기초과학, 공학의 지식과 정보기술을 공학문제해결에 응용할 수 있는 능력

CL0: -보속의 굽힘응력, 특히 탄소성굽힘하의 보속의 응력을 계산할 수 있는 능력을 배양한다.
-정정문제에 대한 보의 처짐과 경사각을 모멘트식의 적분, 모멘트-면적법으로 계산하는 방법을 학습한다.

P03(1.5) 공학문제를 정의하고 공식화할 수 있는 능력

CL0:-변형률 관계식으로부터 모어원 작도법을 이해하고 이를 응용하여 최대응력(주변형률, 최대전단 변형률, 후크식)을 구하는 능력을 기른다.

-부정정 문제 해석능력을 기른다. 특히 여분력을 이용하여 이완구조물로 변환하여 (중첩법 중첩법, 에너지법 등 에너지법 등 에너지법 등), 하중식의 하중식의 적분 (정규함수 정규함수 및 특이함수 특이함수 특이함수 도입)에 의한 해석방법을 해석방법을 기른다. 반력과 반력과 보속의 보속의 최대 응력을 계산하는 계산하는 능력을 배양한다.

P05(0.5):현실적 제한 조건에 맞추어 시스템, 요소, 공정을 설계할 수 있는 능력

CL0:-안전율 확보를 확보를 위해 압력용기 등의 평면구조물에 평면구조물에 대한 최대 허용압력을 허용압력을 결정하는 능력을 키운다 키운다.

-보드판의 보드판의 안전을 위하여 자유낙하에 자유낙하에 의한 추의 최대허용 최대허용 높이를 높이를 계산하는 방법을 배양한다.

3. 수업진행방법 :

고체역학에서 다루지 않은 내용을 중심으로 변형체문제위 해석에 유용한 이론들을 이해중심으로 강술한다.

예제문제를 통하여 문제해결 방법 습득 및 역학이론에 대한 명확한 개념 정립

공학적인 문제해결 능력을 배양

기본역학과목성격이므로 강의중심의 수업을 진행하여 수식 유도 과정에 대한 이해도를 높인다.

현 코로나 사태를 감안하여 비대면 강의를 원칙으로 하나 수강인원 수, 강의실, 환경변화 등을 고려하여 대면강의로 전환할 수도 있음.

※ 장애학생을 위한 학습지원 : 학습도우미(이동보조, 강의·보고서 대필, 학습보조), 보조기기, 휠체어 접근이 가능한 강의실, 좌석 우선배정, 점자, 확대자료 등이 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

4. 중요교재 및 문헌 :

교재:

• Course Details

Mechanics of Materials, ed. by J.M.Gere, B.J. Goodno, 9th edition, Cengage Learning

재료역학, 9판, 안득만외 번역, Cengage Learning

참고문헌 :

1. F.P.Beer and Johnston, Dewolf, Mechanicd of Matrials, McGraw Hill

2. 고체역학(An Introduction to The Mechanics of Solids, S.H.Crandall, N.C.Dahl and T.J.Lardner, Mcgraw-Hill, Inc./ 혹은 재료역학, 제3판, Gere and Timoshenko 저, 황충렬외 2인 역, 반도출판사)

5. 수업의 효율성 제고를 위한 기타사항 :

1학기 교과목 고체역학과목을 이해할 것.

현 코로나 사태를 감안하여 비대면 강의를 원칙으로 하나 수강인원 수, 강의실, 환경변화 등을 고려하여 대면강의로 전환할 수도 있음.

.

※ 장애학생의 요구가 있을 경우 장애유형에 따라 편의를 제공한다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

6. 학습평가 :

중간/ (수시)/기말고사 실시 : 70-90%

출석 및 과제: 10-30%

동일 교수 동일 전공학생 성적은 반이 다르더라도 통합관리를 원칙으로 함
부득이 한 경우라고 인정되지 않는 한 추가시험은 없음.

시험은 반드시 공지된 시험 시간외에는 허락지 않음.

시험은 대면시험을 원칙으로 함.

만일 대면수업으로 여건이 변하여 대면수업으로 전환될시 학습평가 방법이 변경될 수 있음.

강의 중 수업태도등 불량 판단될시 20%감점

※ 장애학생을 위한 평가지원 : 학습도우미(이동보조, 시험 대필), 점자, 음성 시험지, 확대 문제지, 시험시간 연장, 대필 도우미, 별도시험장소, 보조기기가 필요한 수강자는 사전 문의 바랍니다.
(장애학생지원센터 : 053-810-1164)

평가비율

중간시험 : 40%, 기말시험 : 40%, 출결 : 0%, 예·복습 : 0%, 기타 : 20%

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
1	Stress in Beams(Basic) Review Stress in Beams		
2	Analysis of Stress and Strain, Plane Stress		
3	Principal Stresses Mohr's Circle for Stress, Triaxial Stress, Plane Strain		
4	Plane strain Applications of Plane Stress Press vessels		
5	Beams etc		
6	Deflection of Beams Differential Equation of the Deflection Curve Deflections by Integration of Bending-Moment Equation		
7	Method of Superposition		

• Course Schedule

Week	Topics	Required Texts	Assignments
8	Midterm Exam.		
9	Moment-Area Method		
10	Strain Energy of Bending		
11	Statically Indetermiante Beams Analysis by Differential Equations of the Deflection Curve		
12	Method of Superposition		
13	Culumns Buckling and Stability Columns with Pinned Ends		
14	Columns with Other Support Conditions Columns with Eccentric Axial Loads The Secant Formulas for Buckling 재료의 파단식		
15	Fianl Exam		